

子育て支援に関するアンケート調査
結果報告書



川西市
Kawanishi City

2019年3月

目 次

・ 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査概要	1
3 報告書の見方	1
・ 調査結果（就学前児童調査・小学生児童調査）	2
1 お子さんご家族の状況について	2
2 子どもの育ちをめぐる環境について	7
3 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について（就学前児童）	22
4 地域の子育て支援サービスの利用状況について	31
5 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について（就学前児童）	39
6 病気の際の対応について	41
7 不定期の教育・保育サービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用について	43
8 放課後の過ごし方について	48
9 保護者の就労状況について	56
10 仕事と子育ての両立支援について（就学前児童）	59
11 地域における子育て支援について	65
・ 追加分析	71
1 就学前児童調査	71
2 小学生児童調査	78
・ 自由回答	85
1 子どもたちの「育ち」について	85
2 子どもたちを育む、保護者・地域・社会について	88

I. 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「川西市子ども・子育て計画」の策定にあたり、保育ニーズや川西市の子育て支援サービスの利用状況や利用意向、また、子育て世帯の生活実態、要望・意見などを把握することを目的に、市民意向調査（アンケート調査）として実施しました。

2 調査概要

- 調査地域：川西市全域
- 調査対象者：川西市内在住の「就学前児童」のいる世帯・保護者（就学前児童調査）
川西市内在住の「小学生児童」のいる世帯・保護者（小学生児童調査）
- 調査期間：平成30年10月24日（水）～平成30年11月14日（水）
- 調査方法：郵送配布・回収

調査票	調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
就学前児童	1,500	1,059	70.6%
小学生児童	1,500	951	63.4%
合計	3,000	2,010	67.0%

3 報告書の見方

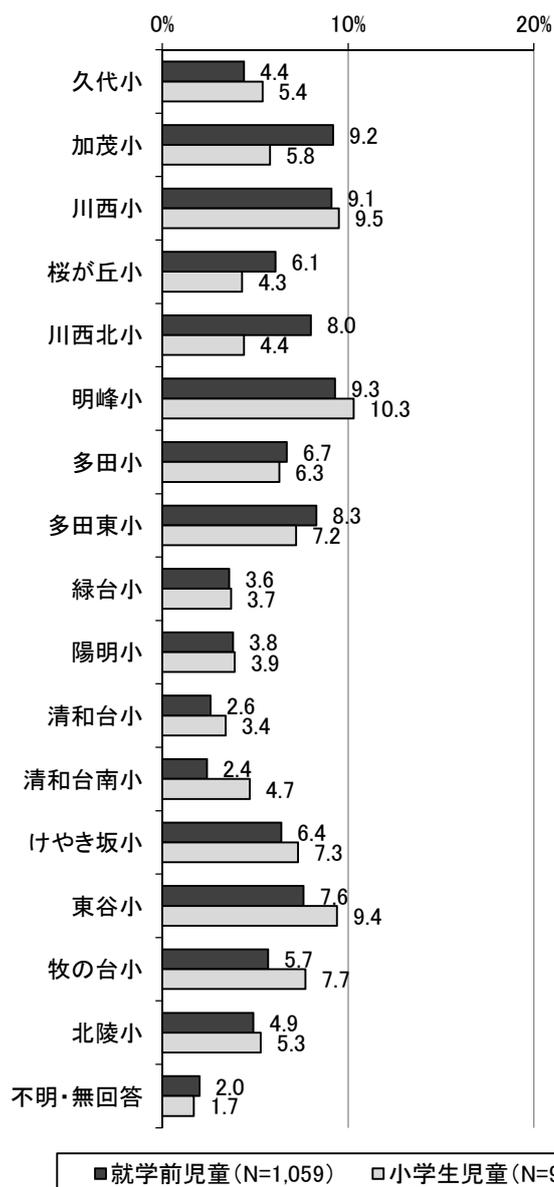
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は設問ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

Ⅱ. 調査結果 (就学前児童調査・小学生児童調査)

1 お子さんご家族の状況について

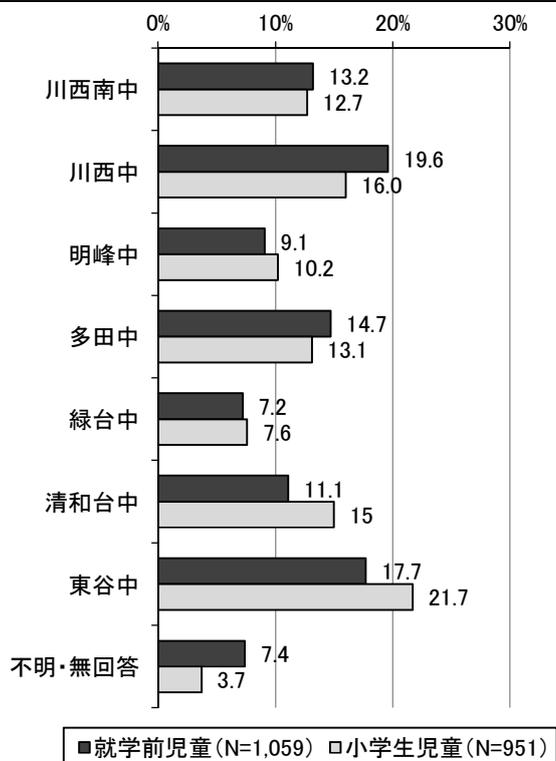
(1) 小学校区〈単数回答〉〔就学前児童調査…問1-1、小学生児童調査…問1-1〕

小学校区についてみると、「明峰小学校区」が就学前児童で9.3%、小学生児童で10.3%と最も高くなっています。



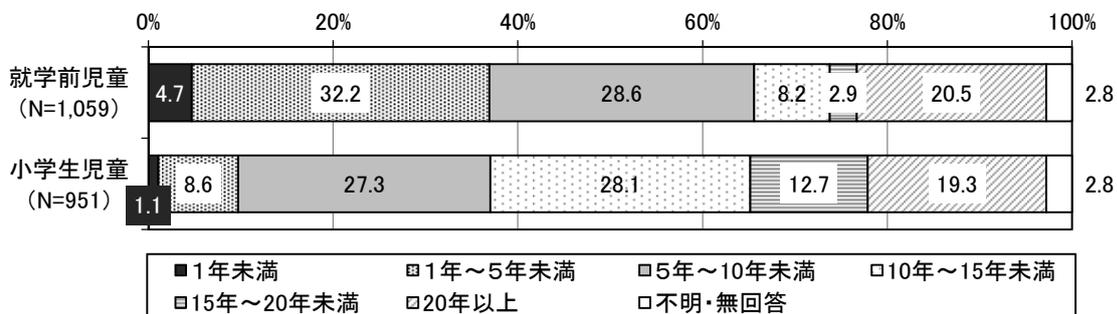
(2) 中学校区〈単数回答〉〔就学前児童調査…問1-2、小学生児童調査…問1-2〕

中学校区についてみると、就学前児童では「川西中学校区」が19.6%、小学生児童では「東谷中学校区」が21.7%と最も高くなっています。



(3) 居住年数〈単数回答〉〔就学前児童調査…問1-3、小学生児童調査…問1-3〕

川西市の居住年数についてみると、就学前児童では「1年～5年未満」が32.2%と最も高く、次いで「5年～10年未満」が28.6%となっています。小学生児童では「10年～15年未満」が28.1%と最も高く、次いで「5年～10年未満」が27.3%となっています。

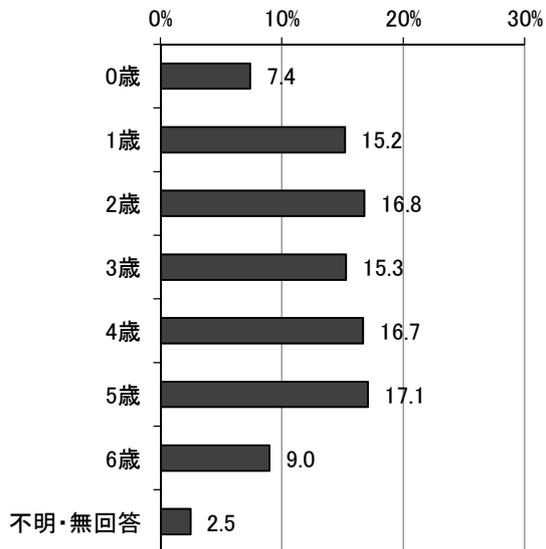


(4) 子どもの年齢・学年(調査時点)〈数量回答〉

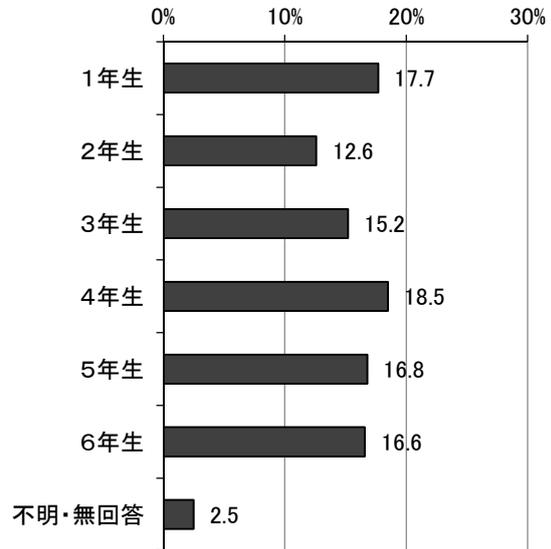
〔就学前児童調査…問2-1①、小学生児童調査…問2-1①〕

就学前児童の年齢についてみると、「5歳」が17.1%、「2歳」が16.8%、「4歳」が16.7%となっています。小学生児童の学年についてみると、「4年生」が18.5%、「1年生」が17.7%、「5年生」が16.8%となっています。

就学前児童(N=1,059)



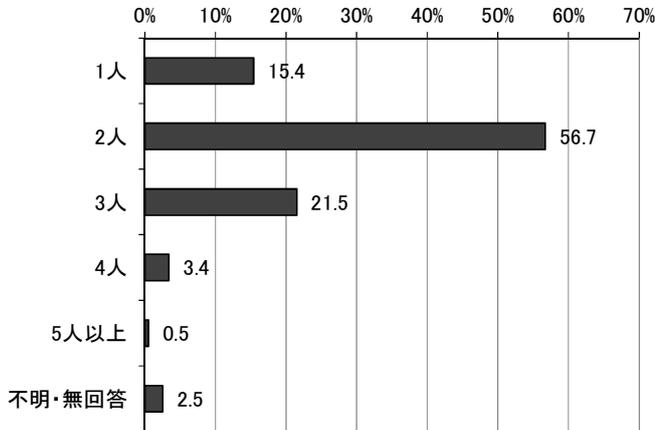
小学生児童(N=951)



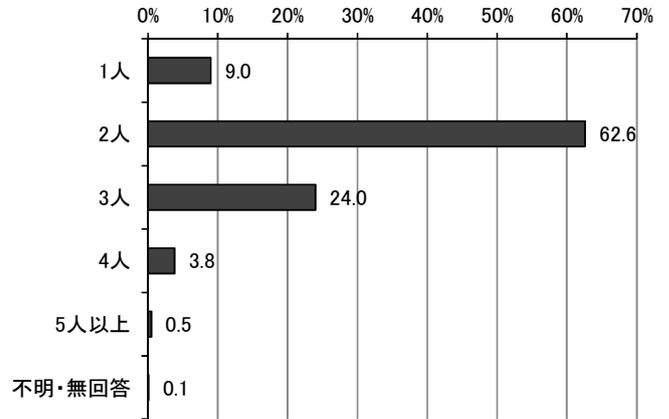
(5) 子どもの人数〈数量回答〉〔就学前児童調査…問2-1②、小学生児童調査…問2-1②〕

子どもの人数についてみると、「2人」が就学前児童で 56.7%、小学生児童で 62.6%と最も高く、次いで「3人」が就学前児童で 21.5%、小学生児童で 24.0%となっています。

就学前児童(N=1,059)



小学生児童(N=951)

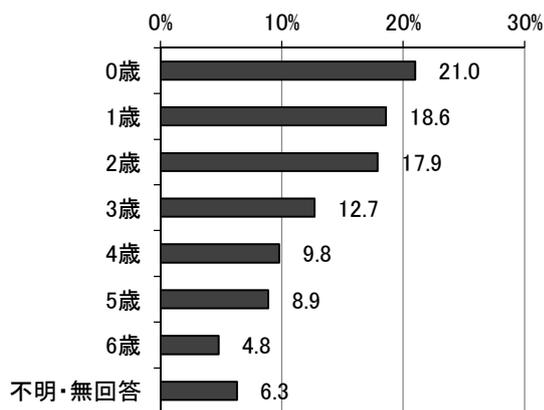


(5) で子どもの人数が「2人」以上の方

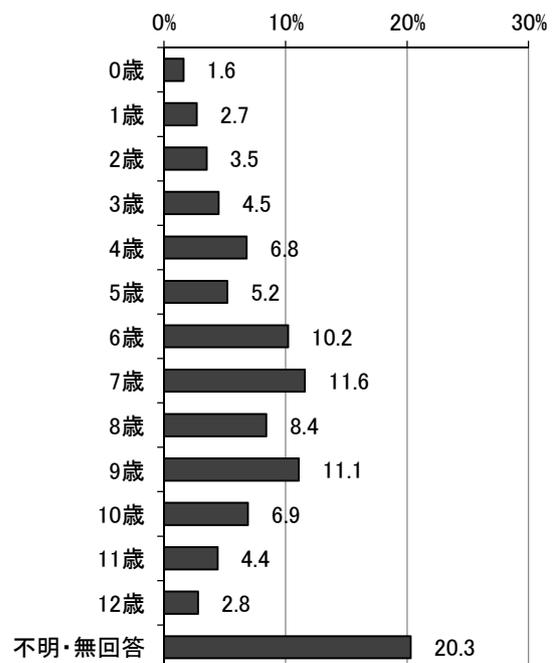
(6) 末子の年齢〈数量回答〉〔就学前児童調査…問2-1③、小学生児童調査…問2-1③〕

子どもの人数が2人以上の方の末子の年齢についてみると、就学前児童では「0歳」が 21.0%、小学生児童では「7歳」が 11.6%と最も高くなっています。

就学前児童
(N=727)

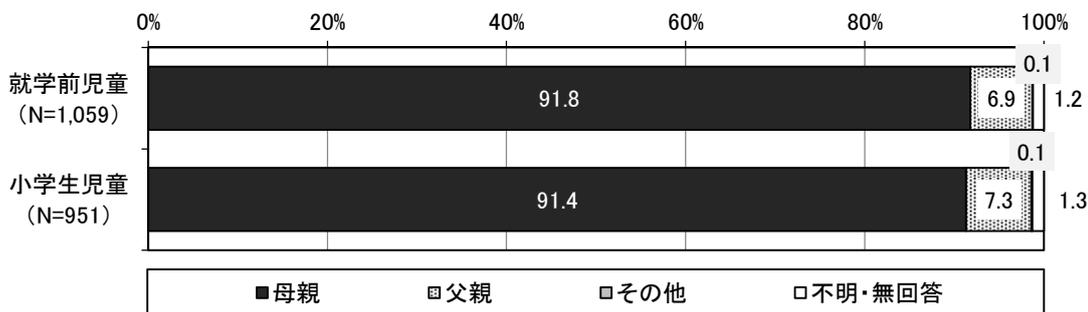


小学生児童
(N=864)



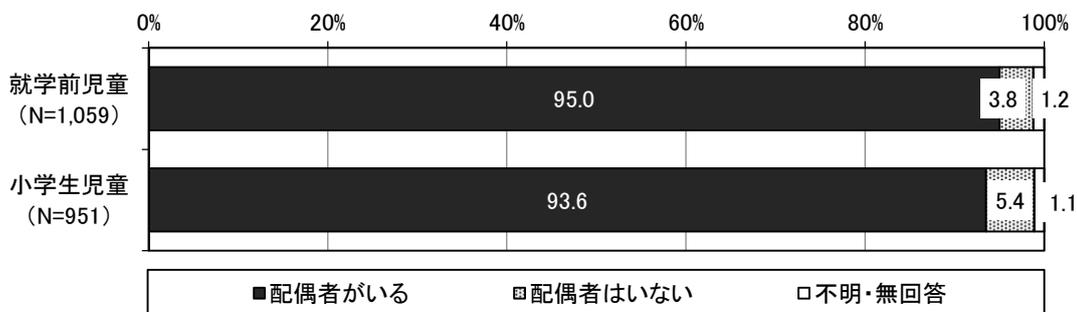
(7) 調査票の回答者〈単数回答〉〔就学前児童調査…問2-2、小学生児童調査…問2-2〕

回答者についてみると、「母親」が就学前児童で91.8%、小学生児童で91.4%となっています。



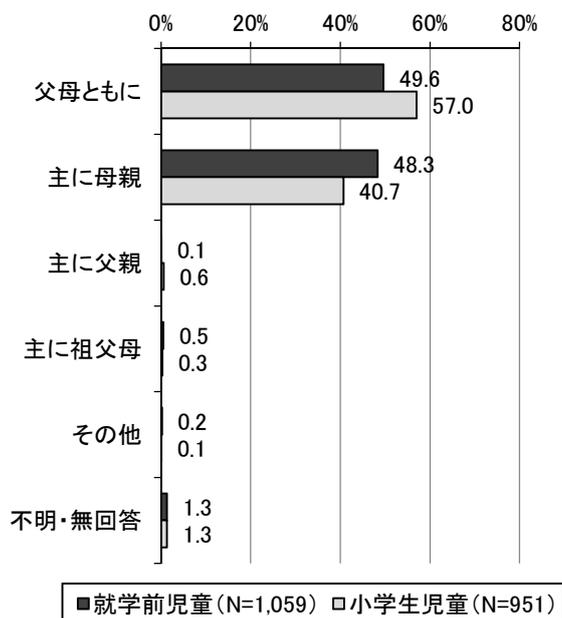
(8) 調査票の回答者の配偶関係〈単数回答〉〔就学前児童調査…問2-3、小学生児童調査…問2-3〕

回答者の配偶関係についてみると、「配偶者がいる」が就学前児童で95.0%、小学生児童で93.6%となっています。



(9) 子育てを主に行っている方〈単数回答〉〔就学前児童調査…問2-4、小学生児童調査…問2-4〕

子育てを主に行っている方についてみると、「父母ともに」が就学前児童で49.6%、小学生児童で57.0%と最も高く、次いで「主に母親」が就学前児童で48.3%、小学生児童で40.7%となっています。



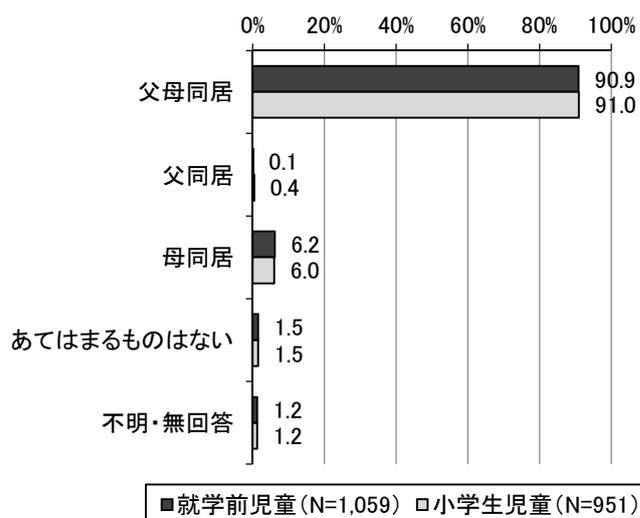
2 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 同居・近居の状況〈単数回答〉〔就学前児童調査…問3-1、小学生児童調査…問3-1〕

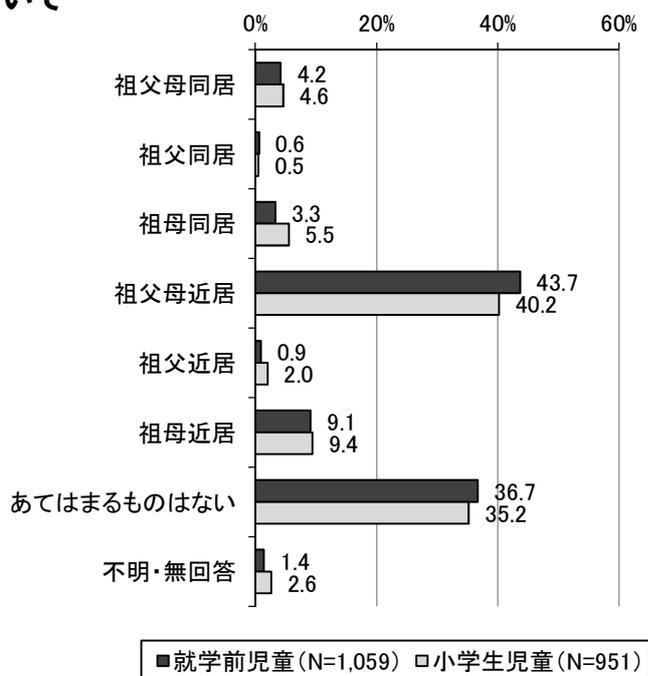
父母との同居・近居の状況を見ると、「父母同居」が就学前児童で90.9%、小学生児童で91.0%となっています。

祖父母との同居・近居の状況を見ると、「祖父母近居」が就学前児童で43.7%、小学生児童で40.2%と最も高くなっています。次いで、「あてはまるものはない」が就学前児童で36.7%、小学生児童で35.2%となっています。

① 父・母について



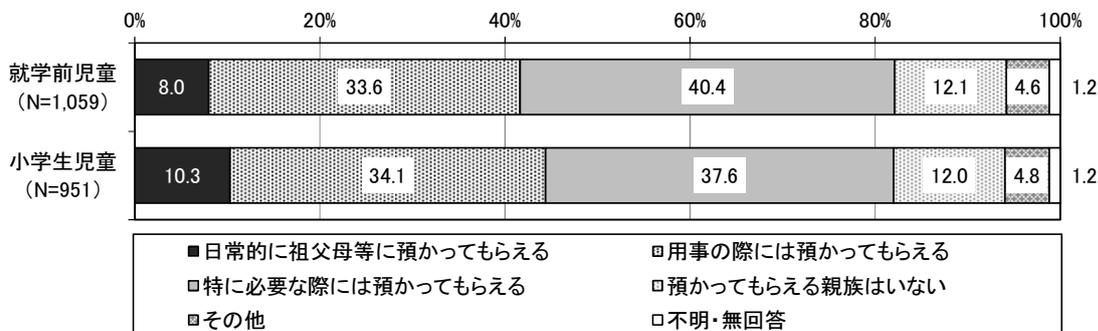
② 祖父・祖母について



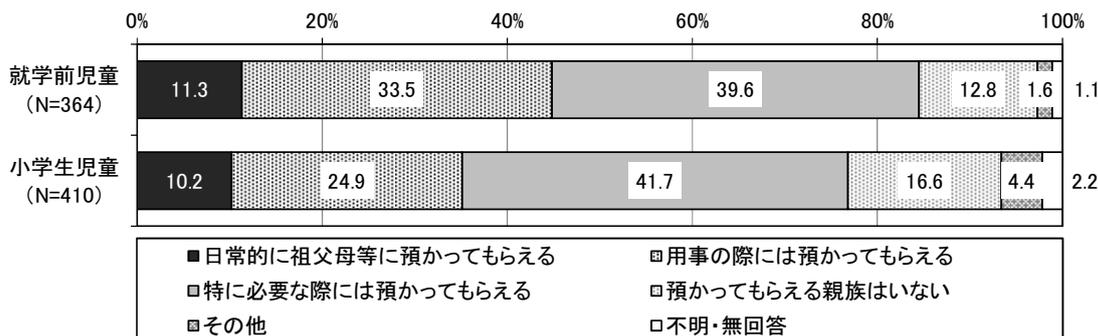
(2) 子どもを親族等に預かってもらっている状況〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問3-2、小学生児童調査…問3-2〕

子どもを親族等に預かってもらっている状況についてみると、「特に必要な際には預かってもらえる」が就学前児童で40.4%、小学生児童で37.6%と最も高くなっています。次いで、「用事の際には預かってもらえる」が就学前児童で33.6%、小学生児童で34.1%となっています。



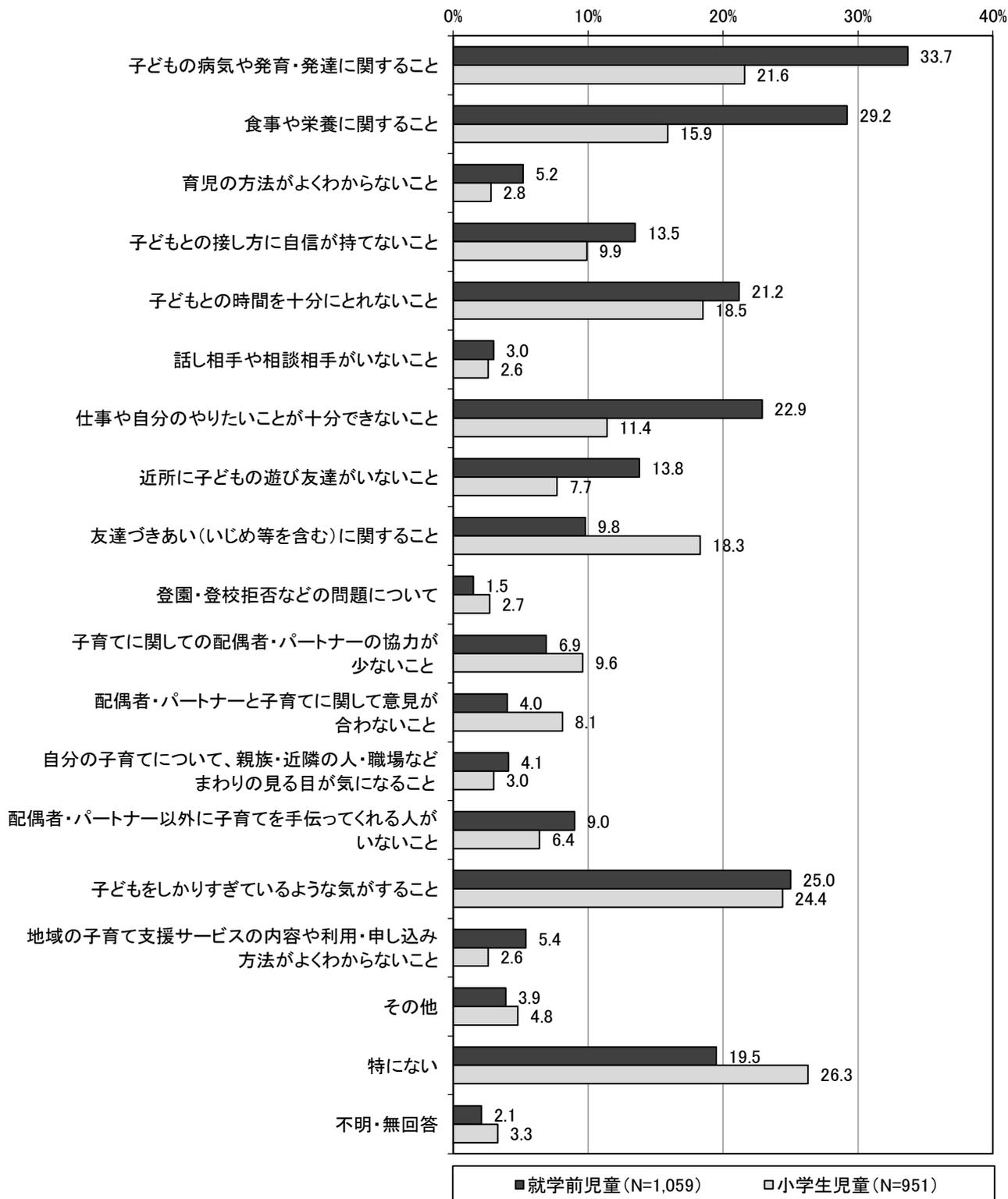
〔平成 25 年度調査結果との比較〕



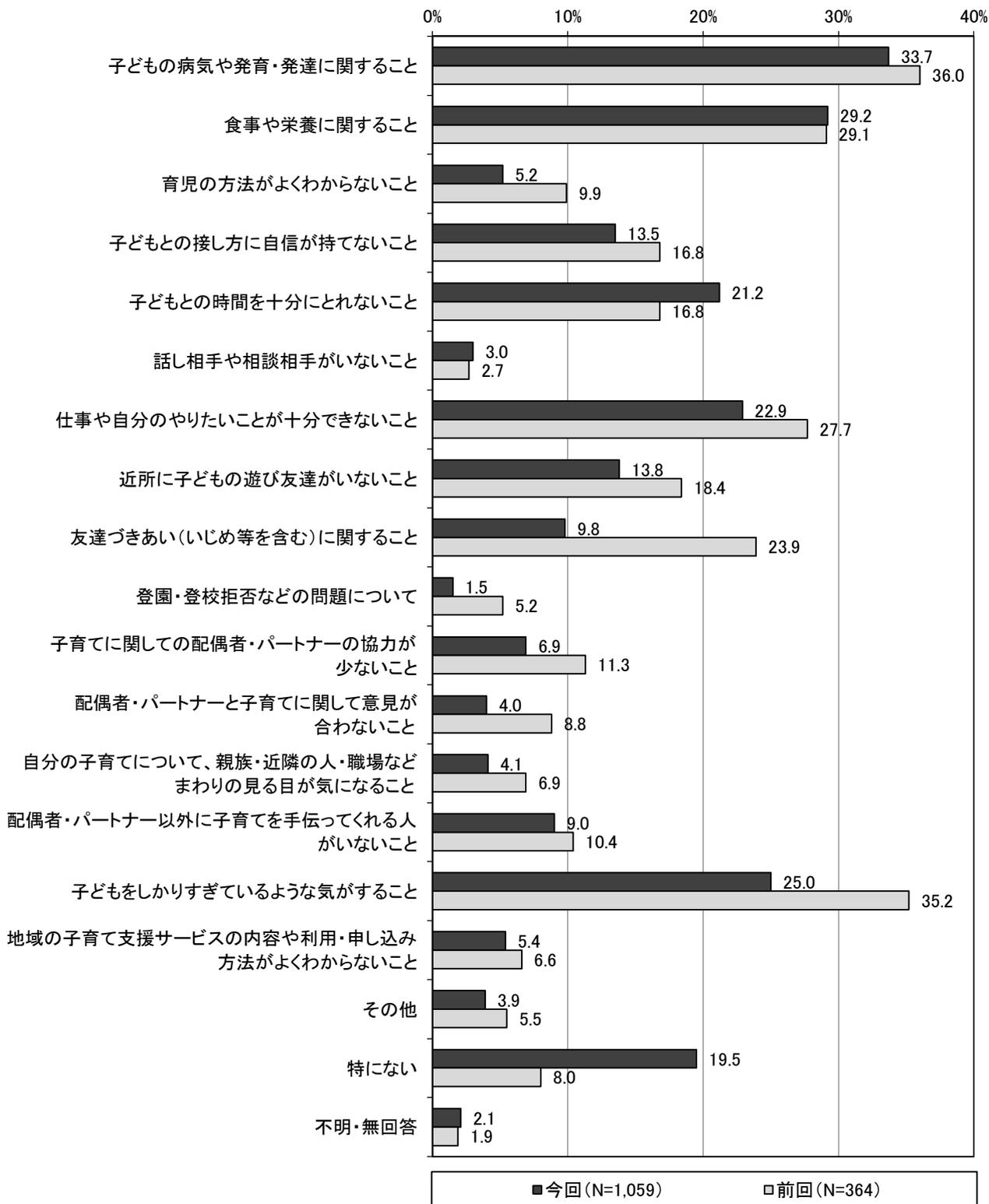
(3) 子育てについて日ごろ悩んでいること〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問3-3、小学生児童調査…問3-3〕

子育てに関して日ごろ悩んでいることについてみると、就学前児童では「子どもの病気や発育・発達に関すること」が33.7%と最も高く、次いで「食事や栄養に関すること」が29.2%となっています。小学生児童では「特にない」が26.3%と最も高く、次いで「子どもをしかりすぎているような気がする」が24.4%となっています。



【平成 25 年度調査結果との比較】就学前児童



〔年齢別〕就学前児童

子育てに関して日ごろ悩んでいることについて年齢別にみると、0歳児、2歳児は「食事や栄養に関すること」、1歳児、4歳児、5歳児は「子どもの病気や発育・発達に関すること」、3歳児は「子どもをしかりすぎているような気がすること」が最も高くなっています。

【就学前児童】 子育てについて 日ごろ悩んでいること	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児	
	(N=158)		(N=168)		(N=172)		(N=162)		(N=187)		(N=185)	
	件数	%										
子どもの病気や発育・発達に関すること	61	38.6	57	33.9	58	33.7	49	30.2	56	29.9	63	34.1
食事や栄養に関すること	67	42.4	54	32.1	60	34.9	35	21.6	42	22.5	41	22.2
育児の方法がよくわからないこと	7	4.4	8	4.8	11	6.4	10	6.2	7	3.7	7	3.8
子どもとの接し方に自信が持てないこと	19	12.0	14	8.3	32	18.6	25	15.4	23	12.3	21	11.4
子どもとの時間を十分にとれないこと	21	13.3	27	16.1	35	20.3	40	24.7	41	21.9	48	25.9
話し相手や相談相手がいないこと	7	4.4	3	1.8	3	1.7	7	4.3	3	1.6	6	3.2
仕事や自分のやりたいことが十分できないこと	40	25.3	42	25.0	39	22.7	42	25.9	35	18.7	37	20.0
近所に子どもの遊び友達がいないこと	29	18.4	22	13.1	29	16.9	21	13.0	18	9.6	24	13.0
友達つきあい(いじめ等を含む)に関する こと	10	6.3	8	4.8	12	7.0	14	8.6	22	11.8	37	20.0
登園・登校拒否などの問題について	2	1.3	1	0.6	0	0.0	4	2.5	3	1.6	6	3.2
子育てに関しての配偶者・パートナーの 協力が少ないこと	15	9.5	8	4.8	12	7.0	9	5.6	12	6.4	15	8.1
配偶者・パートナーと子育てに関して意見 が合わないこと	6	3.8	2	1.2	10	5.8	9	5.6	4	2.1	10	5.4
自分の子育てについて、親族・近隣の人・ 職場などまわりの見目が気になること	7	4.4	4	2.4	5	2.9	10	6.2	7	3.7	8	4.3
配偶者・パートナー以外に子育てを手 伝ってくれる人がいないこと	15	9.5	14	8.3	19	11.0	17	10.5	12	6.4	12	6.5
子どもをしかりすぎているような気がする こと	24	15.2	33	19.6	44	25.6	59	36.4	48	25.7	51	27.6
地域の子育て支援サービスの内容や利用・ 申し込み方法がよくわからないこと	16	10.1	10	6.0	9	5.2	7	4.3	10	5.3	5	2.7
その他	8	5.1	7	4.2	6	3.5	6	3.7	4	2.1	9	4.9
特になし	29	18.4	36	21.4	32	18.6	27	16.7	47	25.1	33	17.8
不明・無回答	6	3.8	2	1.2	3	1.7	3	1.9	5	2.7	3	1.6

〔学年別〕小学生児童

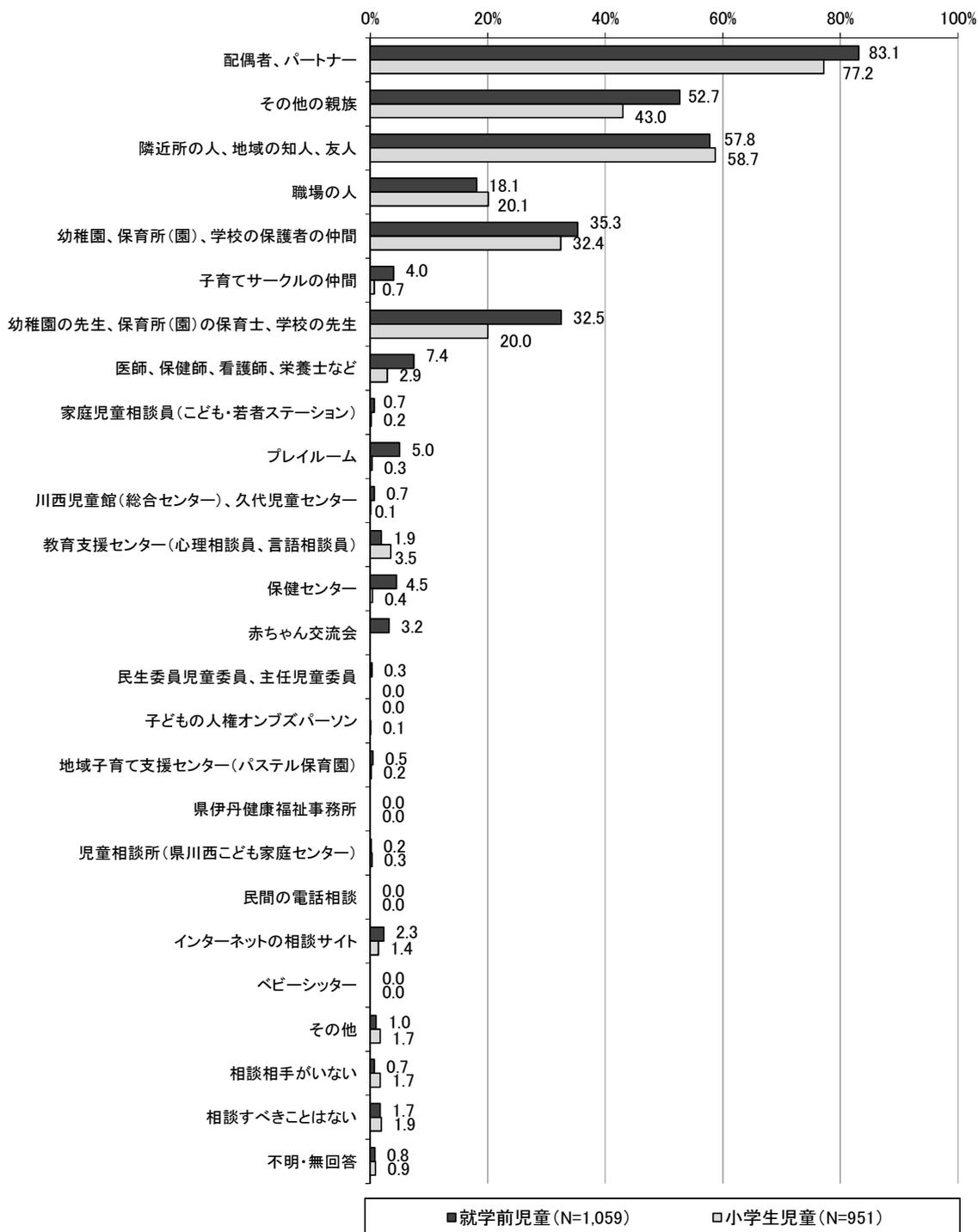
子育てに関して日ごろ悩んでいることについて学年別にみると、1年生、2年生、4年生は「子どもをしかりすぎているような気がする」と、3年生、5年生、6年生は「特にない」が最も高くなっています。

【小学生児童】 子育てについて 日ごろ悩んでいること	1 年 生		2 年 生		3 年 生		4 年 生		5 年 生		6 年 生	
	(N=168)		(N=120)		(N=145)		(N=176)		(N=160)		(N=158)	
	件数	%										
子どもの病気や発育・発達に関すること	39	23.2	34	28.3	31	21.4	37	21.0	34	21.3	26	16.5
食事や栄養に関すること	25	14.9	24	20.0	26	17.9	37	21.0	22	13.8	14	8.9
育児の方法がよくわからないこと	6	3.6	6	5.0	5	3.4	4	2.3	4	2.5	2	1.3
子どもとの接し方に自信が持てないこと	18	10.7	14	11.7	15	10.3	14	8.0	15	9.4	14	8.9
子どもとの時間を十分にとれないこと	32	19.0	20	16.7	28	19.3	41	23.3	25	15.6	25	15.8
話し相手や相談相手がいないこと	1	0.6	5	4.2	4	2.8	6	3.4	3	1.9	5	3.2
仕事や自分のやりたいことが十分できないこと	23	13.7	16	13.3	18	12.4	19	10.8	17	10.6	14	8.9
近所に子どもの遊び友達がいないこと	12	7.1	5	4.2	7	4.8	16	9.1	16	10.0	14	8.9
友達つきあい(いじめ等を含む)に関する こと	26	15.5	23	19.2	24	16.6	37	21.0	34	21.3	26	16.5
登園・登校拒否などの問題について	2	1.2	4	3.3	6	4.1	7	4.0	4	2.5	3	1.9
子育てに関しての配偶者・パートナーの 協力が少ないこと	15	8.9	13	10.8	14	9.7	16	9.1	9	5.6	22	13.9
配偶者・パートナーと子育てに関して意見 が合わないこと	12	7.1	6	5.0	13	9.0	16	9.1	12	7.5	16	10.1
自分の子育てについて、親族・近隣の人・ 職場などまわりの見目が気になること	2	1.2	3	2.5	6	4.1	4	2.3	7	4.4	7	4.4
配偶者・パートナー以外に子育てを手 伝ってくれる人がいないこと	16	9.5	6	5.0	9	6.2	13	7.4	12	7.5	3	1.9
子どもをしかりすぎているような気がする こと	50	29.8	34	28.3	30	20.7	46	26.1	36	22.5	32	20.3
地域の子育て支援サービスの内容や利用・ 申し込み方法がよくわからないこと	4	2.4	0	0.0	3	2.1	7	4.0	7	4.4	3	1.9
その他	10	6.0	4	3.3	5	3.4	13	7.4	7	4.4	5	3.2
特にない	37	22.0	29	24.2	37	25.5	43	24.4	41	25.6	57	36.1
不明・無回答	5	3.0	6	5.0	5	3.4	2	1.1	6	3.8	5	3.2

(4) 子育てに関する悩みや不安などの相談先〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問3-4、小学生児童調査…問3-4〕

子育てに関する悩みや不安などの相談先についてみると、「配偶者、パートナー」が就学前児童で 83.1%、小学生児童で 77.2%と最も高くなっています。次いで、「隣近所の人、地域の知人、友人」が就学前児童で 57.8%、小学生児童で 58.7%となっています。



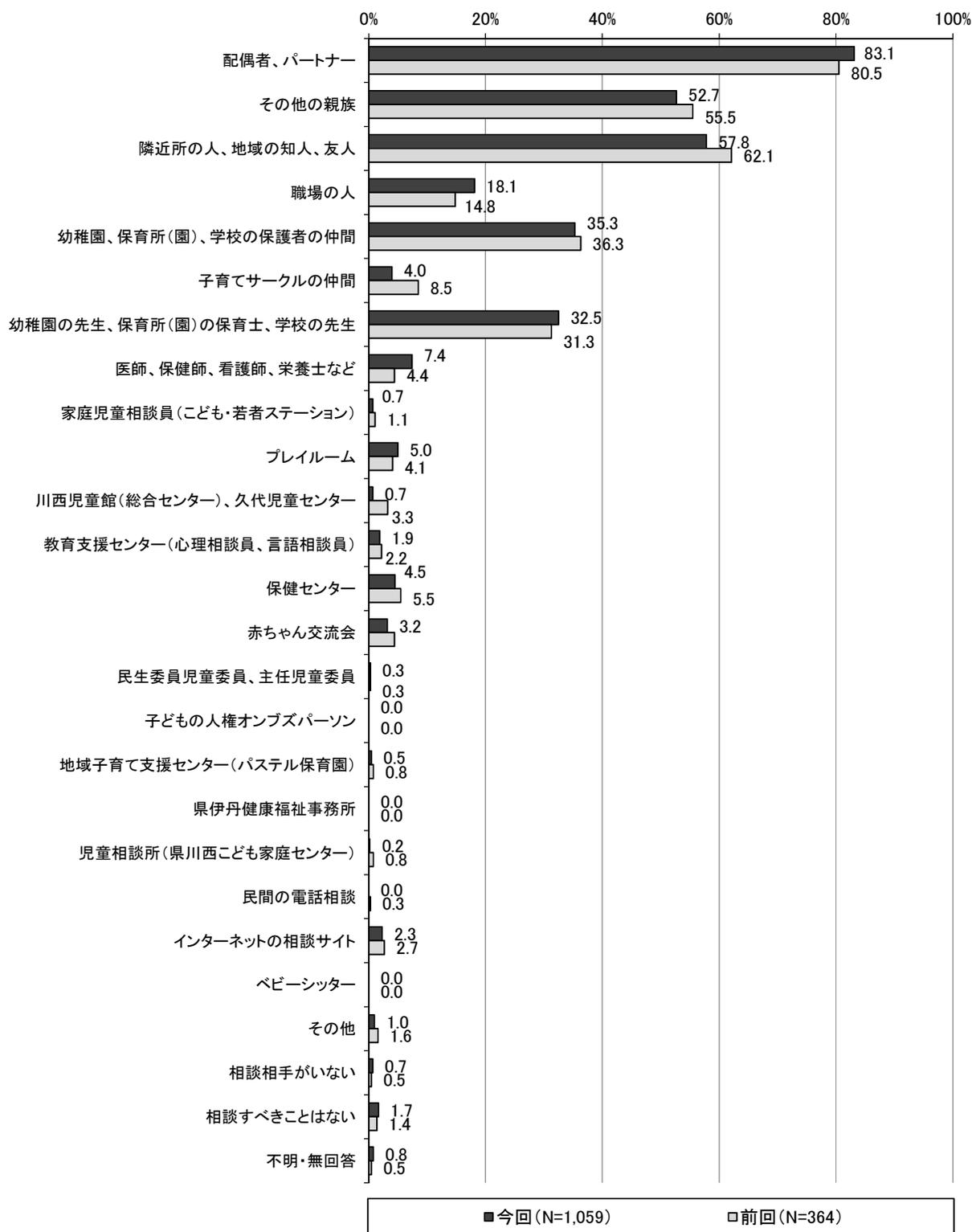
〔年齢別〕就学前児童

【就学前児童】 子育てに関する悩みや不安 などの相談先	0 歳 児		1 歳 児		2 歳 児		3 歳 児		4 歳 児		5 歳 児	
	(N=158)		(N=168)		(N=172)		(N=162)		(N=187)		(N=185)	
	件数	%										
配偶者、パートナー	142	89.9	147	87.5	144	83.7	135	83.3	145	77.5	145	78.4
その他の親族	95	60.1	99	58.9	103	59.9	77	47.5	89	47.6	86	46.5
隣近所の人、地域の知人、友人	88	55.7	102	60.7	98	57.0	87	53.7	112	59.9	108	58.4
職場の人	26	16.5	36	21.4	30	17.4	26	16.0	35	18.7	34	18.4
幼稚園、保育所(園)、 学校の保護者の仲間	30	19.0	32	19.0	42	24.4	59	36.4	99	52.9	102	55.1
子育てサークルの仲間	11	7.0	12	7.1	6	3.5	6	3.7	3	1.6	3	1.6
幼稚園の先生、保育所(園)の 保育士、学校の先生	38	24.1	43	25.6	47	27.3	61	37.7	79	42.2	68	36.8
医師、保健師、看護師、栄養士 など	15	9.5	13	7.7	8	4.7	14	8.6	9	4.8	13	7.0
家庭児童相談員 (こども・若者ステーション)	2	1.3	0	0.0	1	0.6	1	0.6	1	0.5	2	1.1
プレイルーム	22	13.9	12	7.1	9	5.2	6	3.7	2	1.1	1	0.5
川西児童館(総合センター)、 久代児童センター	3	1.9	0	0.0	2	1.2	0	0.0	0	0.0	2	1.1
教育支援センター (心理相談員、言語相談員)	0	0.0	1	0.6	1	0.6	6	3.7	5	2.7	7	3.8
保健センター	11	7.0	9	5.4	10	5.8	10	6.2	4	2.1	1	0.5
赤ちゃん交流会	23	14.6	4	2.4	3	1.7	2	1.2	1	0.5	0	0.0
民生委員児童委員、 主任児童委員	1	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.1
子どもの人権オンブズパーソン	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
地域子育て支援センター (パステル保育園)	4	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.5
県伊丹健康福祉事務所	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
児童相談所 (県川西こども家庭センター)	0	0.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0	0	0.0	1	0.5
民間の電話相談	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
インターネットの相談サイト	6	3.8	3	1.8	7	4.1	2	1.2	2	1.1	4	2.2
ベビーシッター	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	1	0.6	3	1.8	2	1.2	1	0.6	3	1.6	0	0.0
相談相手がいない	1	0.6	0	0.0	3	1.7	0	0.0	0	0.0	3	1.6
相談すべきことはない	2	1.3	3	1.8	3	1.7	2	1.2	5	2.7	3	1.6
不明・無回答	1	0.6	0	0.0	1	0.6	2	1.2	3	1.6	2	1.1

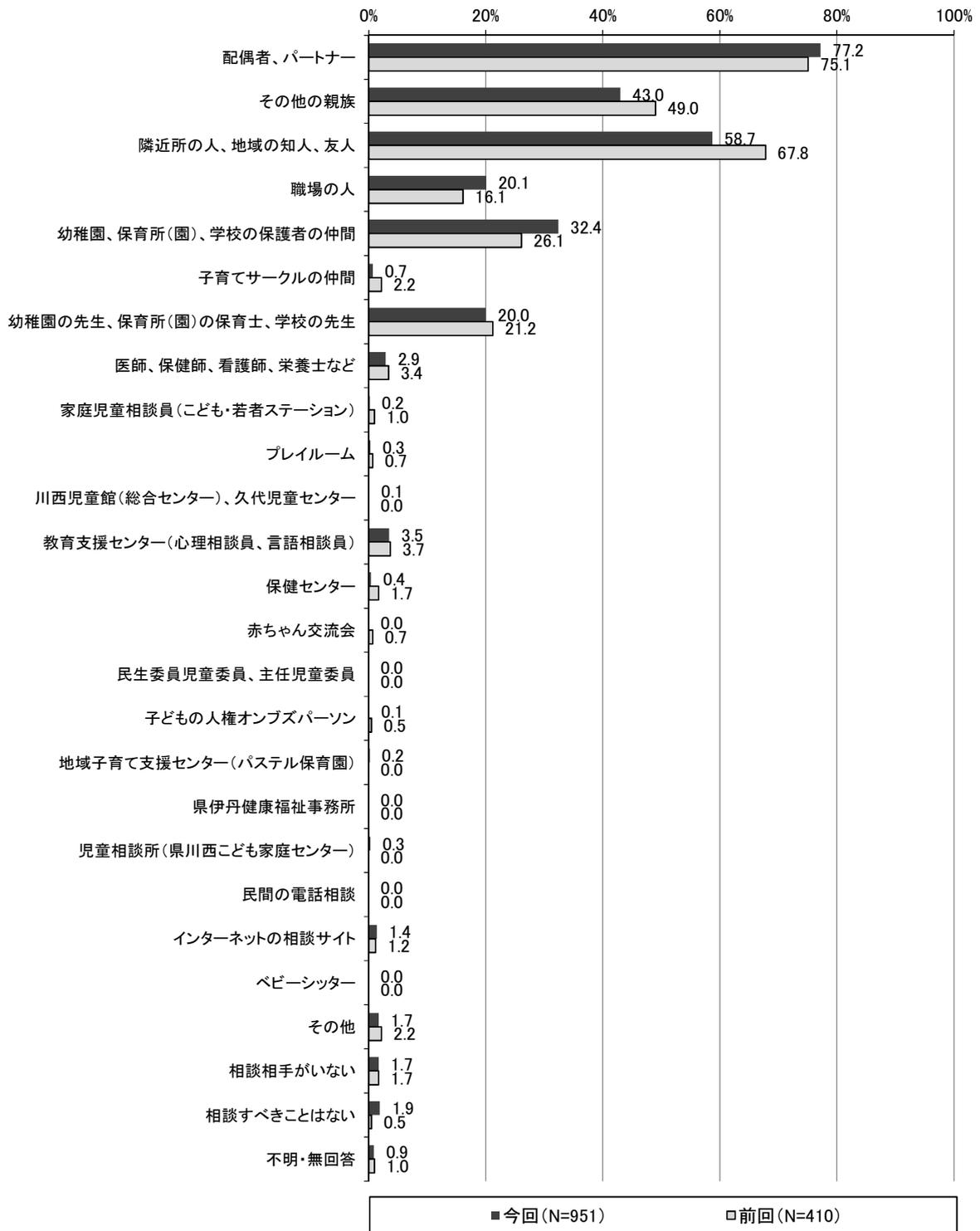
〔学年別〕小学生児童

【小学生児童】 子育てに関する悩みや不安 などの相談先	1 年 生		2 年 生		3 年 生		4 年 生		5 年 生		6 年 生	
	(N=168)		(N=120)		(N=145)		(N=176)		(N=160)		(N=158)	
	件数	%										
配偶者、パートナー	139	82.7	96	80.0	112	77.2	134	76.1	124	77.5	113	71.5
その他の親族	76	45.2	48	40.0	64	44.1	73	41.5	70	43.8	66	41.8
隣近所の人、地域の知人、友人	102	60.7	73	60.8	87	60.0	98	55.7	89	55.6	96	60.8
職場の人	29	17.3	20	16.7	28	19.3	36	20.5	29	18.1	44	27.8
幼稚園、保育所(園)、 学校の保護者の仲間	65	38.7	40	33.3	50	34.5	55	31.3	57	35.6	37	23.4
子育てサークルの仲間	2	1.2	0	0.0	2	1.4	1	0.6	2	1.3	0	0.0
幼稚園の先生、保育所(園)の 保育士、学校の先生	49	29.2	31	25.8	25	17.2	33	18.8	34	21.3	15	9.5
医師、保健師、看護師、栄養士 など	4	2.4	6	5.0	3	2.1	8	4.5	6	3.8	1	0.6
家庭児童相談員 (こども・若者ステーション)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	1	0.6
プレイルーム	0	0.0	1	0.8	1	0.7	0	0.0	1	0.6	0	0.0
川西児童館(総合センター)、 久代児童センター	0	0.0	0	0.0	1	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
教育支援センター (心理相談員、言語相談員)	7	4.2	6	5.0	3	2.1	5	2.8	9	5.6	3	1.9
保健センター	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	2	1.3	0	0.0
赤ちゃん交流会	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
民生委員児童委員、 主任児童委員	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
子どもの人権オンブズパーソン	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0
地域子育て支援センター (バステル保育園)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	1	0.6
県伊丹健康福祉事務所	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
児童相談所 (県川西こども家庭センター)	1	0.6	1	0.8	0	0.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0
民間の電話相談	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
インターネットの相談サイト	2	1.2	2	1.7	2	1.4	3	1.7	2	1.3	1	0.6
ベビーシッター	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	3	1.8	3	2.5	2	1.4	1	0.6	3	1.9	2	1.3
相談相手がない	3	1.8	0	0.0	4	2.8	1	0.6	4	2.5	4	2.5
相談すべきことはない	1	0.6	3	2.5	1	0.7	6	3.4	3	1.9	4	2.5
不明・無回答	0	0.0	2	1.7	2	1.4	0	0.0	2	1.3	2	1.3

〔平成 25 年度調査結果との比較〕 就学前児童



〔平成 25 年度調査結果との比較〕小学生児童

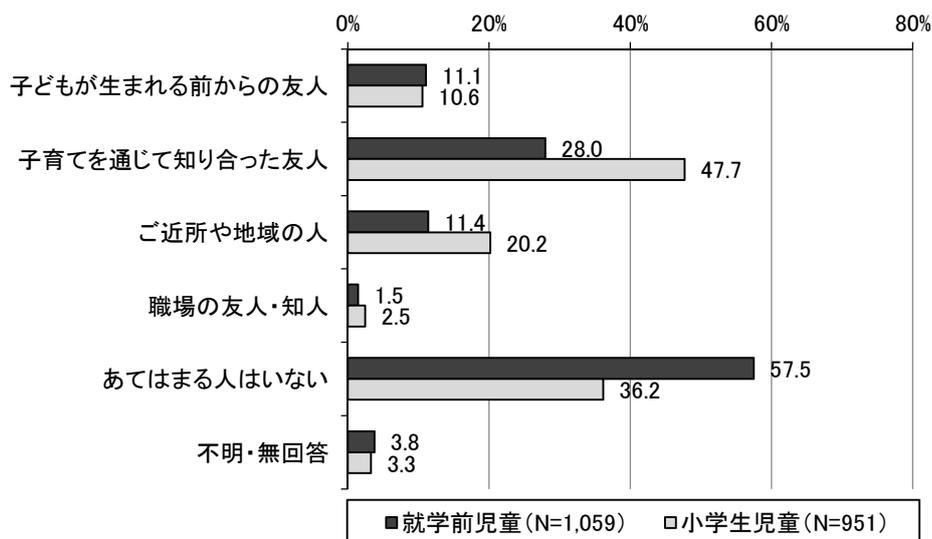


(5) 家族・親族以外で付き合いのできる人の有無〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問3-5、小学生児童調査…問3-5〕

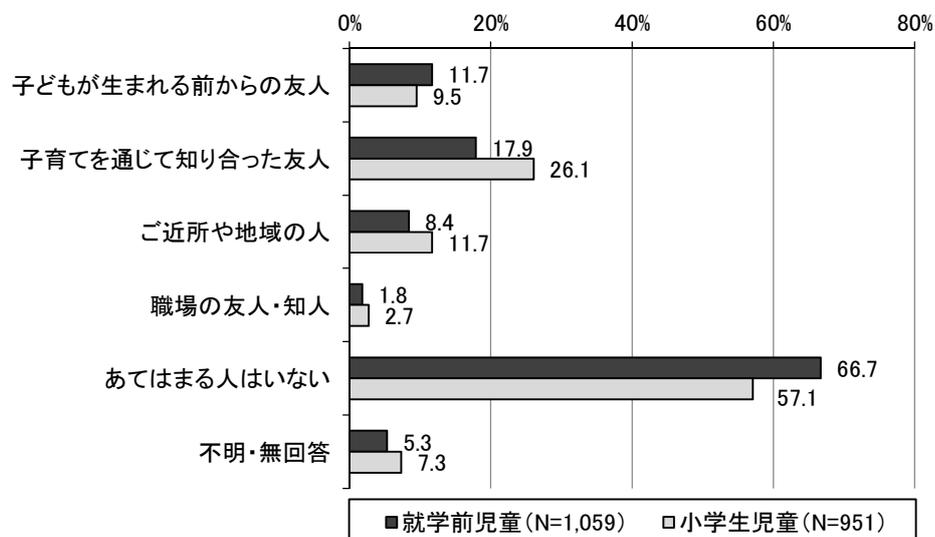
① 子どもを預け合える

子どもを預け合える人の有無についてみると、就学前児童では「あてはまる人はいない」が57.5%と最も高く、小学生児童では「子育てを通じて知り合った友人」が47.7%と最も高くなっています。



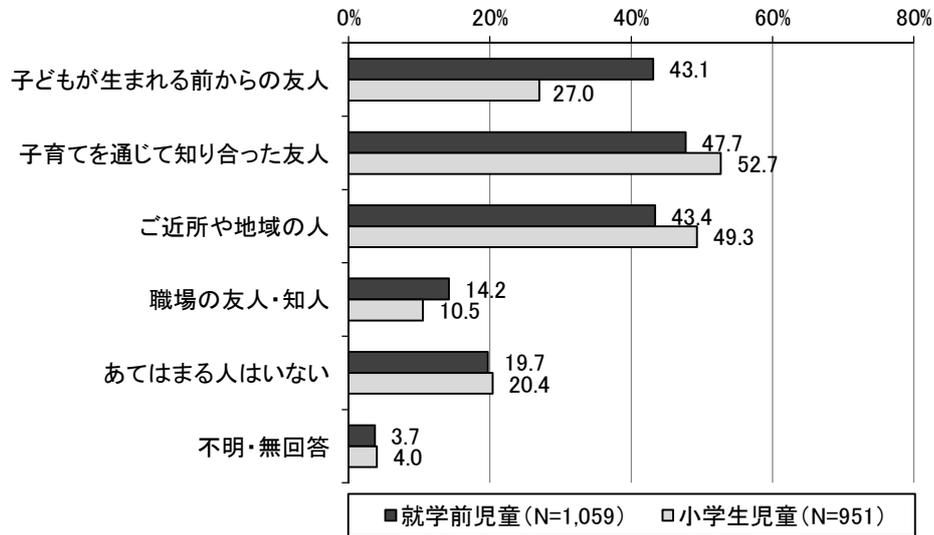
② 家事・育児のサポートができる

家事・育児のサポートができる人の有無についてみると、「あてはまる人はいない」が就学前児童で66.7%、小学生児童で57.1%と最も高く、次いで「子育てを通じて知り合った友人」が就学前児童で17.9%、小学生児童で26.1%となっています。



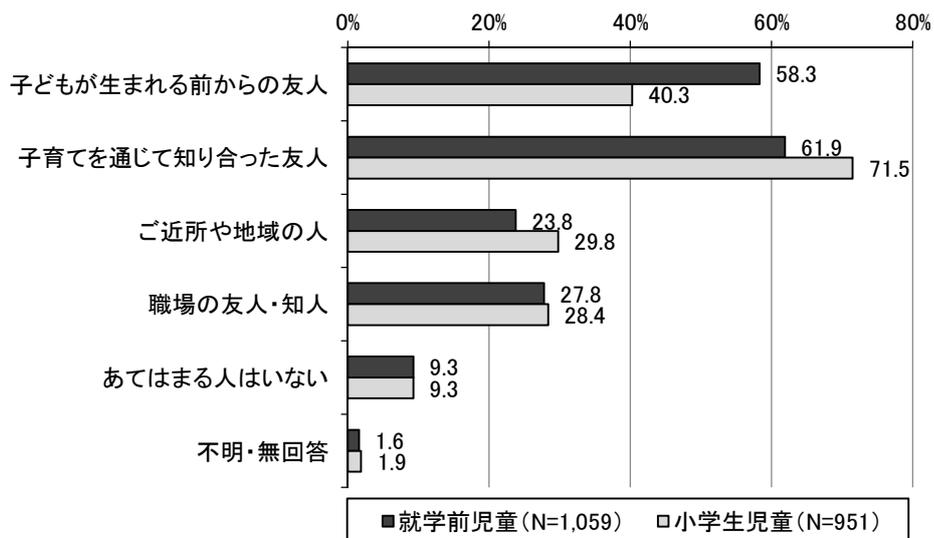
③ 子どもの成長を見守ってくれる

子どもの成長を見守ってくれる人の有無についてみると、「子育てを通じて知り合った友人」が就学前児童で 47.7%、小学生児童で 52.7%と最も高く、次いで「ご近所や地域の人」が就学前児童で 43.4%、小学生児童で 49.3%となっています。



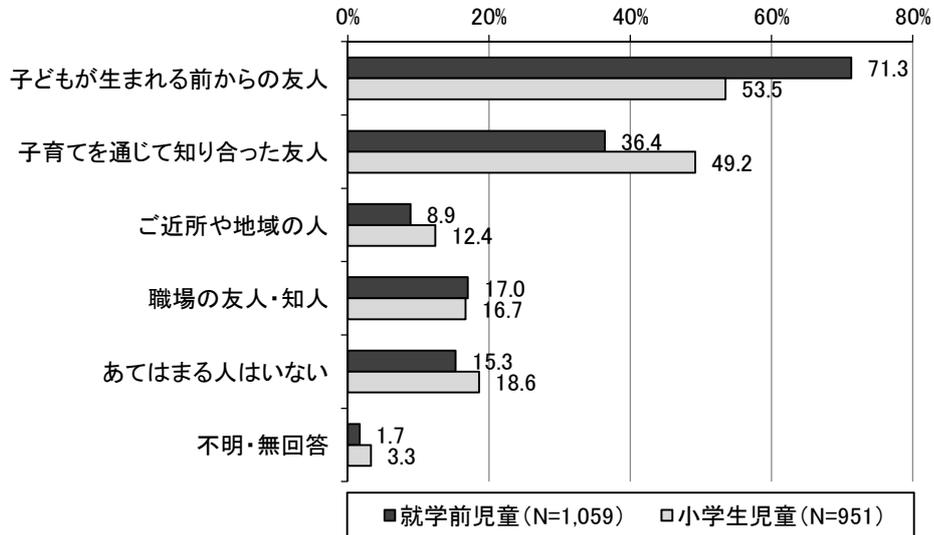
④ 子育ての相談ができる

子育ての相談ができる人の有無についてみると、「子育てを通じて知り合った友人」が就学前児童で 61.9%、小学生児童で 71.5%と最も高く、次いで「子どもが生まれる前からの友人」が就学前児童で 58.3%、小学生児童で 40.3%となっています。



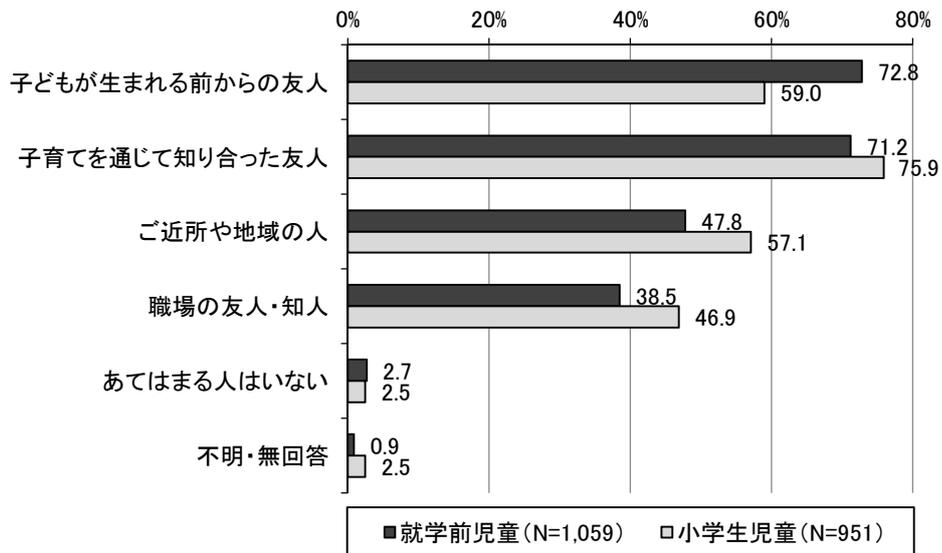
⑤ 本音で話し合える

本音で話し合える人の有無についてみると、「子どもが生まれる前からの友人」が就学前児童で 71.3%、小学生児童で 53.5%と最も高く、次いで「子育てを通じて知り合った友人」が就学前児童で 36.4%、小学生児童で 49.2%となっています。



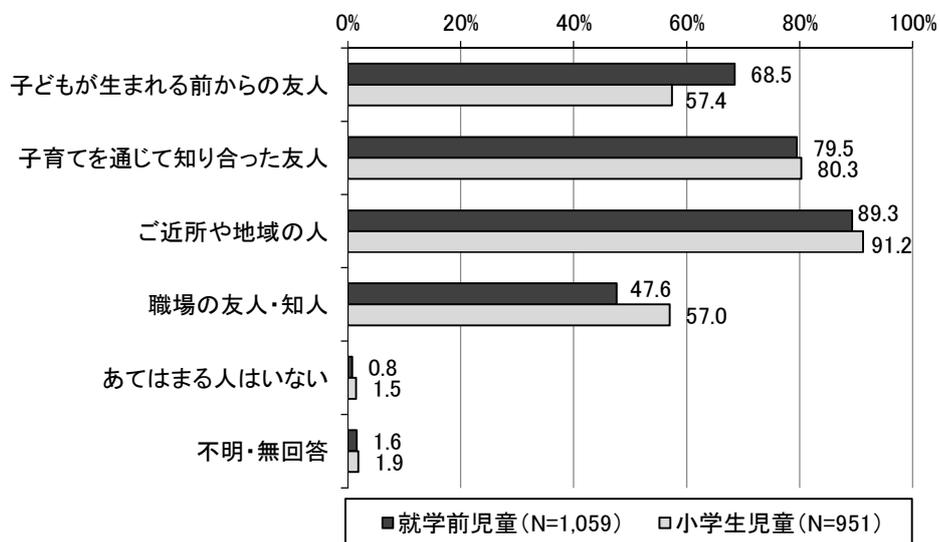
⑥ 気軽なおしゃべりができる

気軽なおしゃべりができる人の有無についてみると、就学前児童では「子どもが生まれる前からの友人」が 72.8%と最も高く、小学生児童では「子育てを通じて知り合った友人」が 75.9%と最も高くなっています。



⑦ あいさつをする

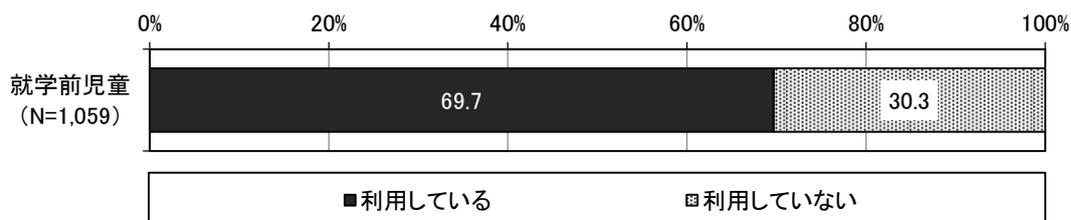
あいさつをする人の有無についてみると、「ご近所や地域の人」が就学前児童で 89.3%、小学生児童で 91.2%と最も高く、次いで「子育てを通じて知り合った友人」が就学前児童で 79.5%、小学生児童で 80.3%と高くなっています。



3 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について（就学前児童）

（1）平日の定期的な教育・保育サービスの利用の有無〈単数回答〉〔就学前児童調査…問4-1〕

平日の定期的な教育・保育サービスの利用の有無についてみると、「利用している」が69.7%、「利用していない」が30.3%となっています。

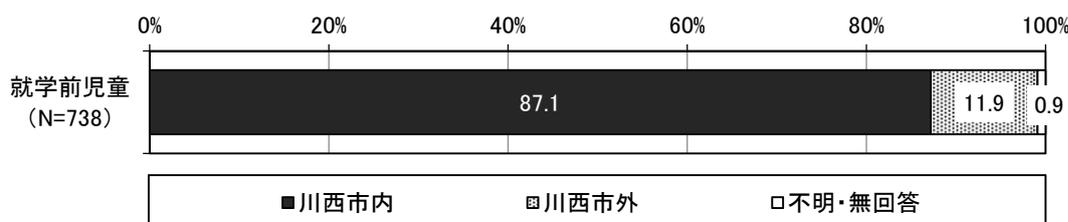


*ここでいう「定期的な教育・保育サービス」とは、月単位で定期的に利用しているサービスを指します。具体的には、幼稚園や保育所（園）など、問4-4に示すサービスが含まれます。

（1）で「利用している」を選んだ方

（2）平日に利用している教育・保育サービスの実施場所〈単数回答〉〔就学前児童調査…問4-2〕

平日に利用している教育・保育サービスの実施場所についてみると、「川西市内」が87.1%となっています。

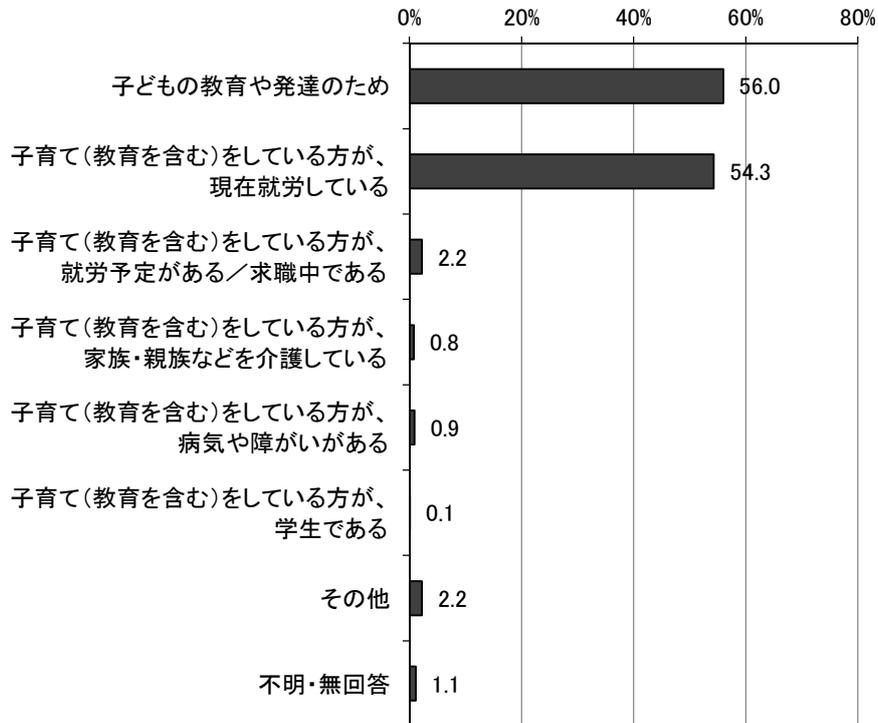


(1)で「利用している」を選んだ方

(3) 平日に教育・保育サービスを利用する主な理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問4-3〕

平日に教育・保育サービスを利用する主な理由についてみると、「子どもの教育や発達のため」が56.0%と最も高く、次いで「子育て（教育を含む）をしている方が、現在就労している」が54.3%となっています。

就学前児童(N=738)



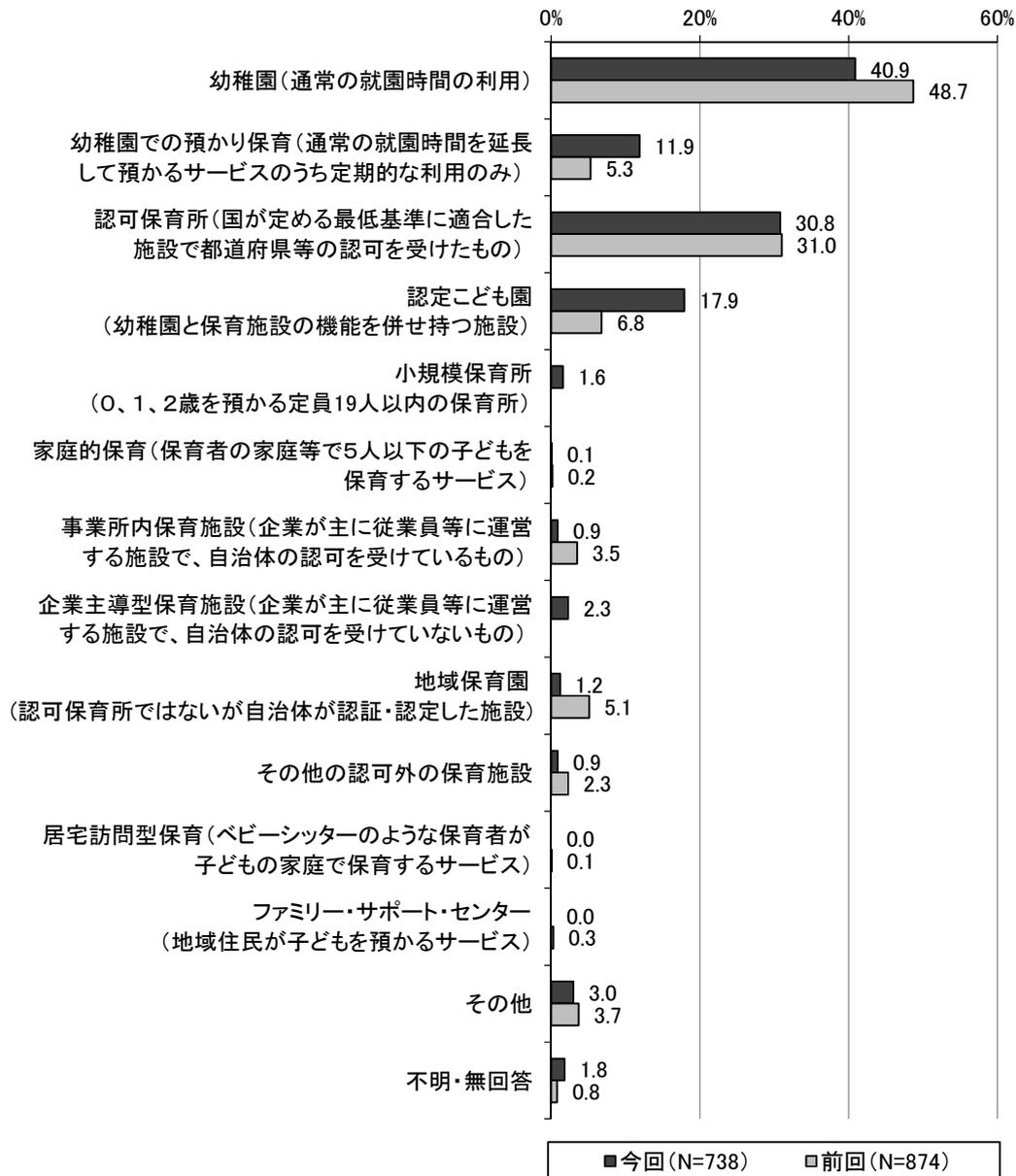
〔1〕で「利用している」を選んだ方

〔4〕平日に利用している教育・保育サービス〈複数回答〉〔就学前児童調査…問4-4〕

平日に利用している教育・保育サービスについてみると、「幼稚園」が40.9%（前回48.7%）で最も高く、次いで「認可保育所」が30.8%（前回31.0%）、「認定こども園」が17.9%（前回6.8%）となっています。

平日に主として利用している教育・保育サービスについてみると、「幼稚園」が30.8%と最も高くなっています。

〔平成25年度調査結果との比較〕就学前児童

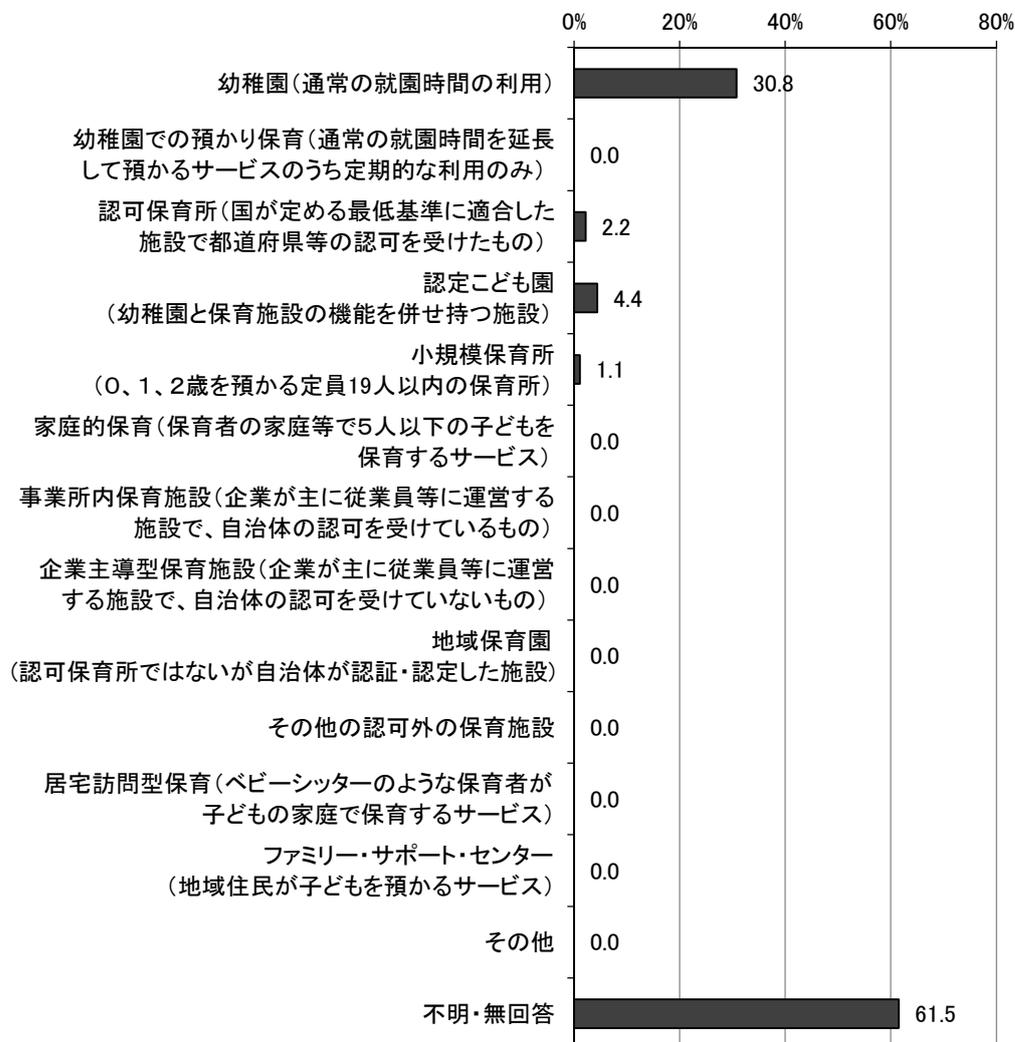


※小規模保育所、企業主導型保育は今回調査（平成30年度）のみの項目です。

① 平日に主として（最も長い時間）利用している教育・保育サービス〈単数回答〉

《複数のサービスを答えた方》

就学前児童(N=91)



(1)で「利用している」を選んだ方

(5) 平日に利用している教育・保育サービスの現在の利用状況と利用希望〈数量回答〉

〔就学前児童調査…問4-5〕

平日に利用している教育・保育サービスの現在の利用状況と利用希望についてみると、1週あたりの利用日数は、現在、希望ともに「5日」が最も高く、それぞれ82.2%、62.5%となっています。

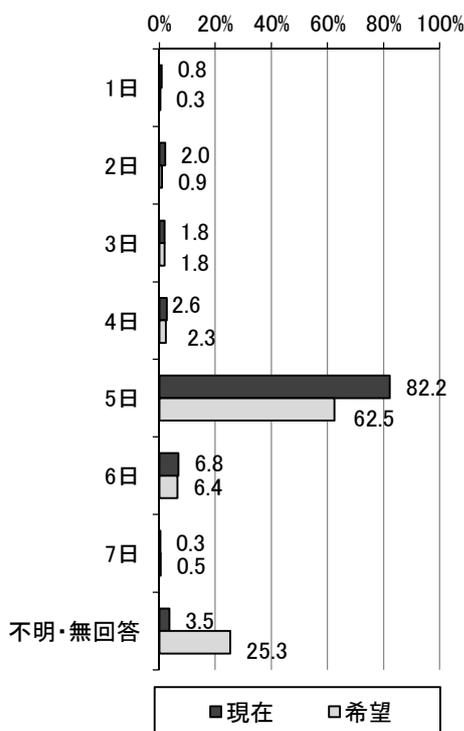
また、1日あたりの利用時間についてみると、現在では「5時間」が24.3%と最も高く、希望では「10時間以上」が18.8%と最も高くなっています。

利用開始時間についてみると、現在、希望ともに「9時台」が最も高く、それぞれ44.6%、32.9%となっています。

また、利用終了時間についてみると、現在では「14時台」が28.2%と最も高く、希望では「15時台」が15.7%と最も高くなっています。

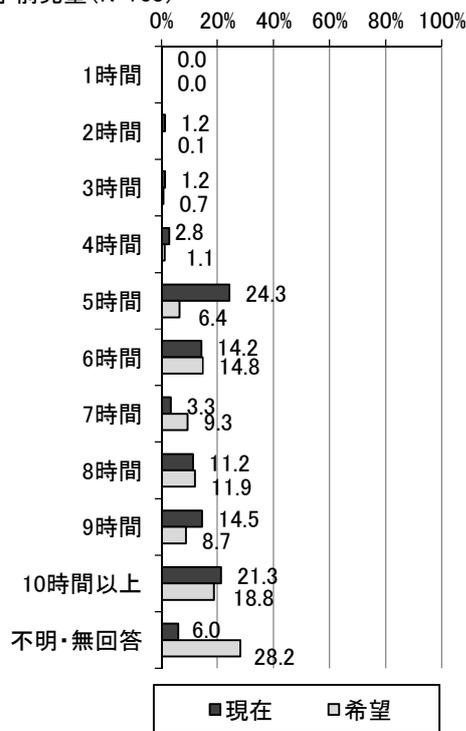
① 1週あたりの利用日数

就学前児童(N=738)



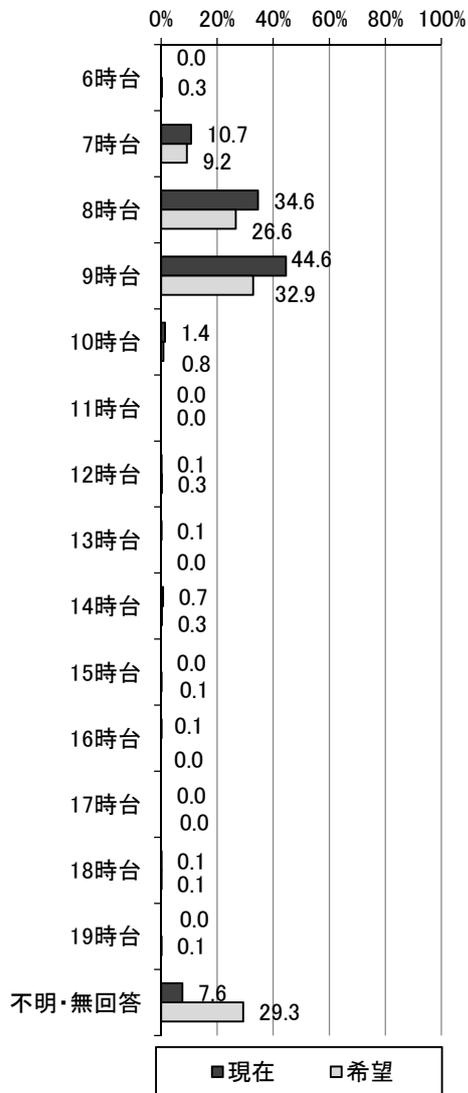
② 1日あたりの利用時間

就学前児童(N=738)



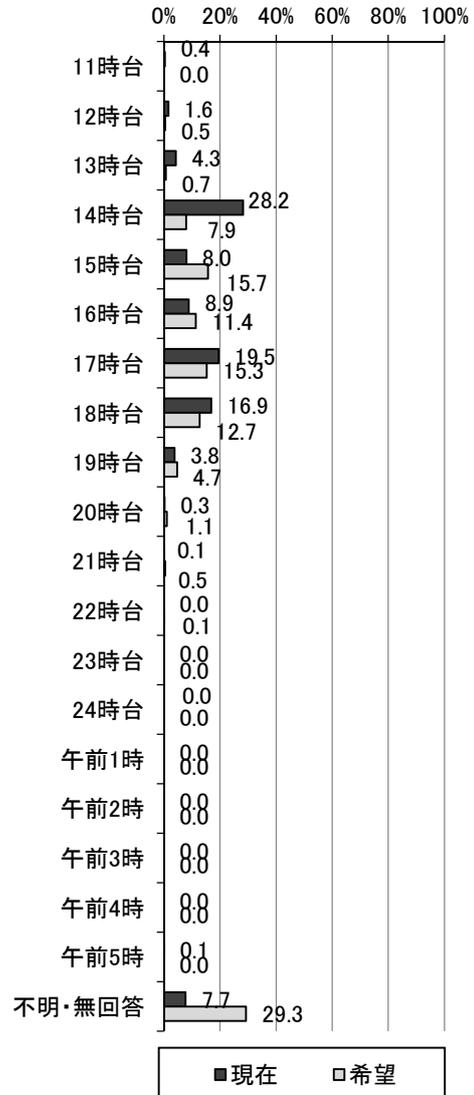
③ 利用開始時間

就学前児童(N=738)



④ 利用終了時間

就学前児童(N=738)



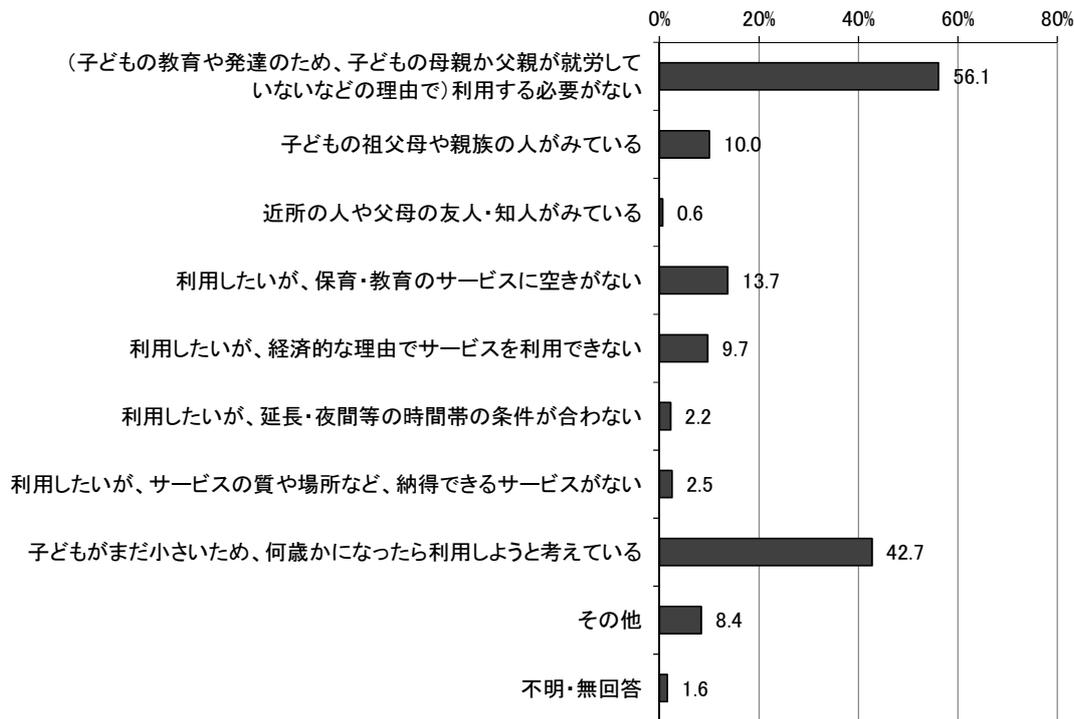
(1) で「利用していない」を選んだ方

(6) 利用していない主な理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問4-6〕

平日に教育・保育サービスを利用していない理由についてみると、「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」が56.1%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため、何歳かになったら利用しようと考えている」が42.7%となっています。

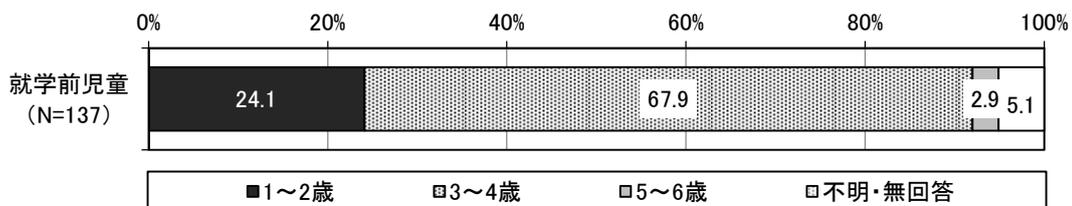
また、子どもが何歳くらいになったら利用しようと考えているかについてみると、「3～4歳」が67.9%と最も高くなっています。

就学前児童(N=321)



① 何歳くらいになったら利用しようと考えているか〈数量回答〉

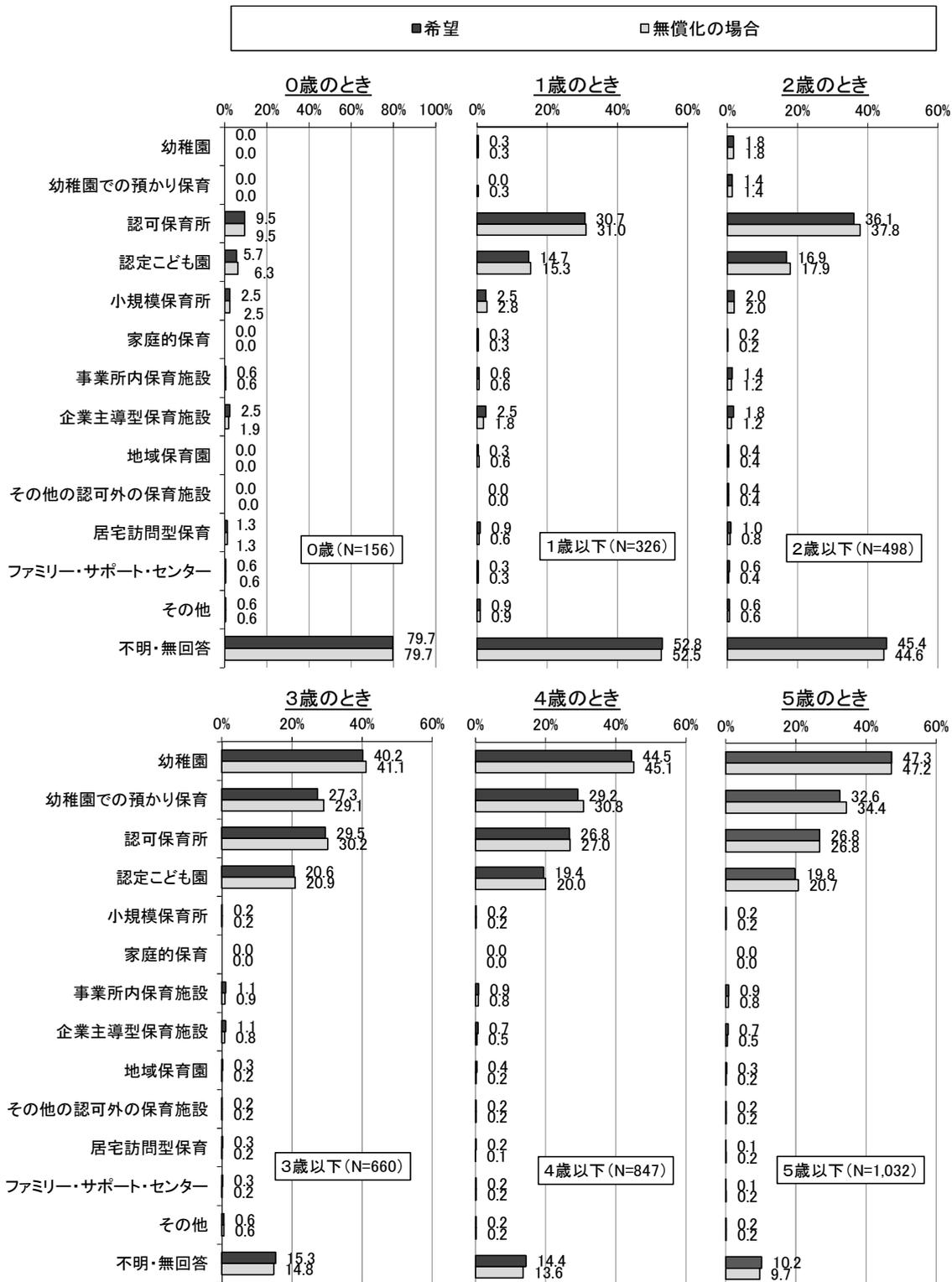
《「子どもがまだ小さいため」と答えた方》



(7) 定期的に利用したい教育・保育サービス〈複数回答〉〔就学前児童調査…問4-7〕

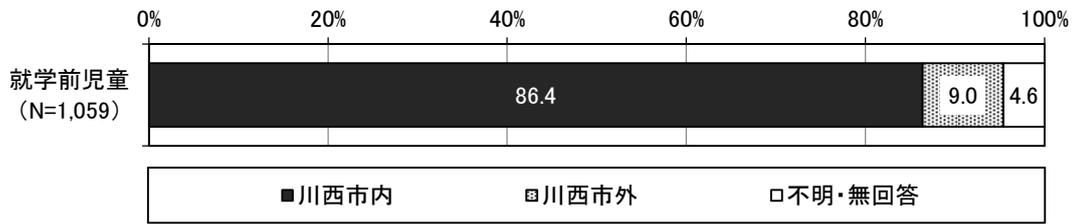
定期的にご利用したい教育・保育サービスについて年齢別にみると、0～2歳では「認可保育所」が最も高く、それぞれ9.5%、30.7%、36.1%、3～5歳では「幼稚園」が最も高く、それぞれ40.2%、44.5%、47.3%となっています。

無償化の場合の希望についてもおおむね同様の傾向ですが、2歳では「認可保育所」「認定こども園」、3～5歳では「幼稚園での預かり保育」が若干高くなっていることがわかります。



(8) 教育・保育サービスを利用したい場所〈単数回答〉〔就学前児童調査…問4-8〕

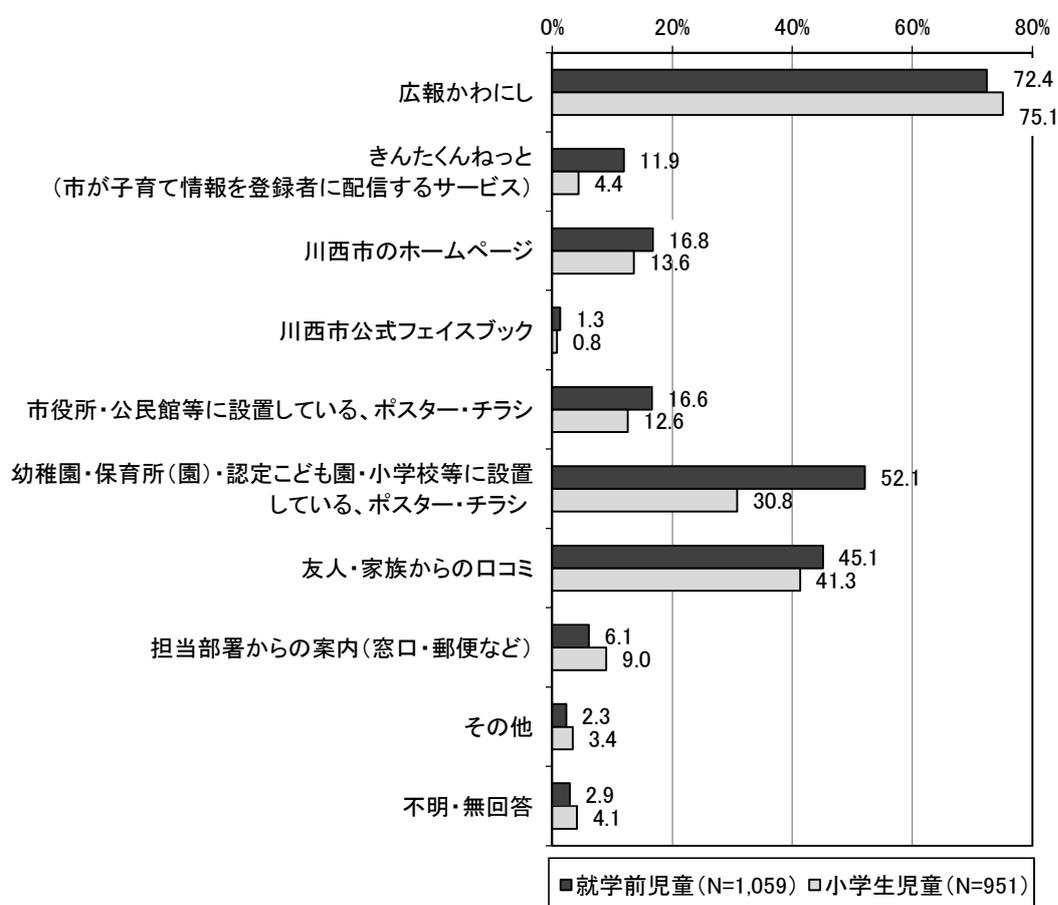
教育・保育サービスを利用したい場所についてみると、「川西市内」が86.4%となっています。



4 地域の子育て支援サービスの利用状況について

(1) 川西市が実施している子育て支援サービスについて、どのような方法で情報を入手しているか〈複数回答〉〔就学前児童調査…問6-1、小学生児童調査…問5-1〕

川西市が実施している子育て支援サービスについて、どのような方法で情報を得ているかについてみると、「広報かわにし」が就学前児童で72.4%、小学生児童で75.1%と最も高くなっています。次いで、就学前児童では「幼稚園・保育所(園)・認定こども園・小学校等に設置している、ポスター・チラシ」が52.1%、小学生児童では「友人・家族からの口コミ」が41.3%となっています。

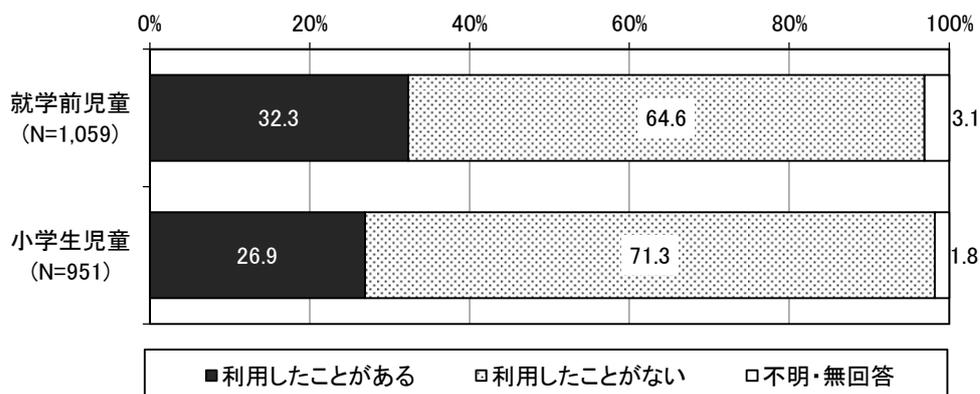


(2) 川西児童館（総合センター）・久代児童センターの利用状況

〔就学前児童調査…問6-2A、小学生児童調査…問5-2A〕

① 現在の利用状況〈単数回答〉

川西児童館（総合センター）・久代児童センターの利用状況についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「利用したことがない」が高く、それぞれ64.6%、71.3%となっています。

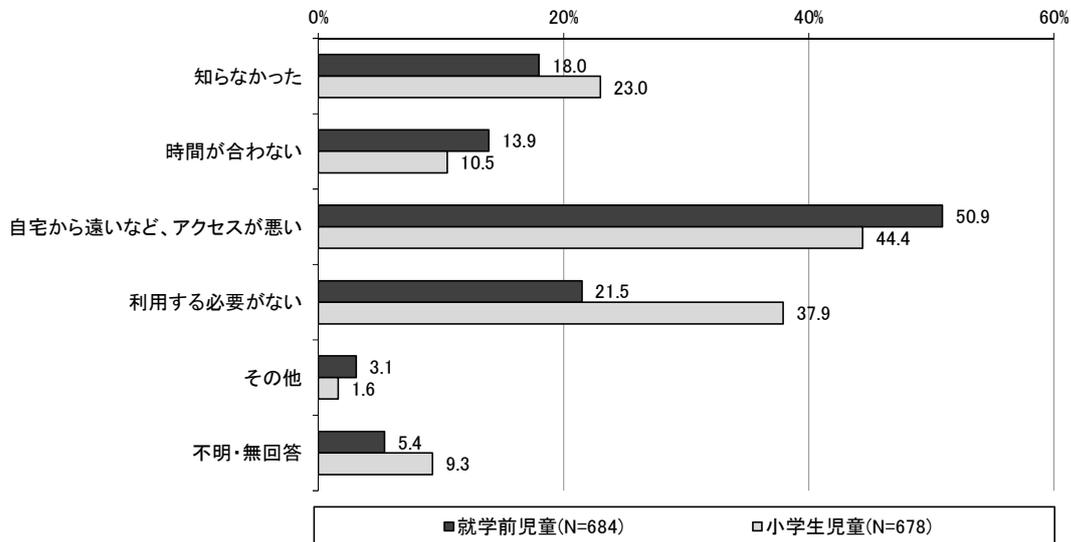


◎月あたりの利用回数〈数量回答〉《「利用したことがある」と答えた方》

月あたりの 利用回数	就学前児童 (N=342)		月あたりの 利用回数	小学生児童 (N=256)	
	件数	%		件数	%
1回	163	47.7	1回	102	39.8
2回	39	11.4	2回	26	10.2
3回	28	8.2	3回	11	4.3
4回	21	6.1	4回	13	5.1
5回	10	2.9	5回以上	11	4.3
6回	1	0.3	不明・無回答	93	36.3
7回	1	0.3			
8回	1	0.3			
9回	0	0.0			
10回以上	2	0.6			
不明・無回答	76	22.2			

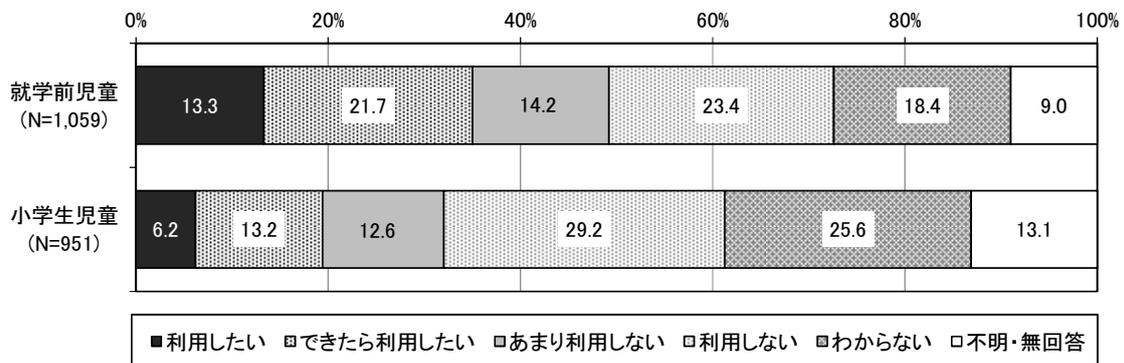
② 利用したことがない理由〈複数回答〉《「利用したことがない」と答えた方》

川西児童館（総合センター）・久代児童センターを利用したことがない理由についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「自宅から遠いなど、アクセスが悪い」が最も高く、それぞれ 50.9%、44.4%となっています。小学生児童の方が、「知らなかった」「利用する必要がない」と答えた割合が高くなっています。



③ 今後の利用希望〈単数回答〉

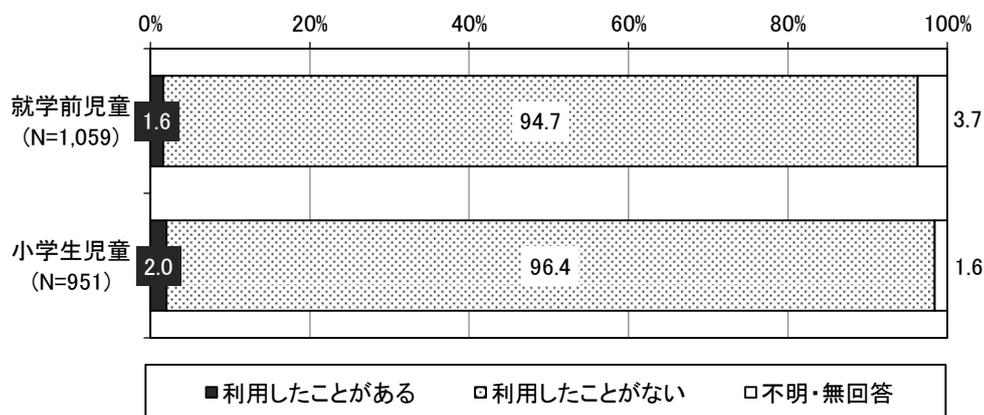
川西児童館（総合センター）・久代児童センターの今後の利用希望についてみると、就学前児童、小学生児童ともに、「利用しない」が最も高くなっています。



(3) 家庭児童相談室の利用状況 [就学前児童調査…問6-2C、小学生児童調査…問5-2B]

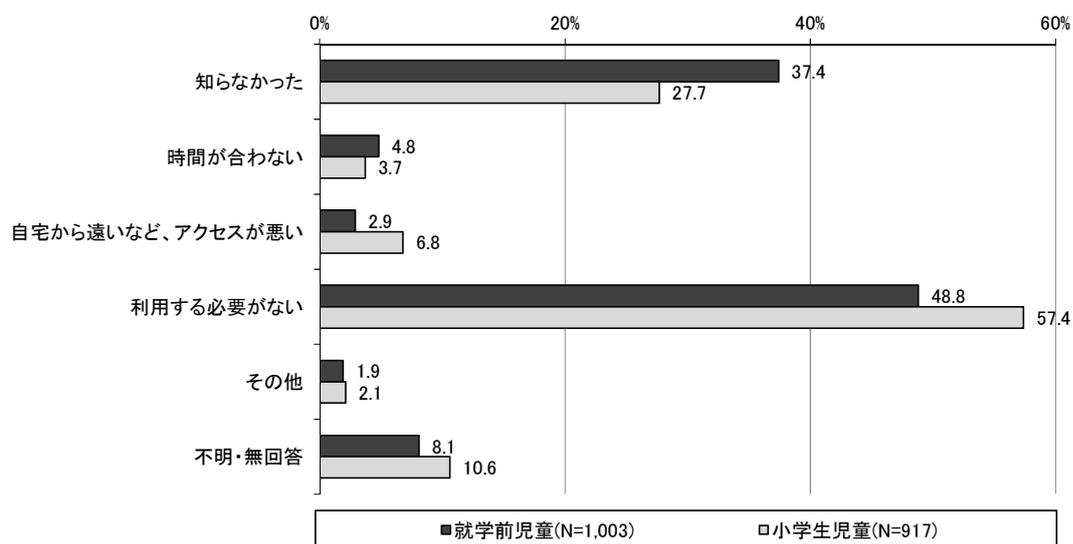
① 現在の利用状況〈単数回答〉

家庭児童相談室の利用状況についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「利用したことがない」が高く、それぞれ94.7%、96.4%となっています。



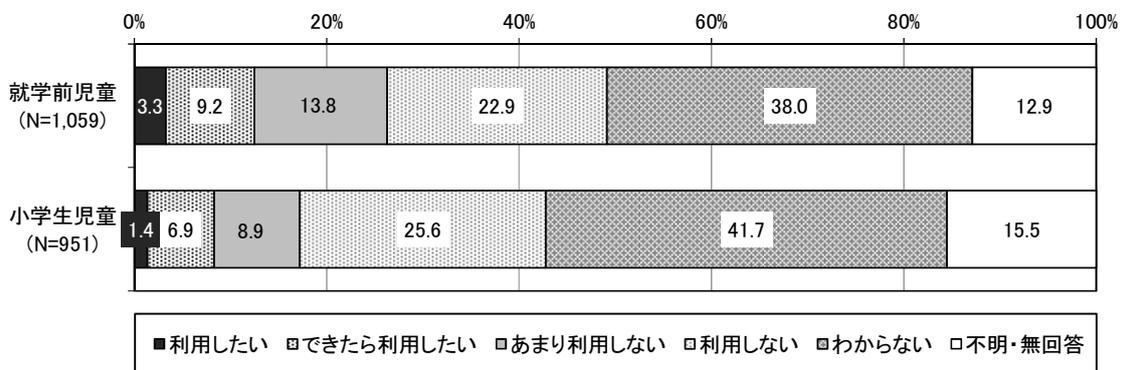
② 利用したことがない理由〈複数回答〉《「利用したことがない」と答えた方》

家庭児童相談室を利用したことがない理由についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「利用する必要がある」が最も高く、それぞれ48.8%、57.4%となっています。小学生児童の方が、「利用する必要がある」と答えた割合が高くなっています。



③ 今後の利用希望〈単数回答〉

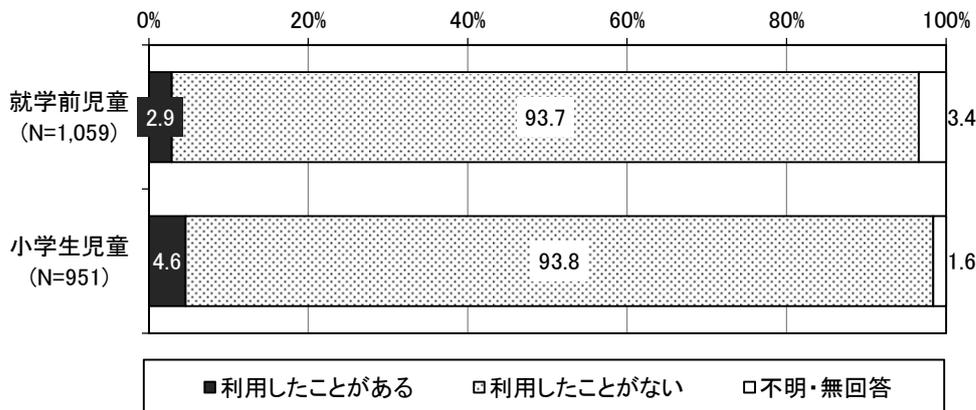
家庭児童相談室の今後の利用希望についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「わからない」が最も高くなっています。



(4) かわにしファミリーサポートセンターの利用状況 [就学前児童調査…問6-2D、小学生児童調査…問5-2C]

① 現在の利用状況〈単数回答〉

かわにしファミリーサポートセンターの利用状況についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「利用したことがある」が高く、それぞれ 93.7%、93.8%となっています。

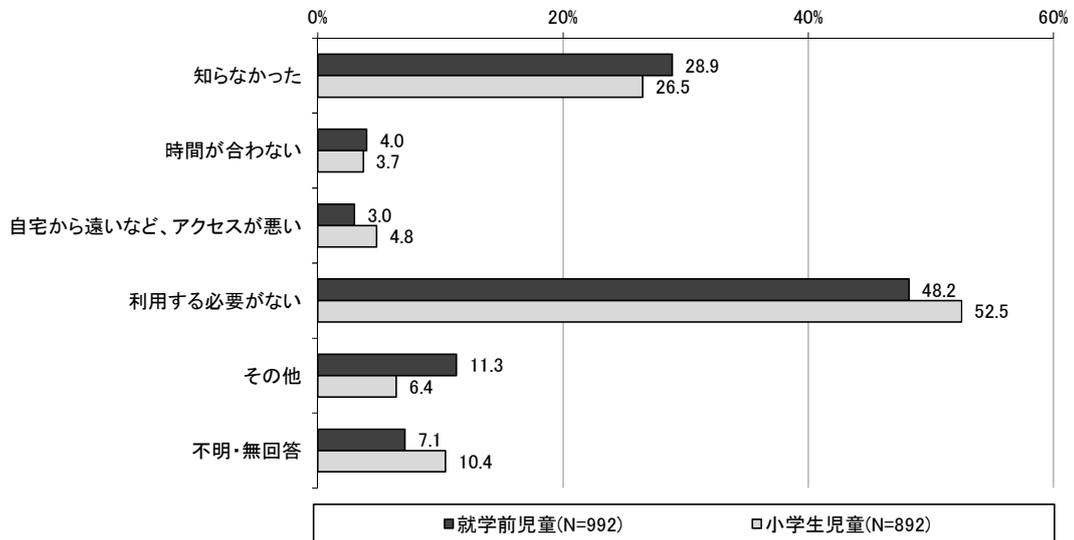


◎月あたりの利用回数〈数量回答〉《「利用したことがある」と答えた方》

月あたりの利用回数	就学前児童 (N=31)		月あたりの利用回数	小学生児童 (N=43)	
	件数	%		件数	%
1回	9	29.0	1回	9	20.5
2回	4	12.9	2回	6	13.6
3回	0	0.0	3回	1	2.3
4回	3	9.7	4回	4	9.1
5回	0	0.0	5回以上	4	9.1
6回	0	0.0	不明・無回答	20	45.5
7回	0	0.0			
8回	0	0.0			
9回	0	0.0			
10回以上	2	6.5			
不明・無回答	13	41.9			

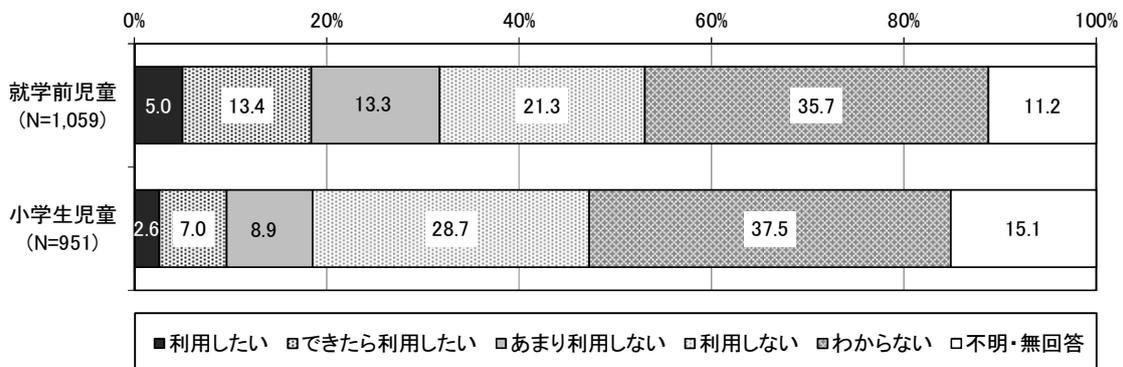
② 利用したことがない理由〈複数回答〉《「利用したことがない」と答えた方》

かわにしファミリーサポートセンターを利用したことがない理由についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「利用する必要がある」が最も高く、それぞれ 48.2%、52.5%となっています。小学生児童の方が、「利用する必要がある」と答えた割合が高くなっています。



③ 今後の利用希望〈単数回答〉

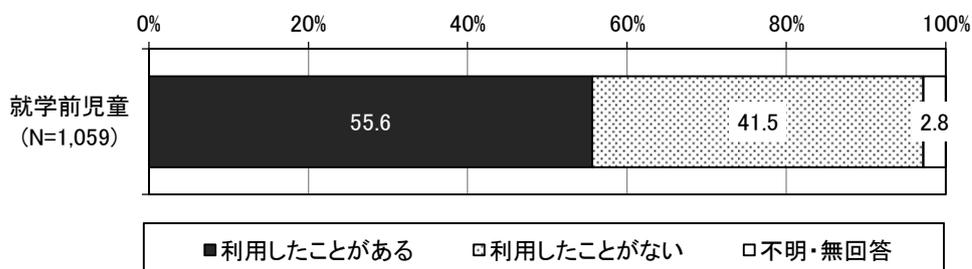
かわにしファミリーサポートセンターの今後の利用希望についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「わからない」が最も高くなっています。小学生児童の方が、「利用しない」と答えた割合が高くなっています。



(5) 地域子育て支援拠点の利用状況〔就学前児童調査…問6-2B〕

① 現在の利用状況〈単数回答〉

地域子育て支援拠点の利用状況についてみると、「利用したことがある」が55.6%となっています。

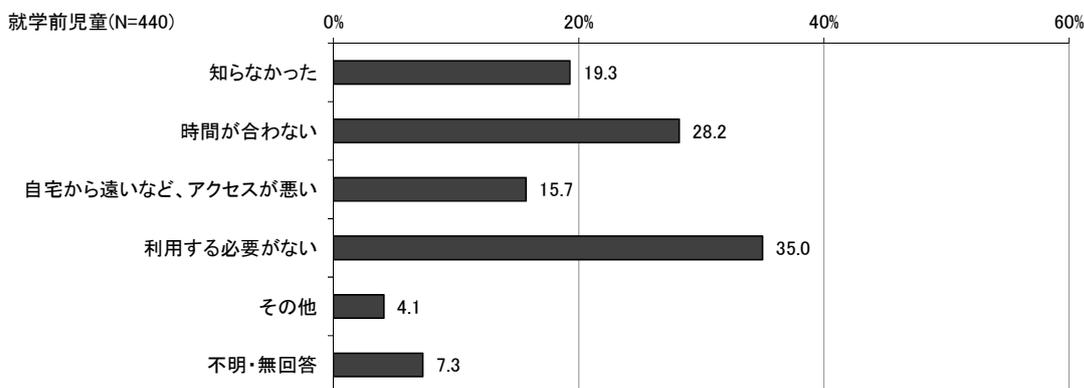


◎月あたりの利用回数〈数量回答〉《「利用したことがある」と答えた方》

月あたりの 利用回数	就学前児童 (N=589)	
	件数	%
1回	257	43.6
2回	86	14.6
3回	33	5.6
4回	48	8.1
5回	13	2.2
6回	8	1.4
7回	0	0.0
8回	14	2.4
9回	1	0.2
10回以上	15	2.5
不明・無回答	114	19.4

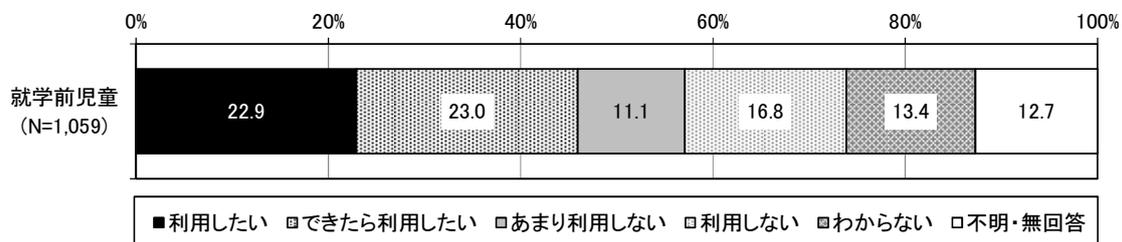
② 利用したことがない理由〈複数回答〉《「利用したことがない」と答えた方》

地域子育て支援拠点を利用したことがない理由についてみると、「利用する必要がない」が最も高く、35.0%となっています。



③ 今後の利用希望〈単数回答〉

地域子育て支援拠点の今後の利用希望についてみると、「利用したい」と「できれば利用したい」を合わせて 45.9%となっています。



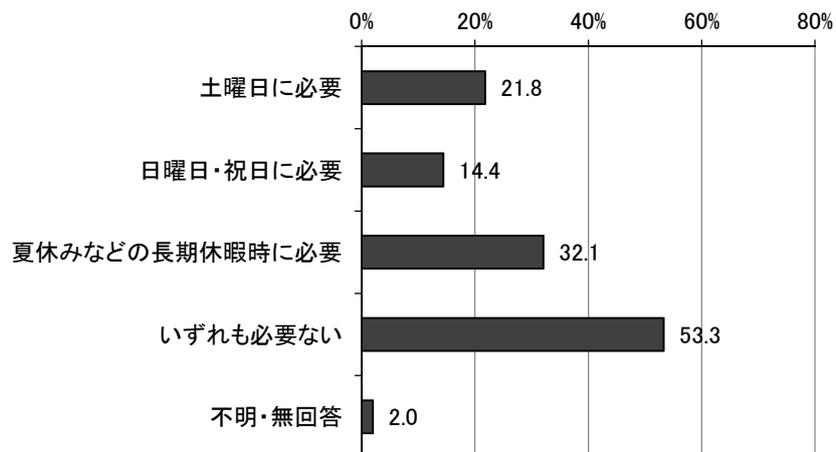
5 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について（就学前児童）

（1）土曜日と日曜日・祝日の教育・保育サービスの利用希望（一時的な利用は除く）

〈複数回答〉〔就学前児童調査…問7-1〕

土曜日と日曜日・祝日の教育・保育サービスの利用希望についてみると、「いずれも必要ない」が53.3%と最も高く、次いで「夏休みなどの長期休暇時に必要」が32.1%となっています。

就学前児童(N=1,059)



※事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

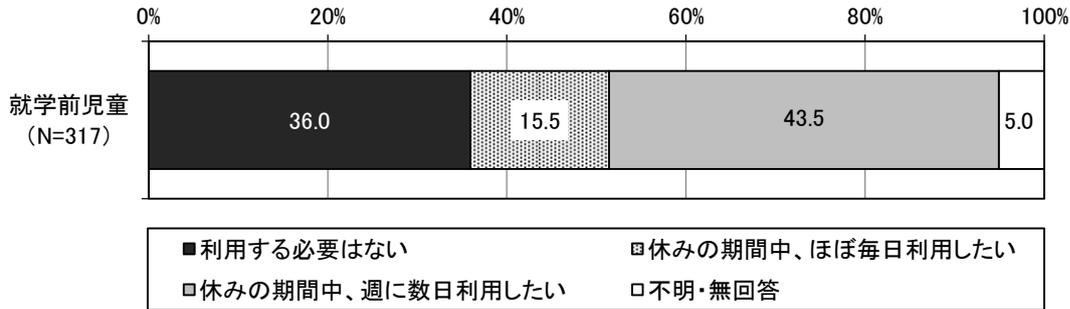
「幼稚園」を利用されている方

(2) 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育サービスの利用希望〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問7-2〕

夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育サービスの利用希望についてみると、「休みの期間中、週に数日利用したい」が43.5%となっています。

利用したい方の利用希望時間帯をみると、開始時間では「9時」が47.3%と最も高く、次いで「8時」が32.6%となっています。終了時刻では「17時」が21.6%と最も高く、次いで「15時」「18時」がともに20.4%となっています。



*事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

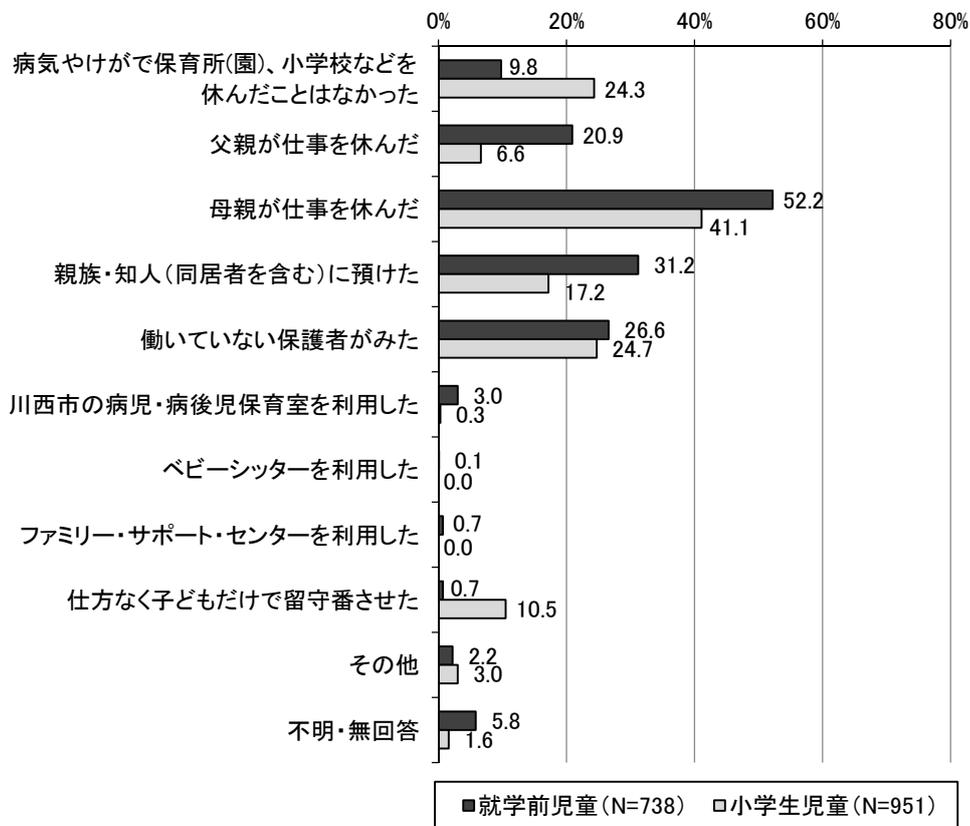
① 利用希望時間帯〈数量回答〉《「ほぼ毎日利用したい」「週に数日利用したい」を選んだ方》

開始時間	就学前児童 (N=328)		終了時間	就学前児童 (N=328)	
	件数	%		件数	%
7時	32	9.8	12時	6	1.8
8時	107	32.6	13時	4	1.2
9時	155	47.3	14時	39	11.9
10時	11	3.4	15時	67	20.4
11時	0	0.0	16時	39	11.9
12時	1	0.3	17時	71	21.6
13時	2	0.6	18時	67	20.4
14時	1	0.3	19時	13	4.0
不明・無回答	19	5.8	20時	3	0.9
			不明・無回答	19	5.8

6 病気の際の対応について

(1) 子どもが病気やけがで普段利用している教育・保育サービスが利用できなかった、あるいは、小学校を休まなければならなかった場合の、この1年間の対処方法〈複数回答〉〔就学前児童調査…問8-1、小学生児童調査…問6-1〕

子どもが病気やけがで普段利用している教育・保育サービスが利用できなかった、あるいは、小学校を休まなければならなかった場合の、この1年間に行った対処方法についてみると、「母親が仕事を休んだ」が就学前児童で52.2%、小学生児童で41.1%と最も高くなっています。次いで、就学前児童では「親族・知人（同居者を含む）に預けた」が31.2%、小学生児童では「働いていない保護者がみた」が24.7%となっています。

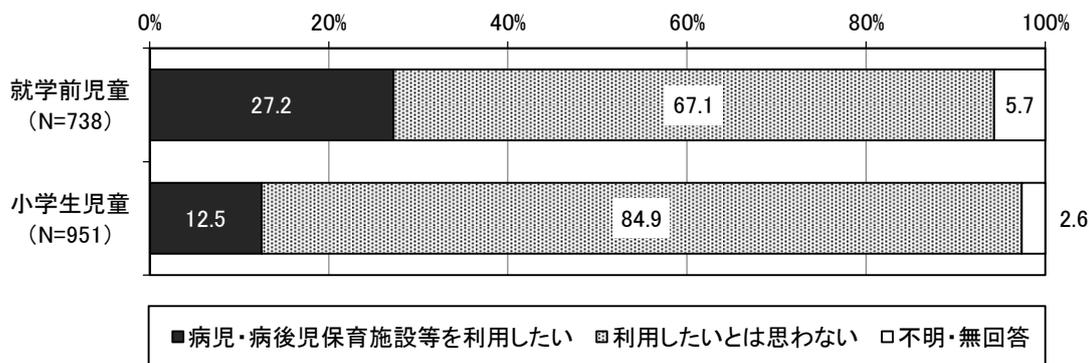


※就学前児童は、平日の定期的な教育・保育サービスを利用している方。

(2) 子どもが病気やけがの際の対応として、「川西市の病児・病後児保育室」を利用したいと思うか〈単数回答〉〔就学前児童調査…問8-2、小学生児童調査…問6-2〕

川西市の病児・病後児保育室を利用したいと思うかについてみると、「利用したいとは思わない」が就学前児童で67.1%、小学生児童で84.9%と高くなっています。

また、「病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方の利用したい日数についてみると、就学前児童では「10日以上」、小学生児童では「5日」「10日以上」が最も高くなっています。



※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。
 ※就学前児童は、平日の定期的な教育・保育サービスを利用している方。

① 病児・病後児保育施設等の利用希望日数〈数量回答〉

《「病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方》

利用したい日数 (年間)	就学前児童 (N=201)		小学生児童 (N=119)	
	件数	%	件数	%
1日	4	2.0	3	2.5
2日	5	2.5	13	10.9
3日	29	14.4	13	10.9
4日	3	1.5	1	0.8
5日	34	16.9	24	20.2
6日	2	1.0	1	0.8
7日	8	4.0	10	8.4
8日	0	0.0	0	0.0
9日	1	0.5	0	0.0
10日以上	66	32.8	24	20.2
不明・無回答	49	24.4	30	25.2

7 不定期の教育・保育サービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用について

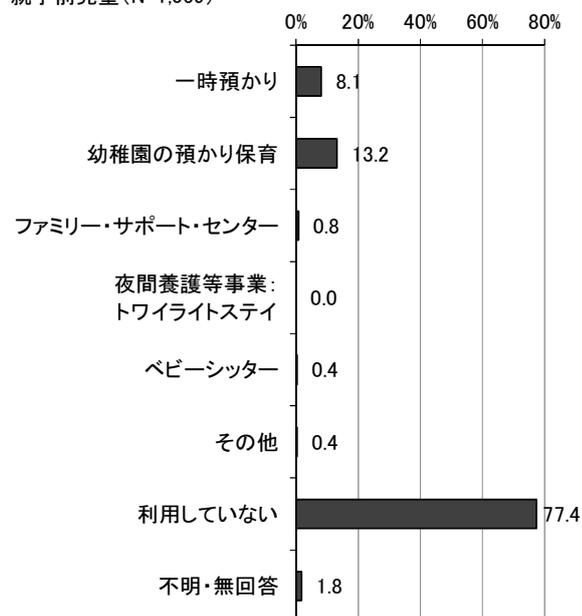
(1) 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用しているサービス〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問9-1、小学生児童調査…問7-1〕

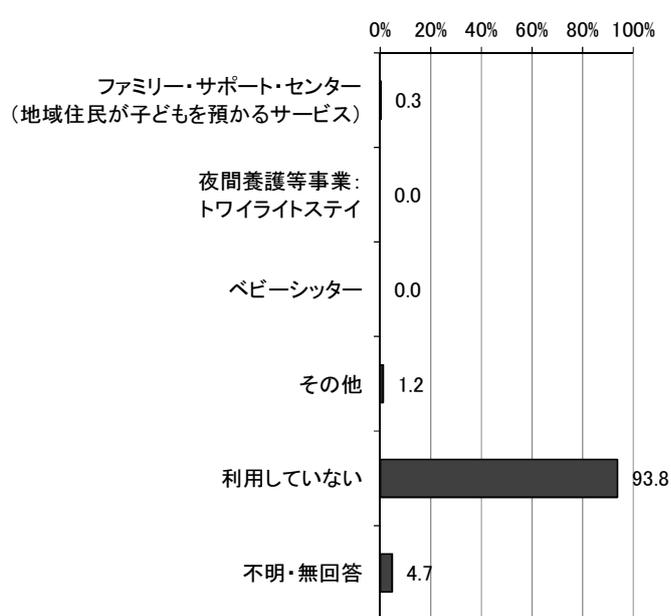
不定期の教育・保育サービスの利用についてみると、「利用していない」が就学前児童で77.4%、小学生児童で93.8%と高くなっています。就学前児童で利用している方の中では、「幼稚園の預かり保育」が最も高く、13.2%となっています。

また、就学前児童で利用している方の1年間の利用日数については、いずれも「10日以上」が最も高くなっています。

就学前児童(N=1,059)

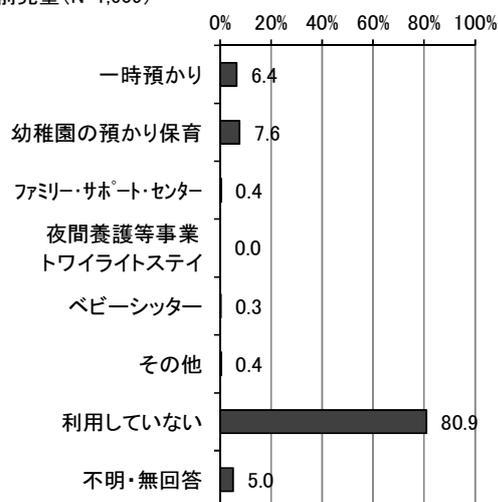


小学生児童(N=951)



【平成25年度調査結果との比較】就学前児童

就学前児童(N=1,609)



① 1年間の利用日数〈数量回答〉《「利用していない」以外を選んだ方》

【就学前児童】 1年間の 利用日数	一時 預 かり (N=86)		り幼 保稚 育園 の預 か (N=140)		セサフ ンポ ア タミ トリ ・ ・ (N=8)		シベ ッピ ター (N=4)		そ の 他 (N=4)		【小学生児童】 1年間の 利用日数	セサフ ンポ ア タミ トリ ・ ・ (N=3)		そ の 他 (N=11)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%		件数	%	件数	%
	1日	2	2.3	0	0.0	1	12.5	0	0.0	1		25.0	1日	1	33.3
2日	1	1.2	1	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2日	0	0.0	1	9.1
3日	5	5.8	1	0.7	1	12.5	0	0.0	0	0.0	3日	0	0.0	1	9.1
4日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4日	0	0.0	1	9.1
5日	2	2.3	0	0.0	1	12.5	1	25.0	0	0.0	5日	1	33.3	1	9.1
6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6日	0	0.0	0	0.0
7日	0	0.0	0	0.0	1	12.5	0	0.0	0	0.0	7日	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8日	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9日	0	0.0	0	0.0
10日以上	5	5.8	6	4.3	4	50.0	3	75.0	3	75.0	10日以上	0	0.0	4	36.4
不明・無回答	71	82.6	132	94.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	不明・無回答	1	33.3	2	18.2

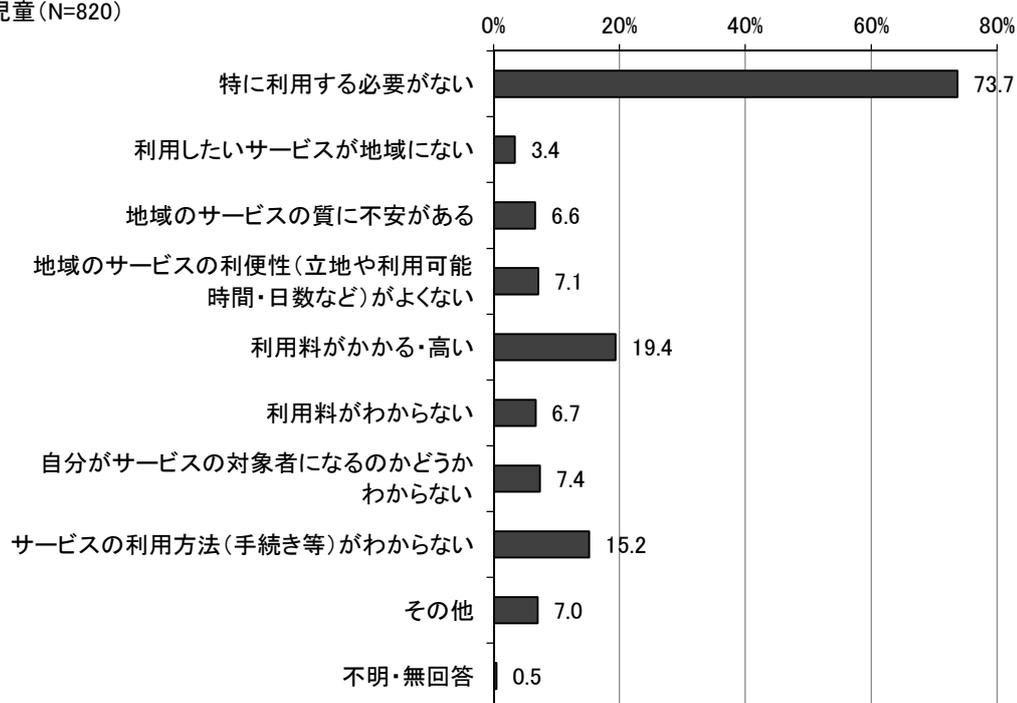
※夜間養護等事業：トワイライトステイ、小学生児童調査の「ベビーシッター」は回答がありませんでした。

(1) で「利用していない」と答えた方

(2) 現在利用していない理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問9-2〕

不定期の教育・保育サービスを利用していない理由をみると、「特に利用する必要がない」が73.7%で最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が19.4%、「サービスの利用方法（手続き等）がわからない」が15.2%となっています。

就学前児童(N=820)



(3) 私用、親の通院、不定期の就労等の目的での、教育・保育サービスの利用希望

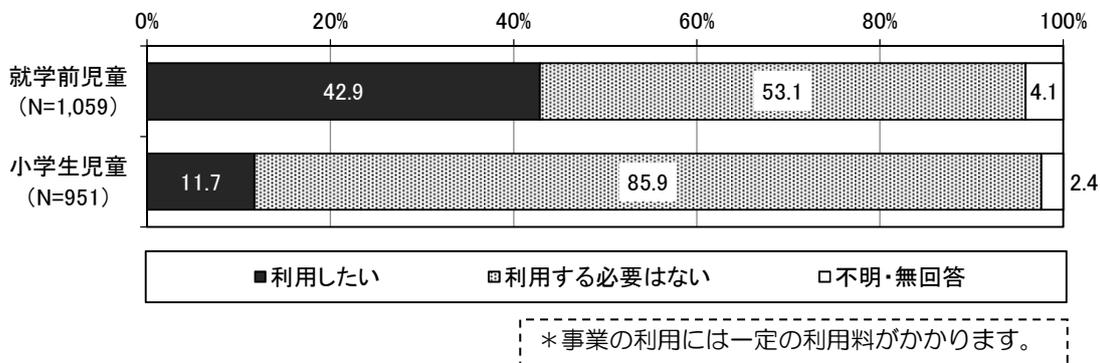
〈単数回答〉〔就学前児童調査…問9-3、就学児童調査…問7-2〕

私用、親の通院、不定期の就労等の目的での、教育・保育サービスの利用希望についてみると、就学前児童では「利用する必要はない」が53.1%、「利用したい」が42.9%となっています。小学生児童では「利用する必要はない」が85.9%、「利用したい」が11.7%となっています。

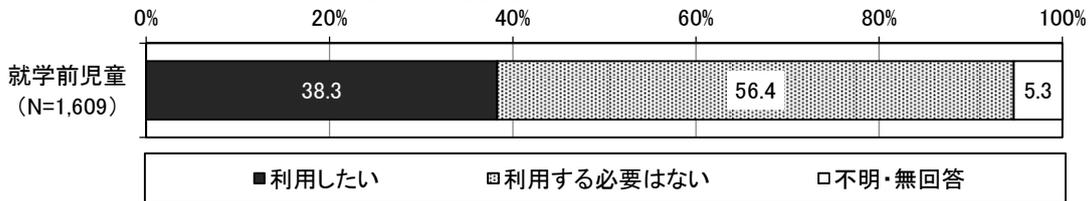
「利用したい」を選んだ方の利用希望日数（年間合計）についてみると、「10日以上」が就学前児童で24.9%、小学生児童で52.3%と最も高くなっています。

利用目的についてみると、就学前児童では「私用、リフレッシュ目的」が72.0%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が61.2%となっています。小学生児童では「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が65.8%と最も高く、次いで「私用、リフレッシュ目的」が50.5%となっています。

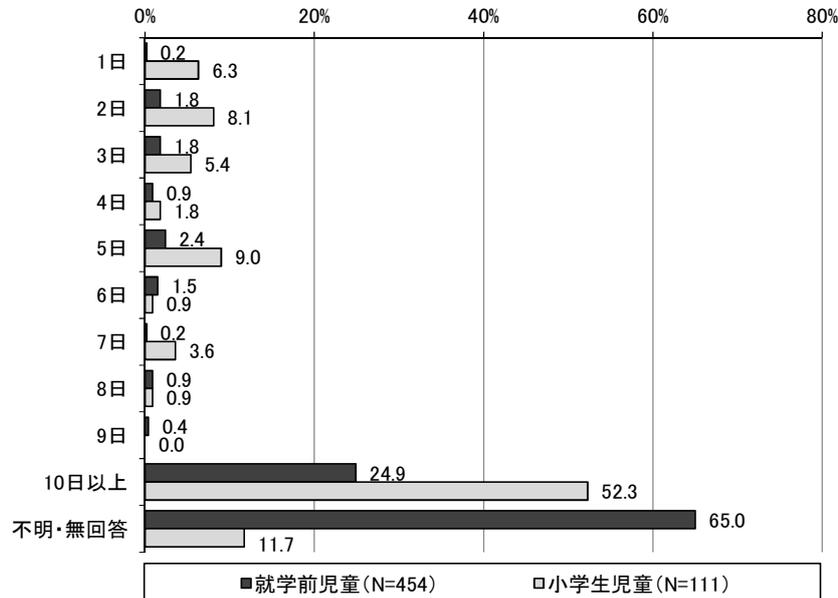
利用希望日数を利用目的別にみると、いずれも「10日以上」が最も高くなっています。



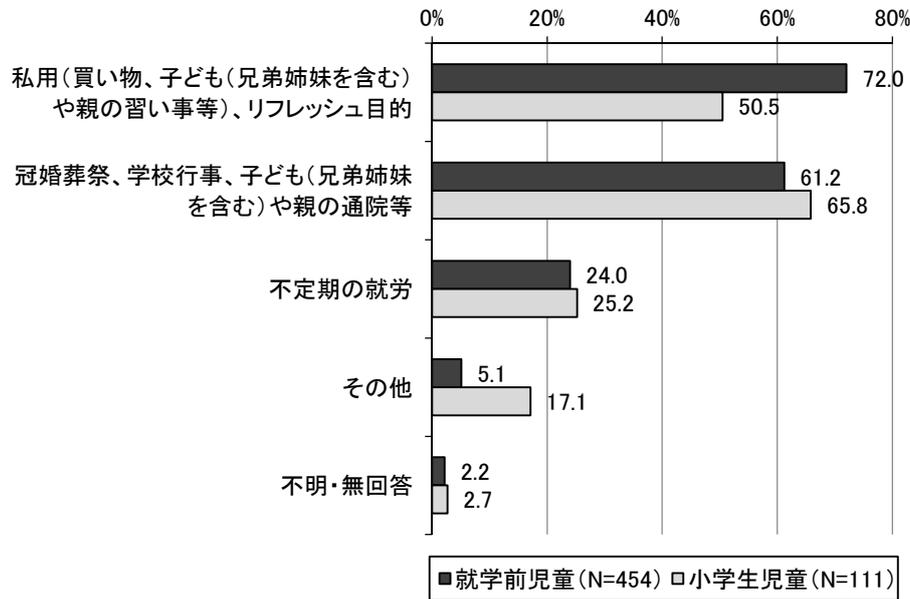
【平成 25 年度調査結果との比較】就学前児童



① 利用希望日数（年間合計）〈数量回答〉《「利用したい」を選んだ方》



② 利用目的〈複数回答〉《「利用したい」を選んだ方》



③ 目的別の利用希望日数〈数量回答〉《「利用したい」を選んだ方》

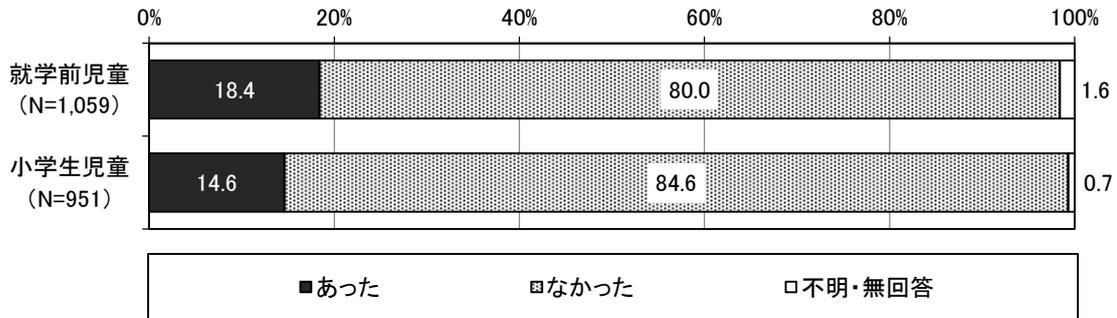
【就学前児童】 1年間の 利用日数	親(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的等 (N=327)		子ども(兄弟姉妹を含む)や親の冠婚葬祭、学校行事等 (N=278)		不定期の就労 (N=109)		その他 (N=23)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	10	3.1	13	4.7	3	2.8	2	8.7
2日	18	5.5	20	7.2	5	4.6	1	4.3
3日	19	5.8	43	15.5	7	6.4	2	8.7
4日	7	2.1	7	2.5	2	1.8	1	4.3
5日	46	14.1	55	19.8	16	14.7	2	8.7
6日	11	3.4	10	3.6	2	1.8	0	0.0
7日	5	1.5	5	1.8	2	1.8	1	4.3
8日	0	0.0	2	0.7	1	0.9	2	8.7
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	203	62.1	114	41.0	60	55.0	10	43.5
不明・無回答	8	2.4	9	3.2	11	10.1	2	8.7

【小学生児童】 1年間の 利用日数	親(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的等 (N=56)		子ども(兄弟姉妹を含む)や親の冠婚葬祭、学校行事等 (N=73)		不定期の就労 (N=28)		その他 (N=19)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	4	7.1	8	11.0	1	3.6	0	0.0
2日	6	10.7	8	11.0	1	3.6	1	5.3
3日	4	7.1	9	12.3	1	3.6	0	0.0
4日	1	1.8	2	2.7	1	3.6	2	10.5
5日	8	14.3	16	21.9	2	7.1	2	10.5
6日	0	0.0	2	2.7	0	0.0	0	0.0
7日	1	1.8	1	1.4	1	3.6	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	29	51.8	23	31.5	18	64.3	8	42.1
不明・無回答	3	5.4	4	5.5	3	10.7	6	31.6

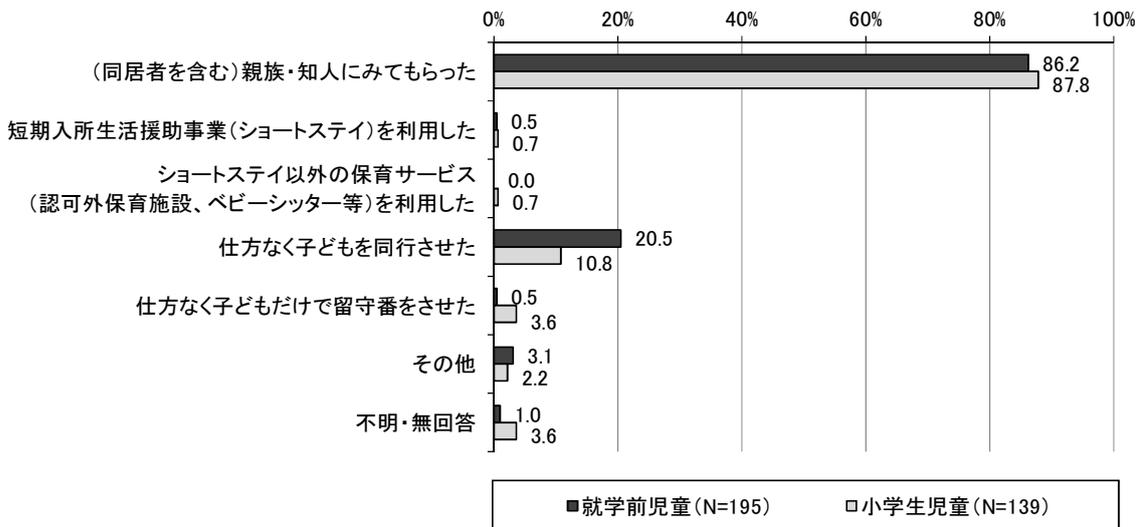
(4) この1年間に、保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない経験〈単数回答〉〔就学前児童調査…問9-4、小学生児童調査…問7-3〕

保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない経験についてみると、「なかった」が就学前児童で80.0%、小学生児童で84.6%、「あった」は就学前児童で18.4%、小学生児童で14.6%となっています。

あった場合の対処方法としては、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が就学前児童で86.2%、小学生児童で87.8%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が就学前児童で20.5%、小学生児童で10.8%となっています。



① 1年間の対処方法〈複数回答〉《「あった」を選んだ方》



② 対処方法別の宿泊数〈数量回答〉《「あった」を選んだ方》

【就学前児童】 宿泊数 (年間)	た 族 (同居者を含む)にみてもらった (N=168)		利 用 (短期入所生活援助事業) (N=1)		タ 保 (保育施設)を利用した (N=0)		さ 仕 (仕方なく子どもを同行させた) (N=40)		留 仕 (留守番をさせた) (N=1)		そ の 他 (N=6)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	38	22.6	1	100.0	0	0.0	15	37.5	0	0.0	1	16.7
2日	26	15.5	0	0.0	0	0.0	10	25.0	0	0.0	1	16.7
3日	15	8.9	0	0.0	0	0.0	5	12.5	0	0.0	1	16.7
4日	11	6.5	0	0.0	0	0.0	2	5.0	0	0.0	0	0.0
5日	23	13.7	0	0.0	0	0.0	1	2.5	1	100.0	0	0.0
6日	6	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	10	6.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	2	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	31	18.5	0	0.0	0	0.0	3	7.5	0	0.0	2	33.3
不明・無回答	6	3.6	0	0.0	0	0.0	4	10.0	0	0.0	1	16.7

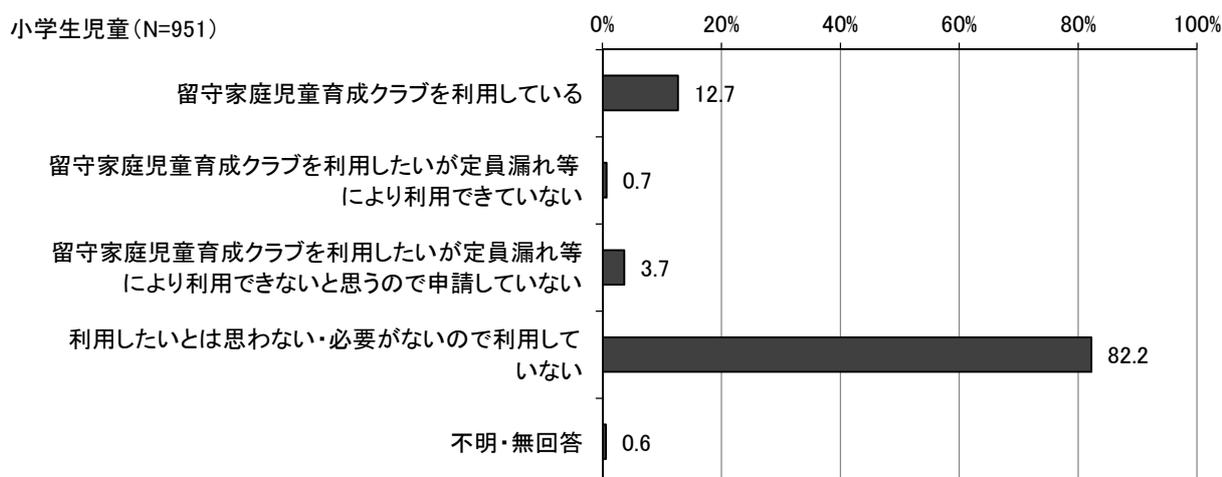
【小学生児童】 宿泊数 (年間)	た 族 (同居者を含む)にみてもらった (N=122)		利 用 (短期入所生活援助事業) (N=1)		タ 保 (保育施設)を利用した (N=1)		さ 仕 (仕方なく子どもを同行させた) (N=15)		留 仕 (留守番をさせた) (N=5)		そ の 他 (N=3)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	46	37.7	0	0.0	0	0.0	4	26.7	0	0.0	2	66.7
2日	23	18.9	0	0.0	1	100.0	5	33.3	1	20.0	0	0.0
3日	10	8.2	0	0.0	0	0.0	1	6.7	0	0.0	0	0.0
4日	5	4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	10	8.2	0	0.0	0	0.0	1	6.7	0	0.0	1	33.3
6日	2	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	3	2.5	1	100.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	17	13.9	0	0.0	0	0.0	1	6.7	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	6	4.9	0	0.0	0	0.0	3	20.0	3	60.0	0	0.0

8 放課後の過ごし方について

(1) 留守家庭児童育成クラブの利用の有無〈単数回答〉〔小学生児童調査…問8-1〕

留守家庭児童育成クラブの利用の有無についてみると、「利用したいとは思わない・必要がないので利用していない」が82.2%と最も高く、次いで「留守家庭児童育成クラブを利用している」が12.7%となっています。

留守家庭児童育成クラブを利用している方の週あたりの利用日数は「5日」が49.6%と最も高く、次いで「4日」が25.6%となっています。利用時間は下校時から「17時台」までが70.2%と最も高くなっています。



① 留守家庭児童育成クラブの利用日数・時間〈数量回答〉

《「留守家庭児童育成クラブを利用している」を選んだ方》

◎利用日数

週あたりの利用日数	小学生児童 (N=121)	
	件数	%
1日	2	1.7
2日	5	4.1
3日	16	13.2
4日	31	25.6
5日	60	49.6
6日	4	3.3
7日	0	0.0
不明・無回答	3	2.5

◎利用時間（下校時から何時まで）

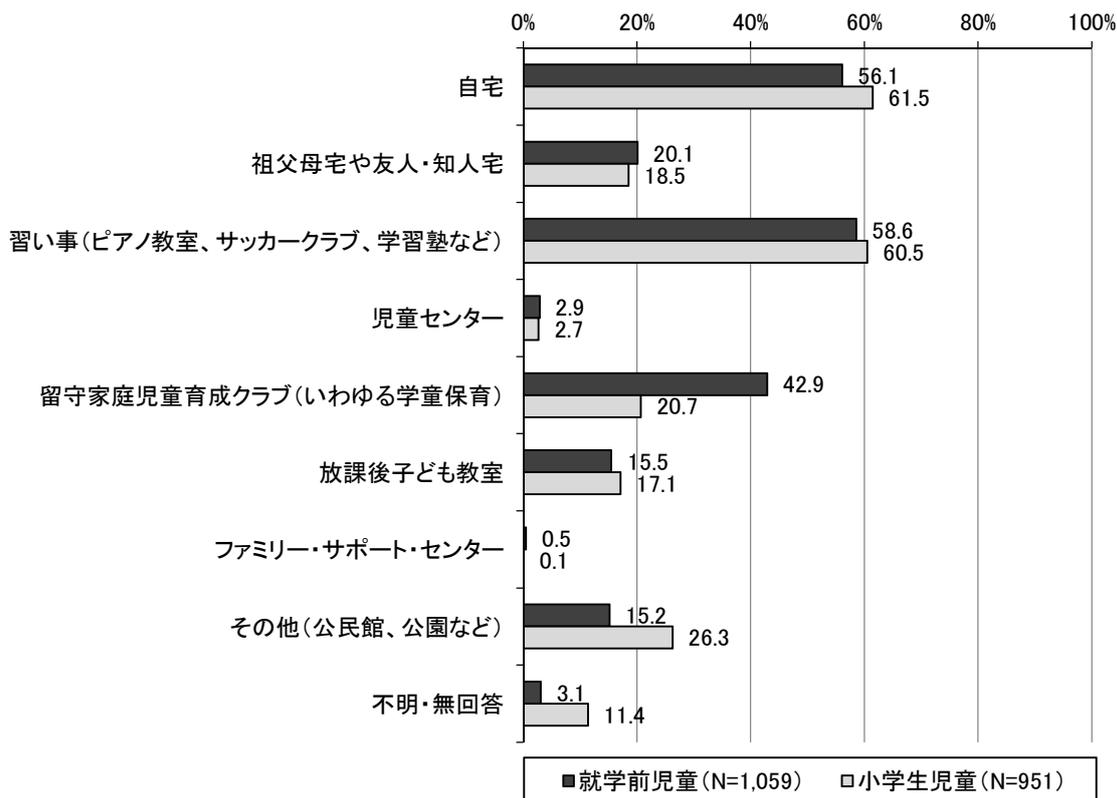
利用時間	小学生児童 (N=121)	
	件数	%
16時台	9	7.4
17時台	85	70.2
18時台	23	19.0
不明・無回答	4	3.3

(2) 放課後の時間に過ごさせたい場所〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問10-1、小学生児童調査…問8-2〕

① 小学校低学年（1～3年生）

小学校低学年の子どもを放課後の時間に過ごさせたい場所についてみると、就学前児童は、「習い事」（58.6%）、「自宅」（56.1%）、「留守家庭児童育成クラブ（いわゆる学童保育）」（42.9%）が高くなっています。小学生児童は、「自宅」（61.5%）、「習い事」（60.5%）、「その他（公民館、公園など）」（26.3%）が高くなっています。



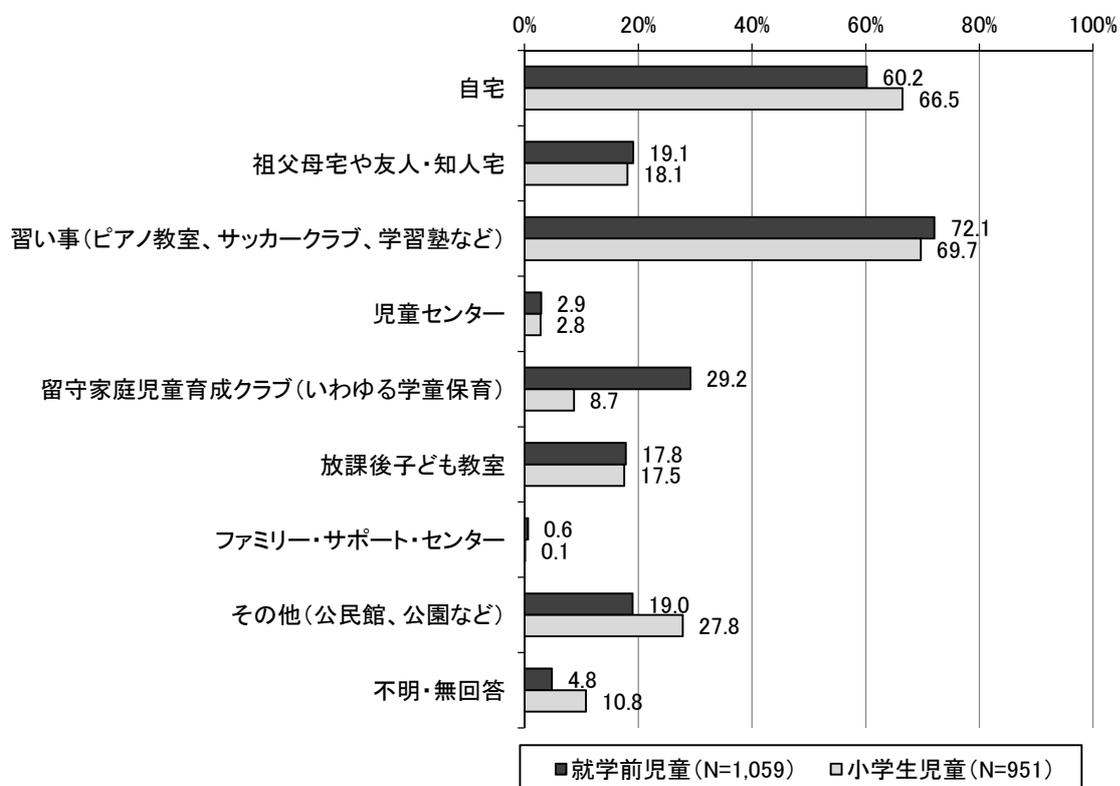
◎週あたりの利用希望日数〈数量回答〉

【就学前児童】 1～3年生のときの週あたりの利用希望日数	自宅 (N=594)		友人・母 人・住宅 宅		学カノ習 塾ク室事 なラ、(ピ どブサア		児童セ ンタ		童(育留 保い成守 育わク家 (ゆラ庭 るブ児 学童		子放 ども後 教室		セサフ ンポア ンタミ トリ		その他 (N=161)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	1日	78	13.1	91	42.7	190	30.6	12	38.7	14	3.1	57	34.8	1	20.0	30
2日	131	22.1	60	28.2	291	46.9	5	16.1	41	9.0	38	23.2	0	0.0	56	34.8
3日	163	27.4	25	11.7	97	15.6	1	3.2	71	15.6	10	6.1	1	20.0	38	23.6
4日	64	10.8	3	1.4	18	2.9	1	3.2	51	11.2	7	4.3	1	20.0	9	5.6
5日	95	16.0	15	7.0	5	0.8	9	29.0	239	52.6	42	25.6	2	40.0	17	10.6
6日	7	1.2	1	0.5	0	0.0	0	0.0	26	5.7	2	1.2	0	0.0	0	0.0
7日	11	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	45	7.6	18	8.5	20	3.2	3	9.7	11	2.4	8	4.9	0	0.0	11	6.8

【小学生児童】 1～3年生のときの週あたりの利用希望日数	自宅 (N=585)		友人・母 人・住宅 宅		学カノ習 塾ク室事 なラ、(ピ どブサア		児童セ ンタ		童(育留 保い成守 育わク家 (ゆラ庭 るブ児 学童		子放 ども後 教室		セサフ ンポア ンタミ トリ		その他 (N=250)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	1日	84	14.4	83	47.2	126	21.9	11	42.3	7	3.6	78	47.9	0	0.0	47
2日	146	25.0	50	28.4	274	47.7	11	42.3	20	10.2	48	29.4	0	0.0	78	31.2
3日	135	23.1	18	10.2	119	20.7	0	0.0	46	23.4	12	7.4	0	0.0	69	27.6
4日	63	10.8	2	1.1	24	4.2	1	3.8	30	15.2	3	1.8	0	0.0	18	7.2
5日	104	17.8	9	5.1	11	1.9	2	7.7	88	44.7	12	7.4	1	100.0	12	4.8
6日	5	0.9	1	0.6	0	0.0	0	0.0	2	1.0	0	0.0	0	0.0	2	0.8
7日	16	2.7	1	0.6	0	0.0	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0	5	2.0
不明・無回答	32	5.5	12	6.8	21	3.7	1	3.8	3	1.5	10	6.1	0	0.0	19	7.6

② 小学校高学年（４～６年生）

小学校高学年の子どもを放課後の時間に過ごさせたい場所についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「習い事」が最も高く、それぞれ72.1%、69.7%となっています。次いで、「自宅」が60.2%、66.5%となっています。



◎週あたりの利用希望日数〈数量回答〉

【就学前児童】 4～6年生の ときの週あたりの 利用希望日数	自宅 (N=637)		友人・ 祖父・ 母知 人宅 や宅		学カノ習 習塾ク室事 なラ、(ピ どブサア)、ッ		児 童 セ ン タ ー		童(育留 保い成守 育わク家 (ゆラ庭 るブ児 学童		子放 ども課 後 教 室		セサフ ンポア ンタミ ー ト リ ー ・		そ の 他 (N=201)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	1日	116	18.2	74	36.6	103	13.5	12	38.7	8	2.6	65	34.6	1	16.7	44
2日	178	27.9	54	26.7	341	44.6	3	9.7	53	17.2	47	25.0	0	0.0	76	37.8
3日	139	21.8	36	17.8	223	29.2	4	12.9	69	22.3	24	12.8	1	16.7	30	14.9
4日	48	7.5	6	3.0	50	6.5	0	0.0	26	8.4	6	3.2	0	0.0	20	10.0
5日	93	14.6	19	9.4	21	2.7	8	25.8	121	39.2	36	19.1	3	50.0	16	8.0
6日	5	0.8	0	0.0	1	0.1	0	0.0	17	5.5	2	1.1	0	0.0	0	0.0
7日	9	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	49	7.7	13	6.4	25	3.3	4	12.9	14	4.5	8	4.3	1	16.7	15	7.5

【小学生児童】 4～6年生の ときの週あたりの 利用希望日数	自宅 (N=632)		友人・ 祖父・ 母知 人宅 や宅		学カノ習 習塾ク室事 なラ、(ピ どブサア)、ッ		児 童 セ ン タ ー		童(育留 保い成守 育わク家 (ゆラ庭 るブ児 学童		子放 ども課 後 教 室		セサフ ンポア ンタミ ー ト リ ー ・		そ の 他 (N=264)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	1日	107	16.9	70	40.7	90	13.6	14	51.9	2	2.4	69	41.6	0	0.0	65
2日	177	28.0	60	34.9	261	39.4	8	29.6	14	16.9	66	39.8	0	0.0	92	34.8
3日	134	21.2	13	7.6	211	31.8	1	3.7	24	28.9	18	10.8	0	0.0	50	18.9
4日	55	8.7	6	3.5	53	8.0	1	3.7	8	9.6	1	0.6	0	0.0	25	9.5
5日	100	15.8	11	6.4	22	3.3	1	3.7	31	37.3	6	3.6	1	100.0	14	5.3
6日	9	1.4	0	0.0	2	0.3	0	0.0	2	2.4	0	0.0	0	0.0	3	1.1
7日	16	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.8
不明・無回答	34	5.4	12	7.0	24	3.6	2	7.4	2	2.4	6	3.6	0	0.0	13	4.9

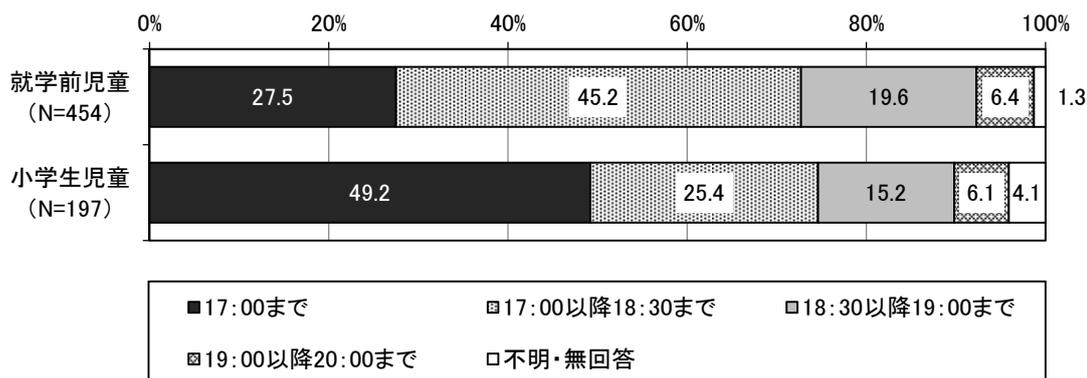
(2)で「留守家庭児童育成クラブ」と答えた方

(3) 留守家庭児童育成クラブの利用希望時間（下校時から何時まで）〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問10-2、小学生児童調査…問8-3〕

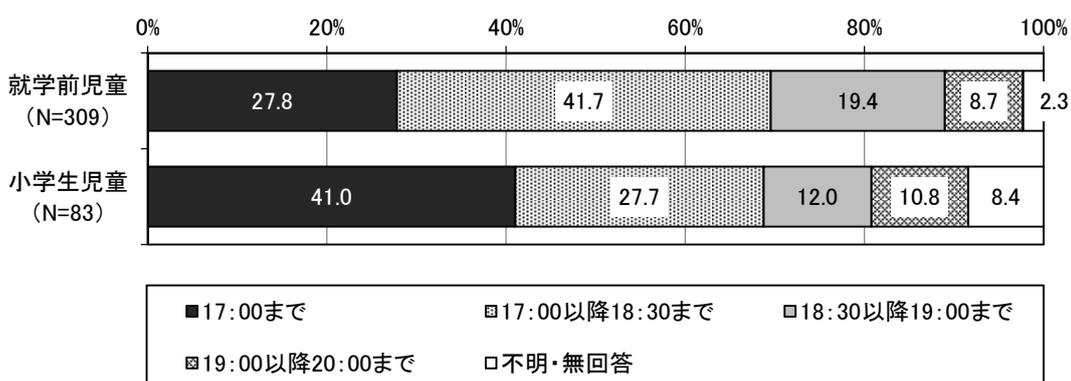
① 小学校低学年（1～3年生）

小学校低学年での留守家庭児童育成クラブの利用希望時間についてみると、就学前児童では「17：00以降18：30まで」が45.2%と最も高く、次いで「17：00まで」が27.5%となっています。小学生児童では「17：00まで」が49.2%と最も高く、次いで「17：00以降18：30まで」が25.4%となっています。



② 小学校高学年（4～6年生）

小学校高学年での留守家庭児童育成クラブの利用希望時間についてみると、就学前児童では「17：00以降18：30まで」が41.7%と最も高く、次いで「17：00まで」が27.8%となっています。小学生児童では「17：00まで」が41.0%と最も高く、次いで「17：00以降18：30まで」が27.7%となっています。



(2)で「留守家庭児童育成クラブ」と答えた方

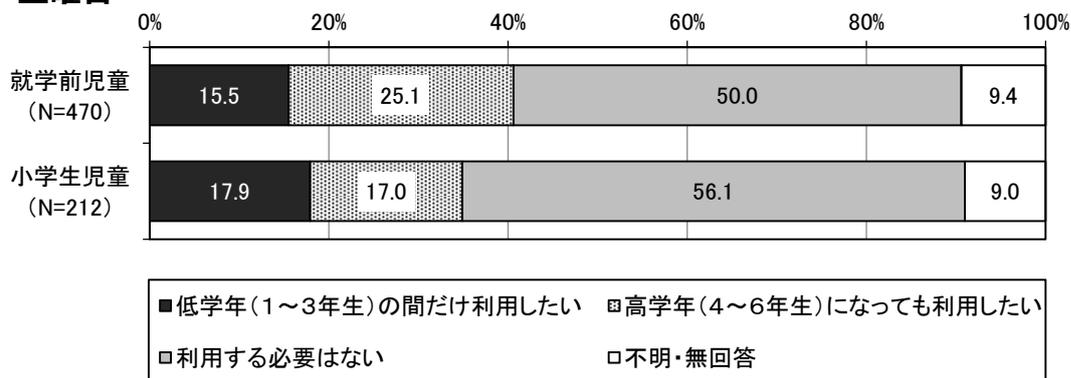
(4) 土曜日と日曜日・祝日、長期の休みの留守家庭児童育成クラブの利用希望〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問10-3、小学生児童調査…問8-4〕

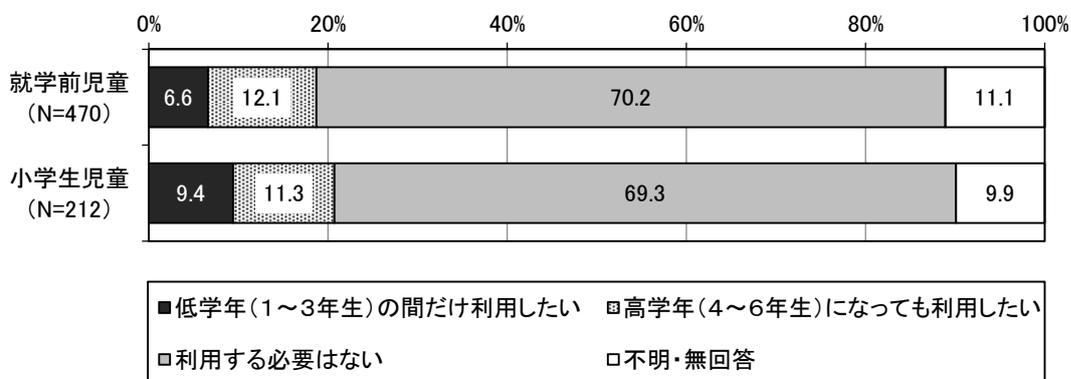
土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（夏・冬休み等）の留守家庭児童育成クラブの利用希望についてみると、長期の休み（夏・冬休み等）の利用を希望する割合が高く、就学前児童では「低学年の間だけ利用したい」（21.3%）、「高学年になっても利用したい」（69.4%）を合わせて90.7%、小学生児童では「低学年の間だけ利用したい」（34.0%）、「高学年になっても利用したい」（49.5%）を合わせて83.5%となっています。

また、土曜日については、就学前児童で利用を希望する割合が高くなっています。

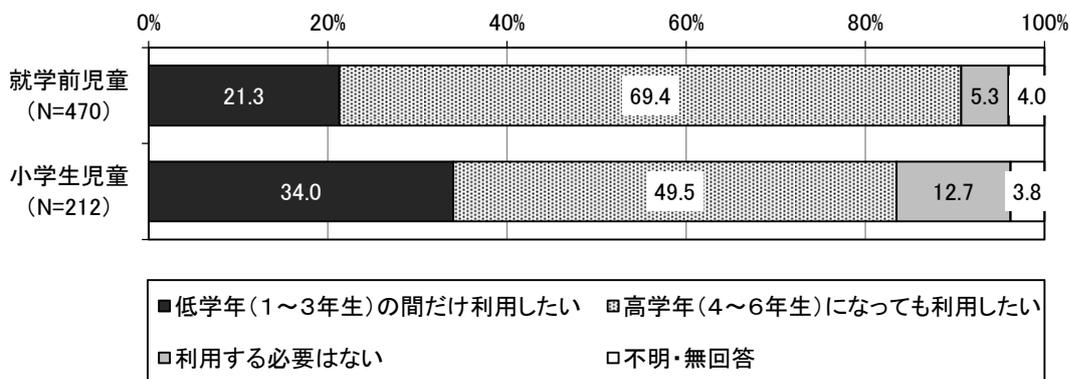
① 土曜日



② 日曜日・祝日



③ 長期の休み（夏・冬休み等）



◎利用希望時間帯〈数量回答〉

【就学前児童】 開始時間	土曜日		日曜日・祝日		長期の休み (夏・冬休み等)	
	(N=191)		(N=88)		(N=427)	
	件数	%	件数	%	件数	%
7時台	33	17.3	14	15.9	78	18.3
8時台	108	56.5	53	60.2	255	59.7
9時台	36	18.8	13	14.8	76	17.8
10時台	1	0.5	1	1.1	2	0.5
11時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12時台	0	0.0	2	2.3	2	0.5
13時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0
14時台	1	0.5	0	0.0	1	0.2
15時台	2	1.0	1	1.1	1	0.2
16時台	0	0.0	0	0.0	1	0.2
17時台	3	1.6	1	1.1	2	0.5
不明・無回答	7	3.7	3	3.4	9	2.1

【就学前児童】 終了時間	土曜日		日曜日・祝日		長期の休み (夏・冬休み等)	
	(N=191)		(N=88)		(N=427)	
	件数	%	件数	%	件数	%
12時台	3	1.6	0	0.0	1	0.2
13時台	2	1.0	0	0.0	0	0.0
14時台	2	1.0	0	0.0	0	0.0
15時台	5	2.6	3	3.4	7	1.6
16時台	1	0.5	0	0.0	4	0.9
17時台	49	25.7	21	23.9	162	37.9
18時台	91	47.6	39	44.3	155	36.3
19時台	24	12.6	17	19.3	76	17.8
20時台	10	5.2	6	6.8	15	3.5
21時台	1	0.5	1	1.1	0	0.0
不明・無回答	3	1.6	1	1.1	7	1.6

【小学生児童】 開始時間	土曜日		日曜日・祝日		長期の休み (夏・冬休み等)	
	(N=74)		(N=44)		(N=177)	
	件数	%	件数	%	件数	%
7時台	11	14.9	6	13.6	24	13.6
8時台	46	62.2	26	59.1	119	67.2
9時台	14	18.9	9	20.5	28	15.8
10時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0
13時台	0	0.0	1	2.3	0	0.0
14時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0
15時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0
16時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0
17時台	0	0.0	0	0.0	1	0.6
不明・無回答	3	4.1	2	4.5	5	2.8

【小学生児童】 終了時間	土曜日		日曜日・祝日		長期の休み (夏・冬休み等)	
	(N=74)		(N=44)		(N=177)	
	件数	%	件数	%	件数	%
12時台	1	1.4	1	2.3	0	0.0
13時台	1	1.4	0	0.0	0	0.0
14時台	0	0.0	0	0.0	2	1.1
15時台	6	8.1	3	6.8	1	0.6
16時台	2	2.7	1	2.3	6	3.4
17時台	29	39.2	15	34.1	89	50.3
18時台	17	23.0	10	22.7	39	22.0
19時台	11	14.9	8	18.2	24	13.6
20時台	2	2.7	2	4.5	8	4.5
21時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0
22時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0
23時台	1	1.4	1	2.3	1	0.6
24時台	1	1.4	1	2.3	1	0.6
25時台(AM1時)	0	0.0	0	0.0	1	0.6
不明・無回答	3	4.1	2	4.5	5	2.8

9 保護者の就労状況について

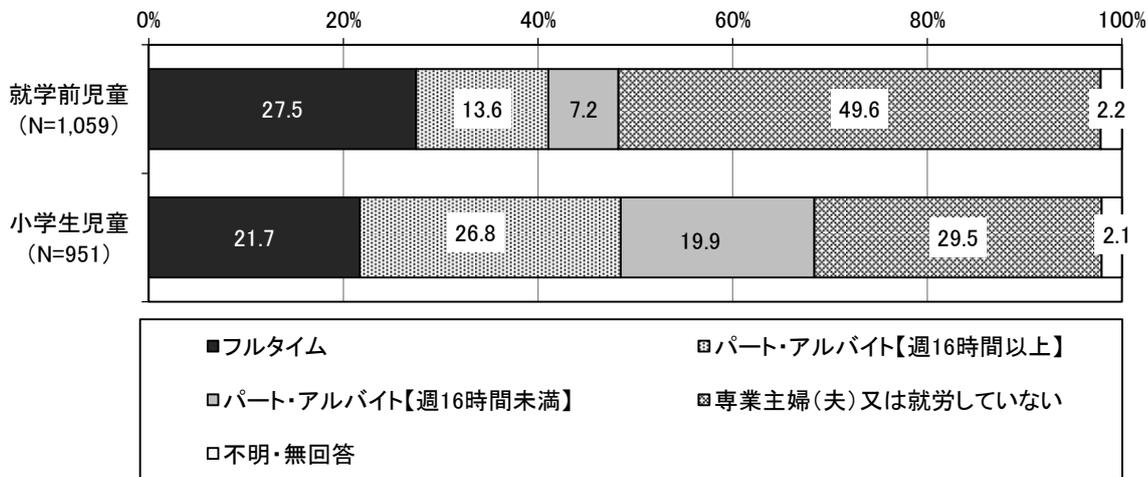
(1) 保護者の就労状況〈単数回答〉〔就学前児童調査…問5-1、小学生児童調査…問4-1〕

① 現在の就労状況

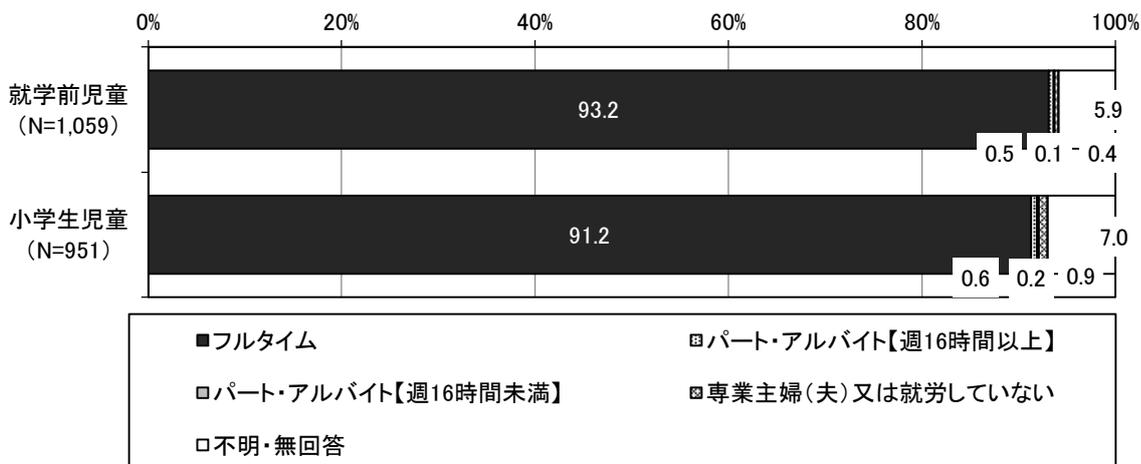
保護者の現在の就労状況についてみると、母親は「専業主婦又は就労していない」が就学前児童で49.6%、小学生児童で29.5%と最も高くなっています。

父親は「フルタイム」が就学前児童で93.2%、小学生児童で91.2%と最も高くなっています。

◎母親



◎父親

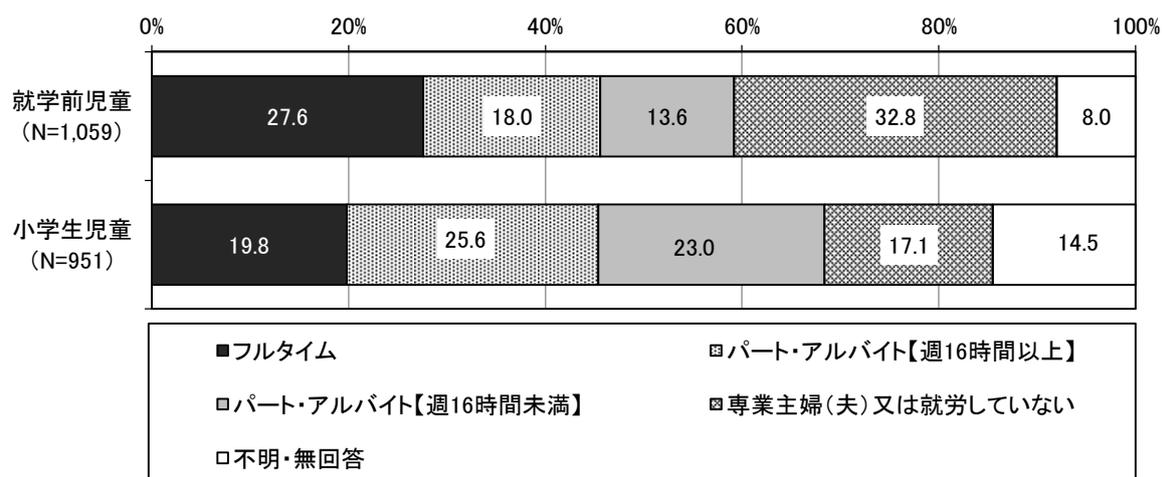


② 1年以内の就労希望

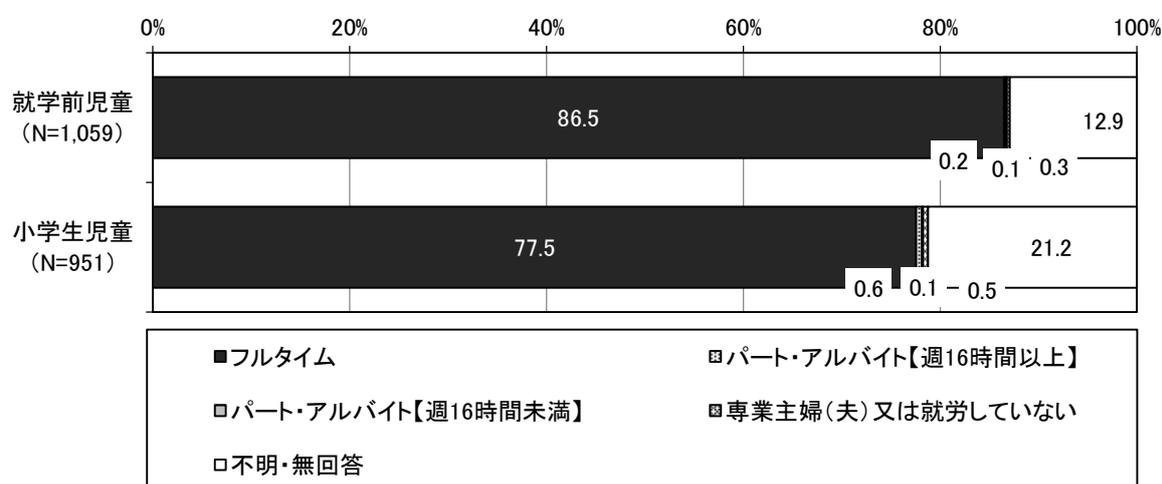
1年以内の就労希望についてみると、母親は、就学前児童では「専業主婦又は就労していない」が32.8%と最も高く、次いで「フルタイム」が27.6%となっています。小学生児童では「パート・アルバイト【週16時間以上】」が25.6%と最も高く、次いで「パート・アルバイト【週16時間未満】」が23.0%となっています。

父親は、「フルタイム」が就学前児童で86.5%、小学生児童で77.5%と最も高くなっています。

◎母親



◎父親



(1)の「②1年以内の就労の希望」で「専業主婦(夫)又は就業していない」を選んだ方

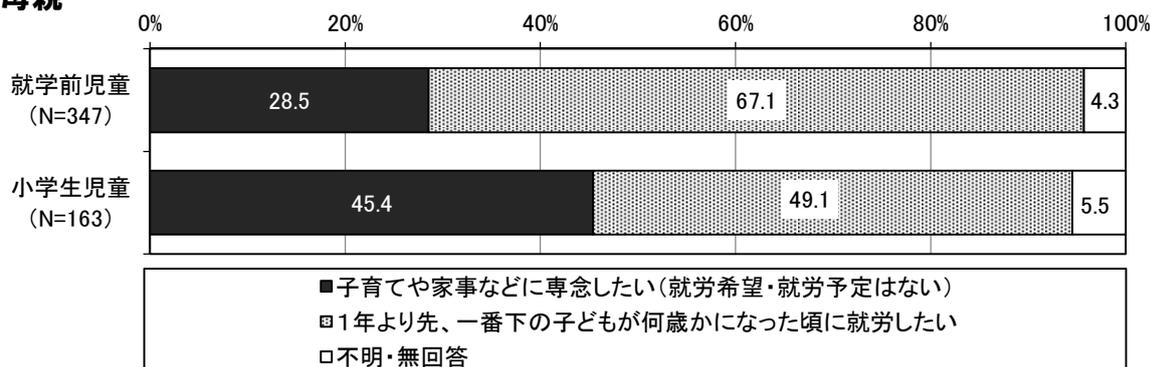
(2) 就労していない方の1年より先の就労希望<単数回答>

[就学前児童調査…問5-2、小学生児童調査…問4-2]

就労していない方の1年より先の就労希望についてみると、母親は「1年より先、一番下の子どもが何歳かになった頃に就労したい」が就学前児童で67.1%、小学生児童で49.1%とそれぞれ最も高くなっています。

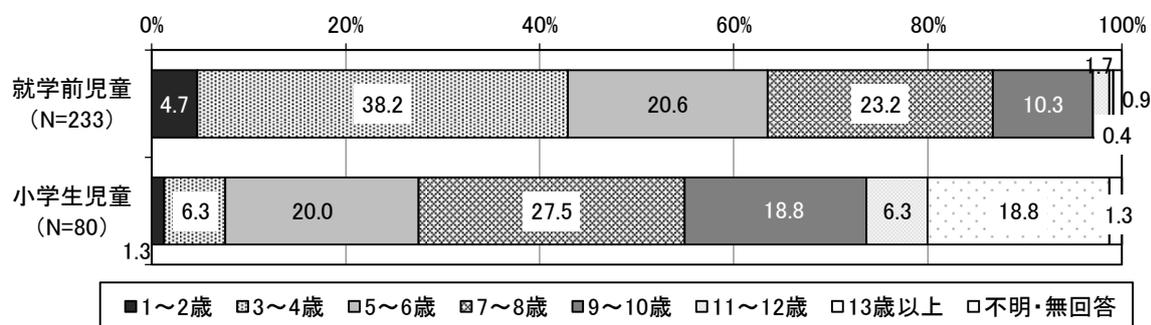
一番下の子どもが何歳になれば就労したいかについてみると、就学前児童では「3~4歳」が38.2%と最も高く、小学生児童では「7~8歳」が27.5%と最も高くなっています。

① 母親

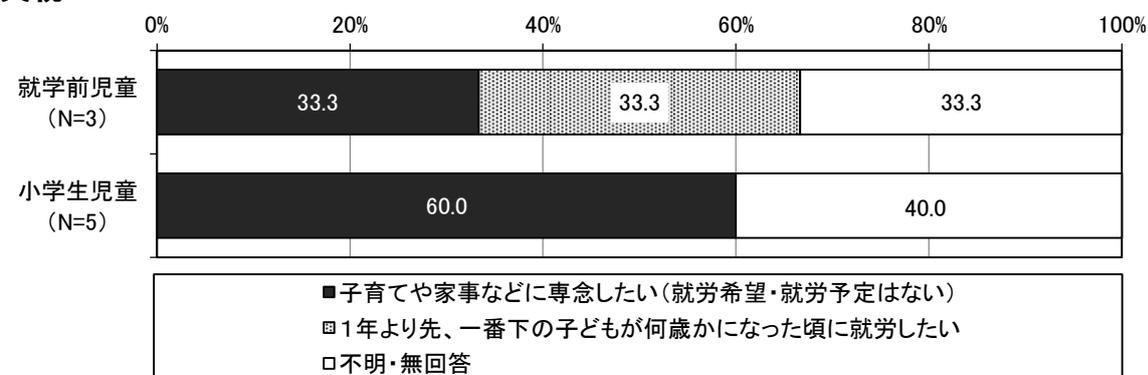


◎一番下の子どもが何歳になれば就労したいか<数量回答>

《「一番下の子どもが何歳かになった頃に就労したい」を選んだ方》



② 父親



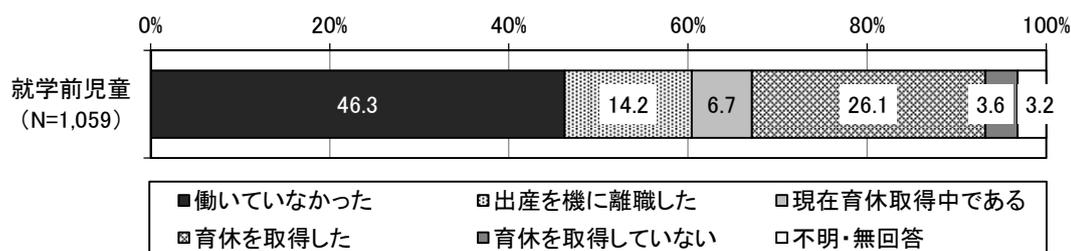
10 仕事と子育ての両立支援について（就学前児童）

（1）育児休業の取得状況〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 12-1〕

子どもが生まれたときの育児休業の取得状況についてみると、母親は「働いていなかった」が46.3%と最も高く、次いで「育児を取得した」が26.1%となっています。

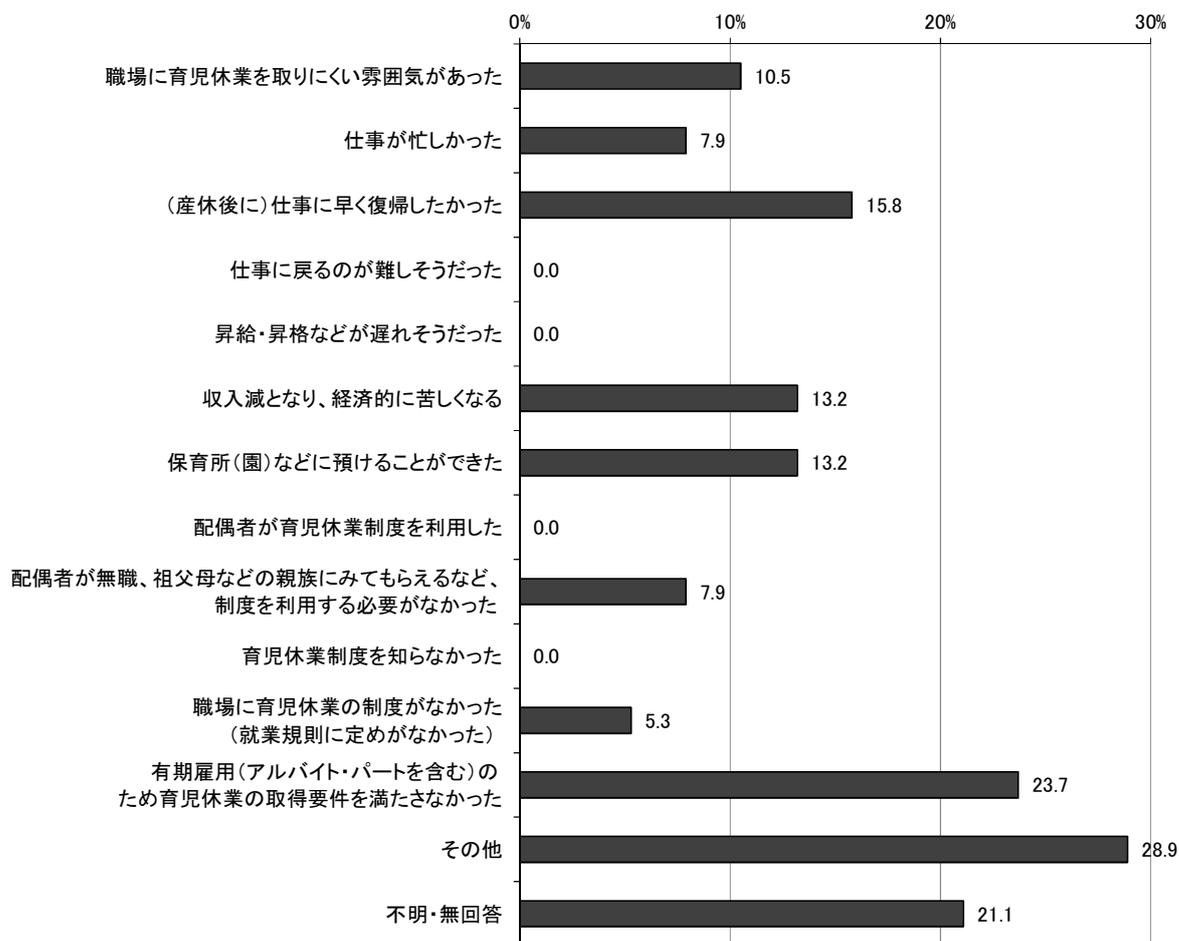
父親は「育児を取得していない」が83.7%と最も高くなっています。

① 母親

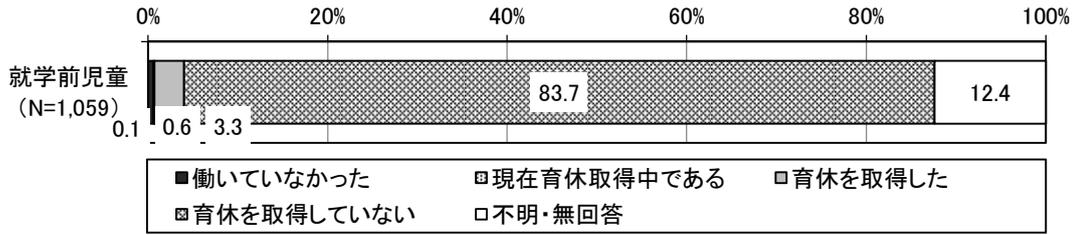


◎取得していない理由〈複数回答〉《「育児を取得していない」を選んだ方》

就学前児童 (N=38)

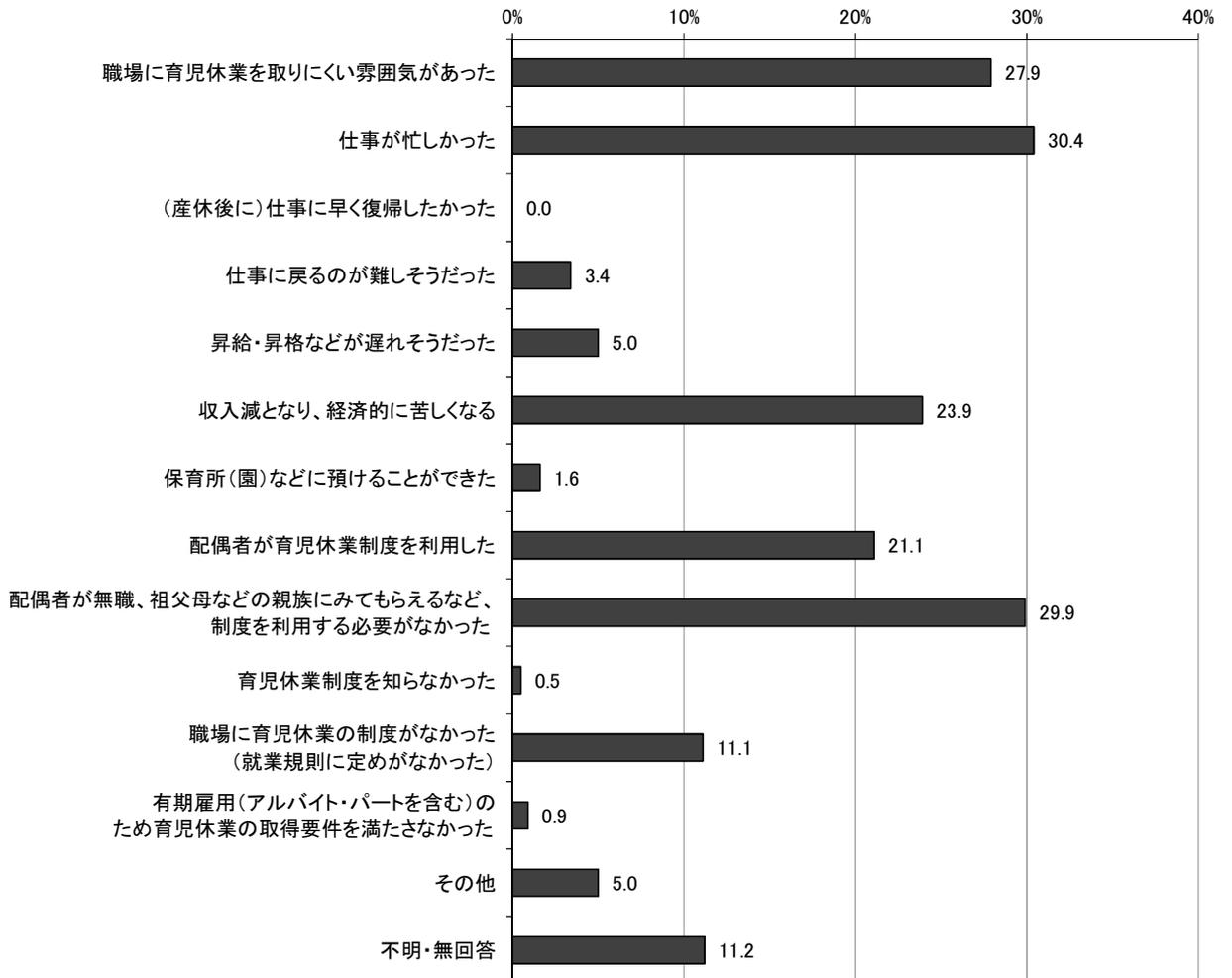


② 父親



◎取得していない理由〈複数回答〉《「育休を取得していない」を選んだ方》

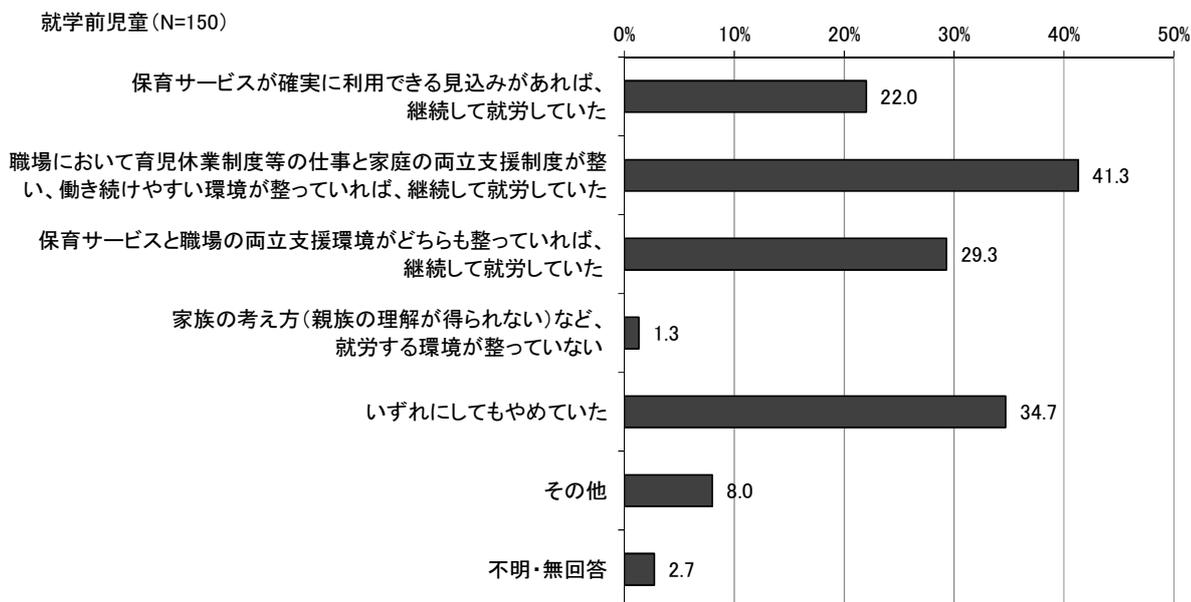
就学前児童 (N=886)



(1) の①母親で「出産を機に離職した」を選んだ方

(2) 仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていた場合の就労継続意向
〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 12-2〕

出産を機に離職した母親の、仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていた場合の就労継続意向についてみると、「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた」が41.3%と最も高く、次いで「いずれにしてもやめていた」が34.7%となっています。

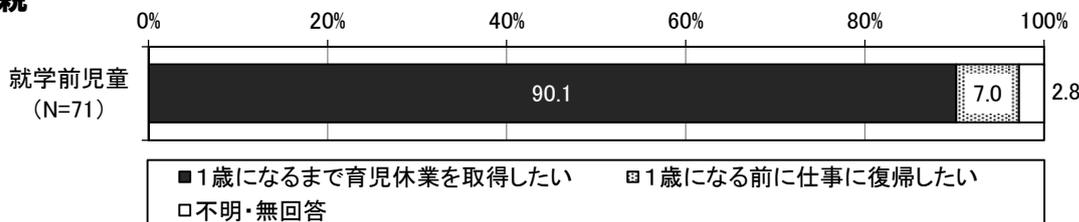


(1) で「現在育休取得中である」を選んだ方

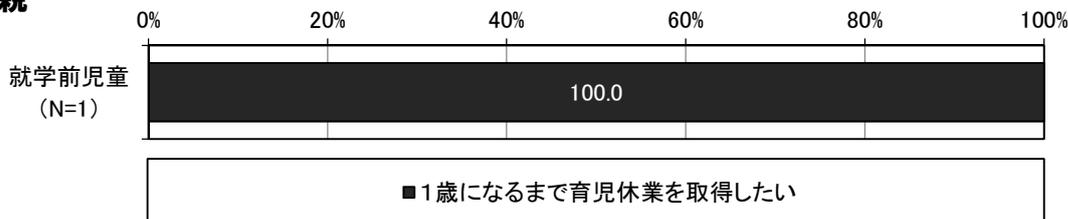
(3) 子どもが1歳になったときに必ず利用できる保育があれば、1歳になるまで育児休業を取得するか〔単数回答〕〔就学前児童調査…問 12-3〕

現在育休取得中の母親のうち、子どもが1歳になったときに必ず利用できる保育があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかについてみると、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が母親については90.1%、父親については100.0%と高くなっています。

① 母親



② 父親



(1)で「育休を取得した」を選んだ方

(4) 育児休業後の職場復帰の時期について〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 12-4〕

育児休業後に職場に復帰したときの子どもの年齢についてみると、母親については、実際は「1歳～1歳6ヶ月未満」が42.0%と最も高く、次いで「6ヶ月～1歳未満」が25.0%となっていますが、希望は「1歳6ヶ月～2歳未満」が18.1%と高くなっています。

父親については、実際は「6ヶ月未満」が60.0%と最も高く、次いで「6ヶ月～1歳未満」が8.6%となっていますが、希望は「2歳以上」が20.0%と高くなっています。

① 母親

職場復帰(実際)	就学前児童 (N=276)	
	件数	%
6ヶ月未満	11	4.0
6ヶ月～1歳未満	69	25.0
1歳～1歳6ヶ月未満	116	42.0
1歳6ヶ月～2歳未満	36	13.0
2歳以上	17	6.2
不明・無回答	27	9.8

職場復帰(希望)	就学前児童 (N=276)	
	件数	%
6ヶ月未満	0	0.0
6ヶ月～1歳未満	0	0.0
1歳～1歳6ヶ月未満	23	8.3
1歳6ヶ月～2歳未満	50	18.1
2歳以上	12	4.3
不明・無回答	191	69.2

② 父親

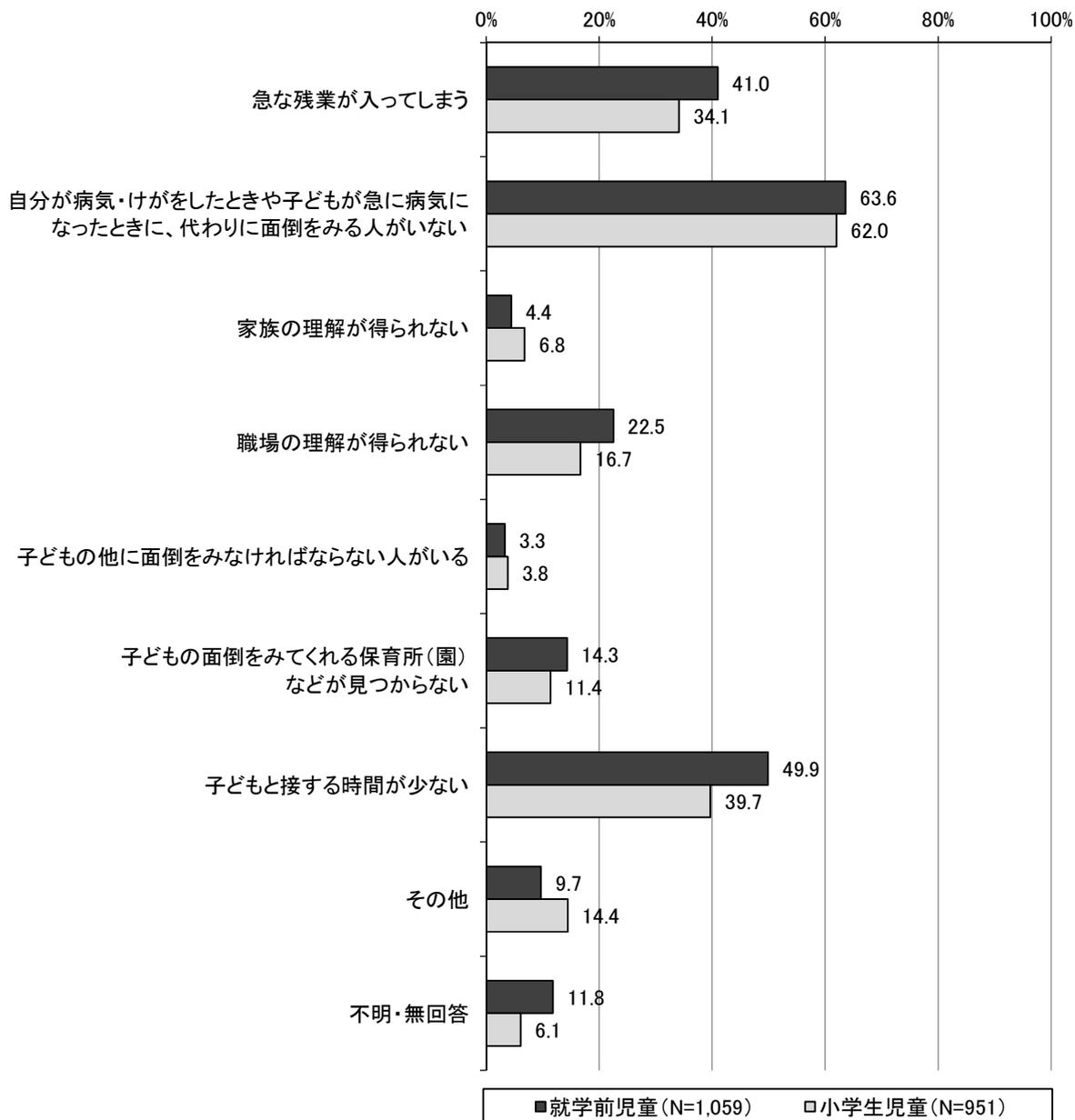
職場復帰(実際)	就学前児童 (N=35)	
	件数	%
6ヶ月未満	21	60.0
6ヶ月～1歳未満	3	8.6
1歳～1歳6ヶ月未満	1	2.9
1歳6ヶ月～2歳未満	0	0.0
2歳以上	0	0.0
不明・無回答	10	28.6

職場復帰(希望)	就学前児童 (N=35)	
	件数	%
6ヶ月未満	0	0.0
6ヶ月～1歳未満	0	0.0
1歳～1歳6ヶ月未満	5	14.3
1歳6ヶ月～2歳未満	1	2.9
2歳以上	7	20.0
不明・無回答	22	62.9

(5) 仕事と子育てを両立するうえで大変なこと〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問12-5、小学生児童調査…問9-1〕

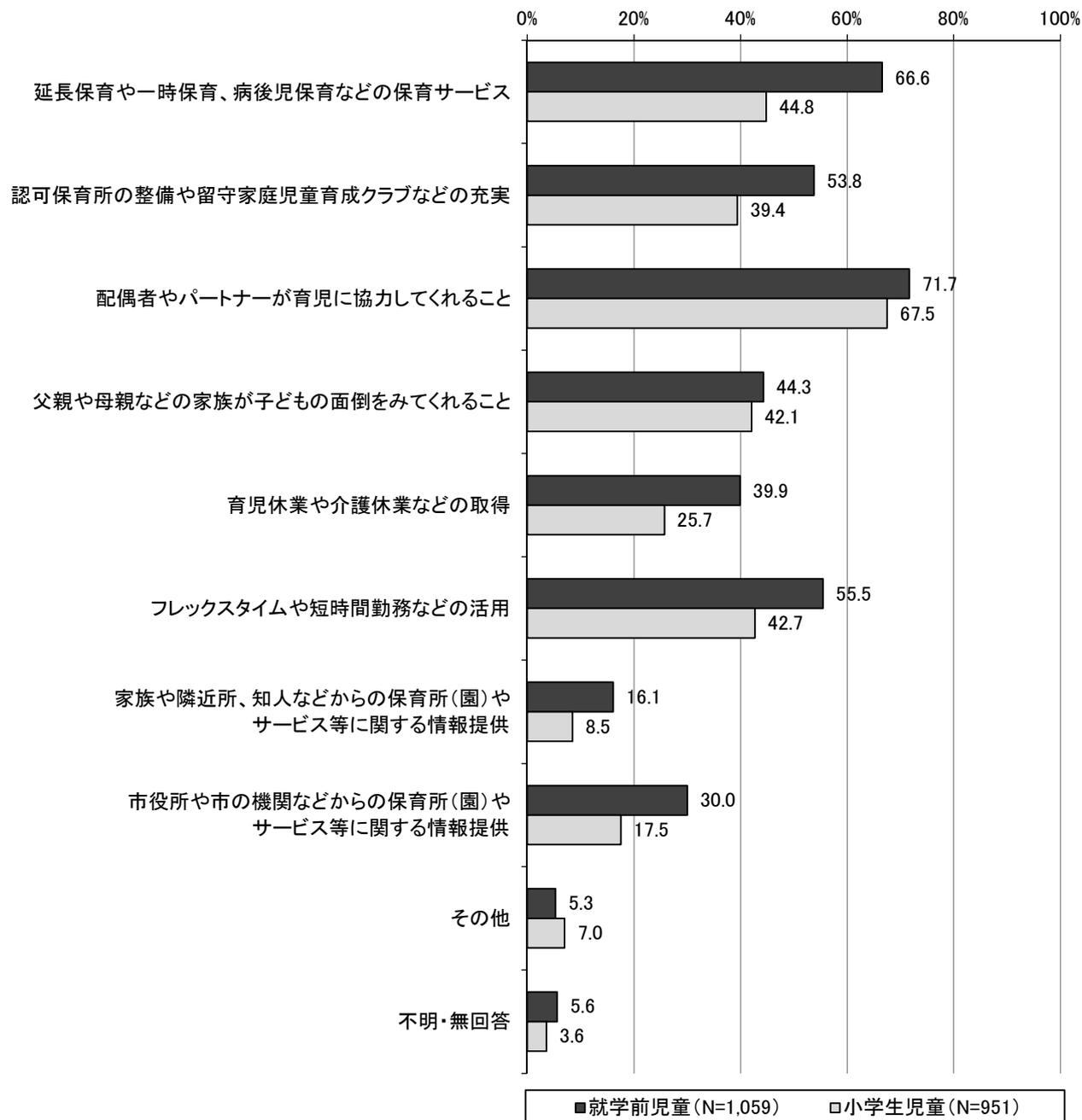
仕事と子育てを両立するうえで大変だと感じることについてみると、「自分が病気・けがをしたときや子どもが急に病気になったときに、代わりに面倒をみる人がいない」が就学前児童で63.6%、小学生児童で62.0%と最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」が就学前児童で49.9%、小学生児童で39.7%となっています。



(6) 仕事と子育てを両立するうえで必要なこと〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問12-6、小学生児童調査…問9-2〕

仕事と子育てを両立するうえで必要なことをみると、「配偶者やパートナーが育児に協力してくれること」が就学前児童で71.7%、小学生児童で67.5%と最も高く、次いで「延長保育や一時保育、病後児保育などの保育サービス」が就学前児童で66.6%、小学生児童で44.8%となっています。

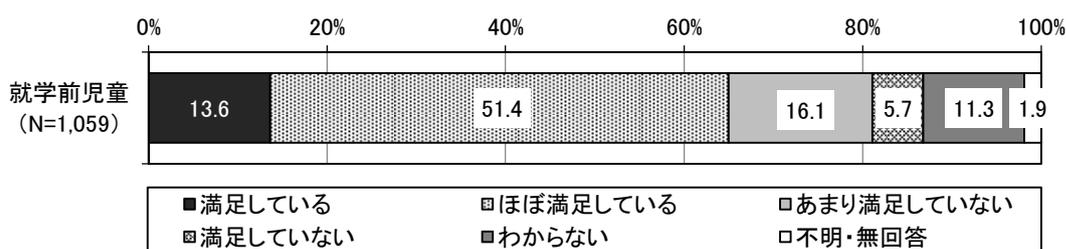


11 地域における子育て支援について

(1) 妊娠から出産、及び産後の母子保健や医療サービスの満足度〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 11-1〕

妊娠から出産、及び産後の母子保健や医療サービスの満足度についてみると、「満足している」(13.6%)と「ほぼ満足している」(51.4%)を合わせた、満足している割合は65.0%となっています。「あまり満足していない」(16.1%)と「満足していない」(5.7%)を合わせた、満足していない割合は21.8%となっています。

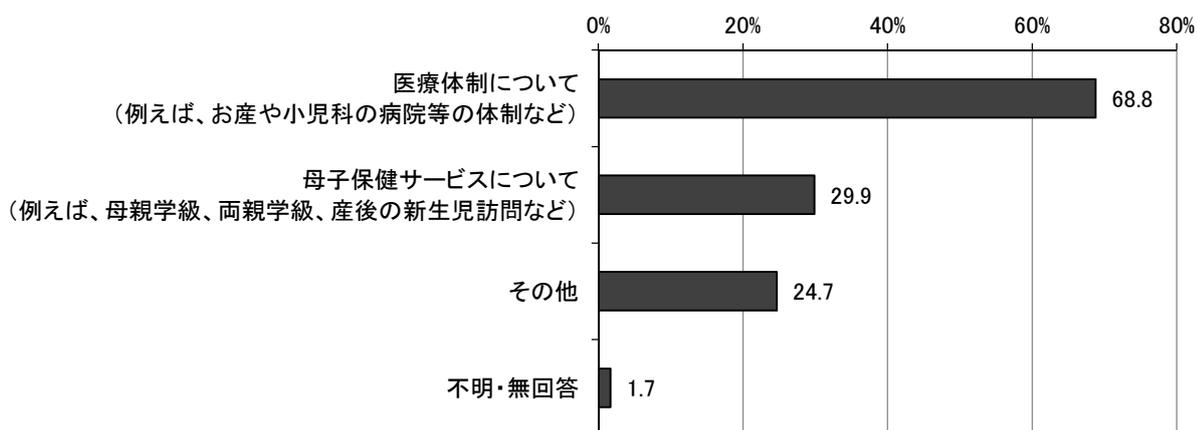


(1) で「あまり満足していない」または「満足していない」を選んだ方

(2) 満足していない分野〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 11-2〕

満足していない分野についてみると、「医療体制について」が68.8%と最も高く、次いで、「母子保健サービスについて」が29.9%となっています。

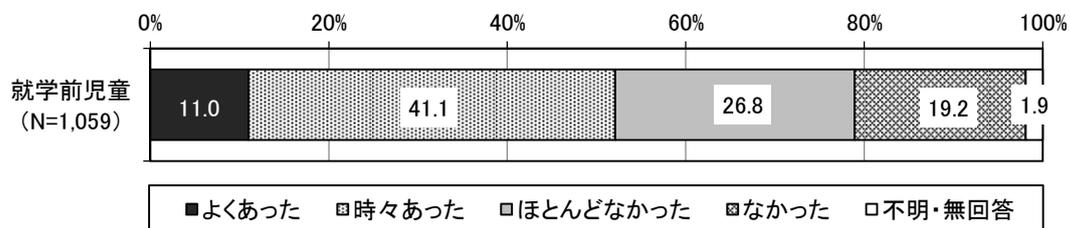
就学前児童(N=231)



(3) 妊娠中あるいは出産後に、母親が精神的に不安定になったこと〈単数回答〉

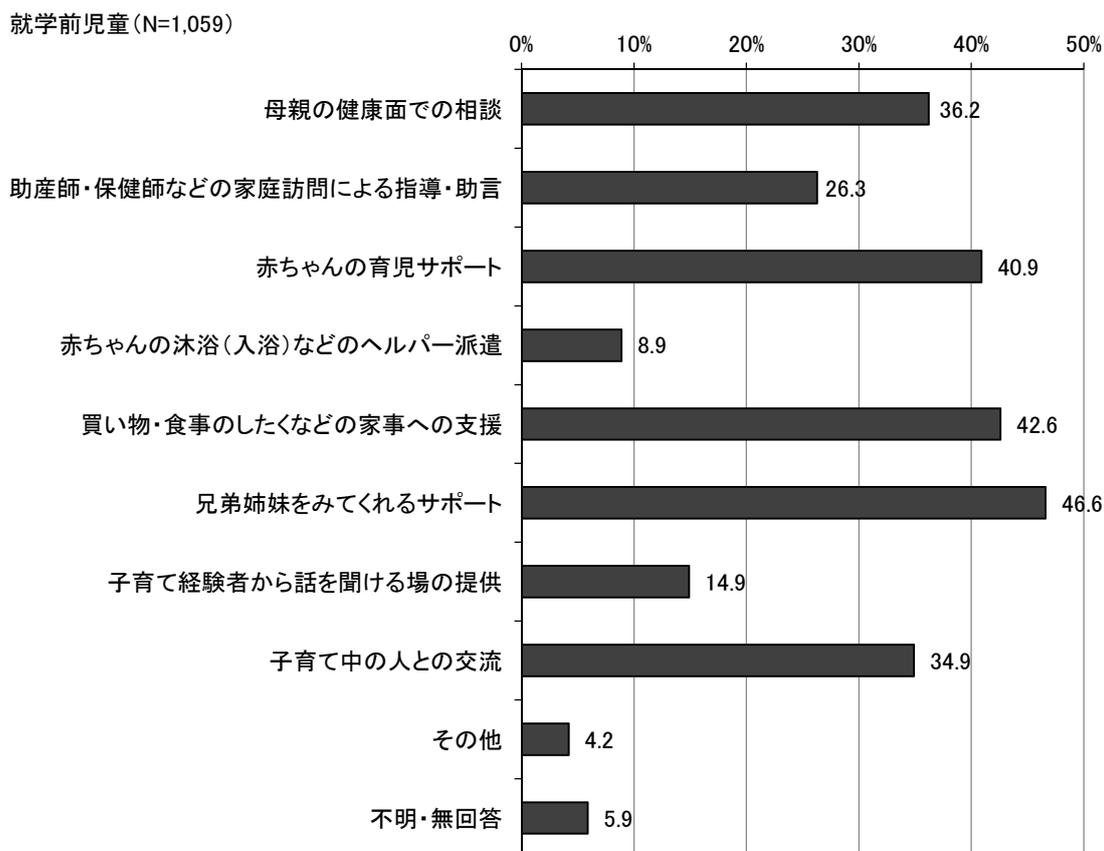
〔就学前児童調査…問 11-3〕

妊娠中あるいは出産後に、母親が精神的に不安定になったことについてみると、「よくあった」(11.0%)と「時々あった」(41.1%)を合わせた、不安定になったことがある割合は52.1%となっています。



(4) 妊娠中や出産後のサポートとして必要なサービス〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 11-4〕

妊娠中や出産後のサポートとしてどのようなサービスが必要かについてみると、「兄弟姉妹をみてるサポート」が46.6%と最も高く、次いで「買い物・食事のしたくなどの家事への支援」が42.6%、「赤ちゃんの育児サポート」が40.9%となっています。

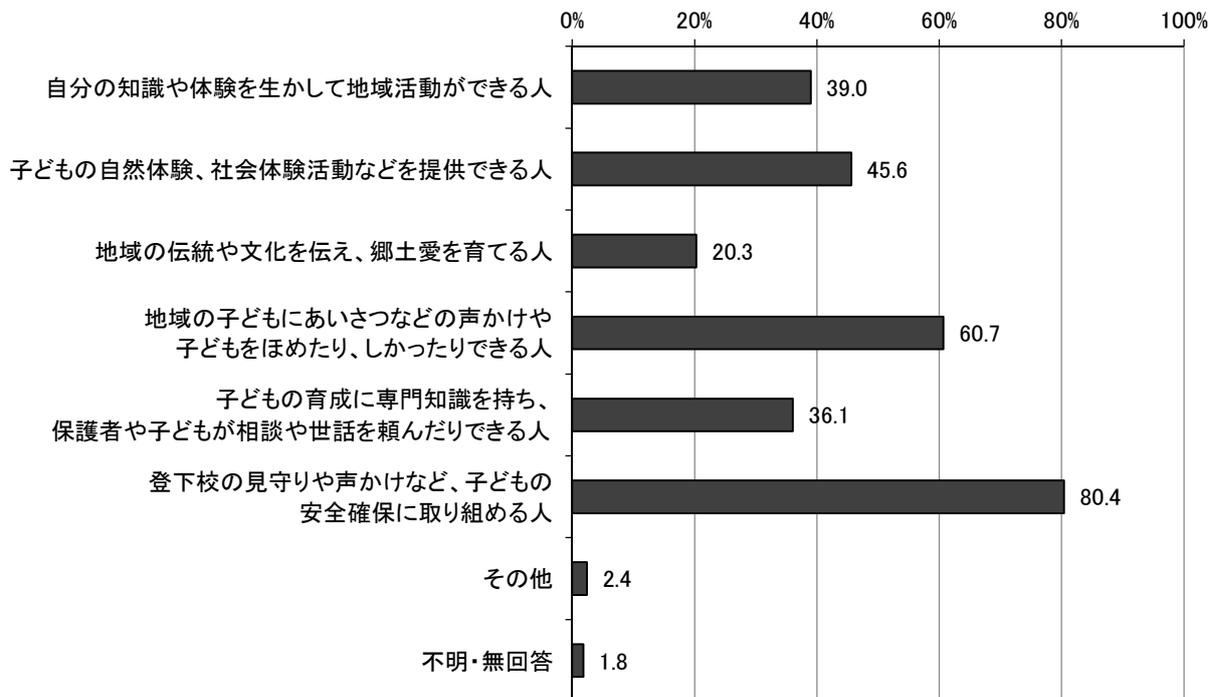


（５）子どもの育成を支援するために、地域ではどのような人が必要か〈複数回答〉

〔小学生児童調査…問 10-1〕

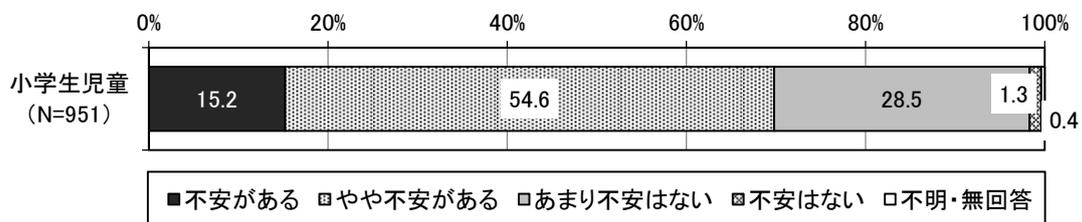
子どもの育成を支援するために地域で必要な人についてみると、「登下校の見守りや声かけなど、子どもの安全確保に取り組める人」が 80.4%と最も高く、次いで「地域の子どもにあいさつなどの声かけや子どもをほめたり、しかったりできる人」が 60.7%となっています。

小学生児童(N=951)



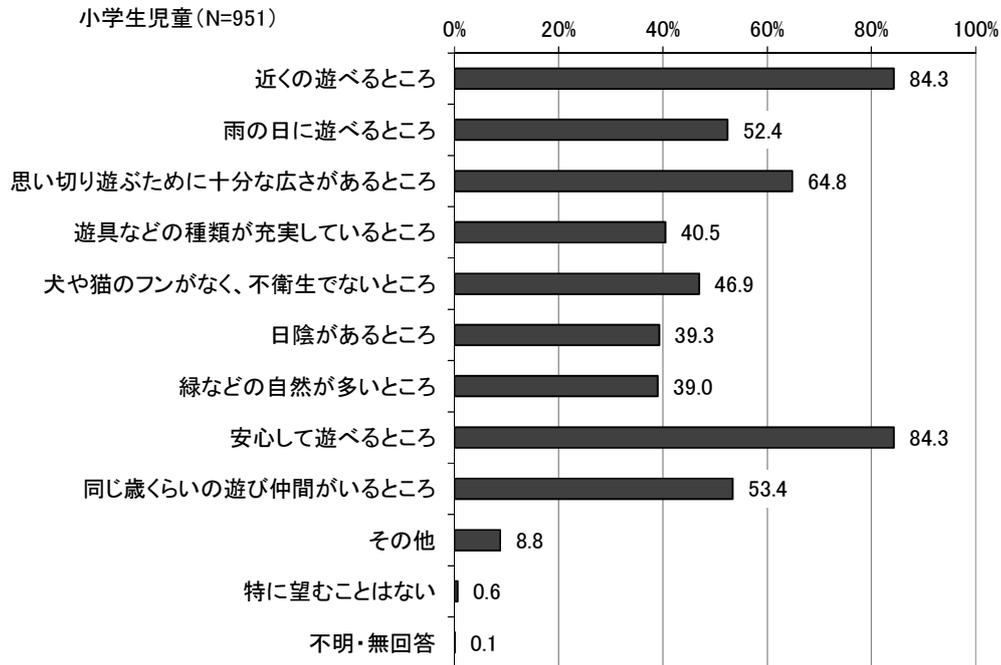
（６）防犯や防災など地域の安全について〈単数回答〉〔小学生児童調査…問 10-2〕

防犯や防災など地域の安全について日ごろどのように感じているかについてみると、「不安がある」(15.2%)と「やや不安がある」(54.6%)を合わせた、不安がある割合は 69.8%となっています。



(7) 子どもの遊び場について〈複数回答〉〔小学生児童調査…問 10-3〕

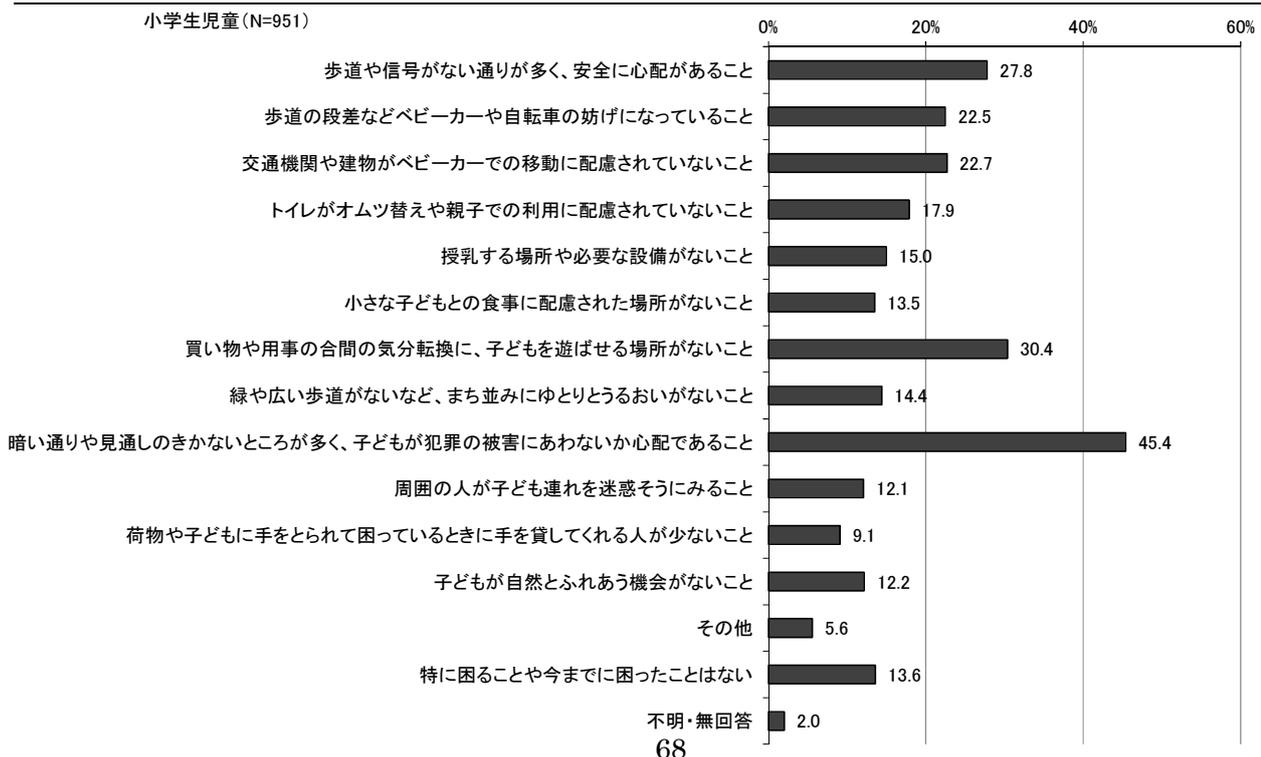
子どもの遊び場で望ましいと思うことについてみると、「近くの遊べるところ」「安心して遊べるところ」が 84.3%と最も高く、次いで「思い切り遊ぶために十分な広さがあるところ」が 64.8%となっています。



(8) 子どもとの外出の際に困ること、困ったこと〈複数回答〉

〔小学生児童調査…問 10-4〕

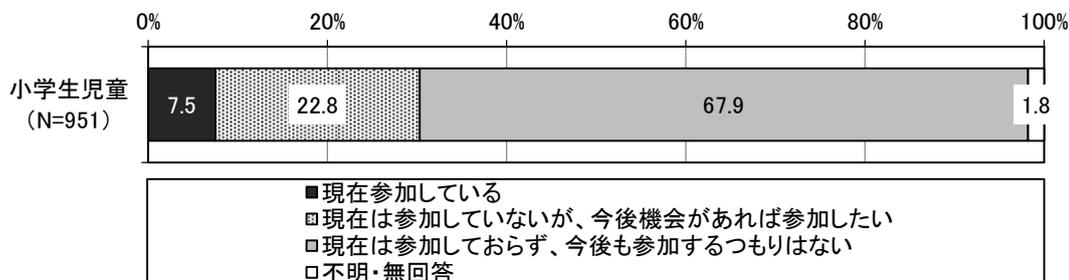
子どもとの外出の際に困ること、困ったことについてみると、「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配であること」が 45.4%と最も高く、次いで「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」が 30.4%となっています。



(9) 子育てに関するサークルなど、自主的な活動への参加状況〈単数回答〉

〔小学生児童調査…問 10-5〕

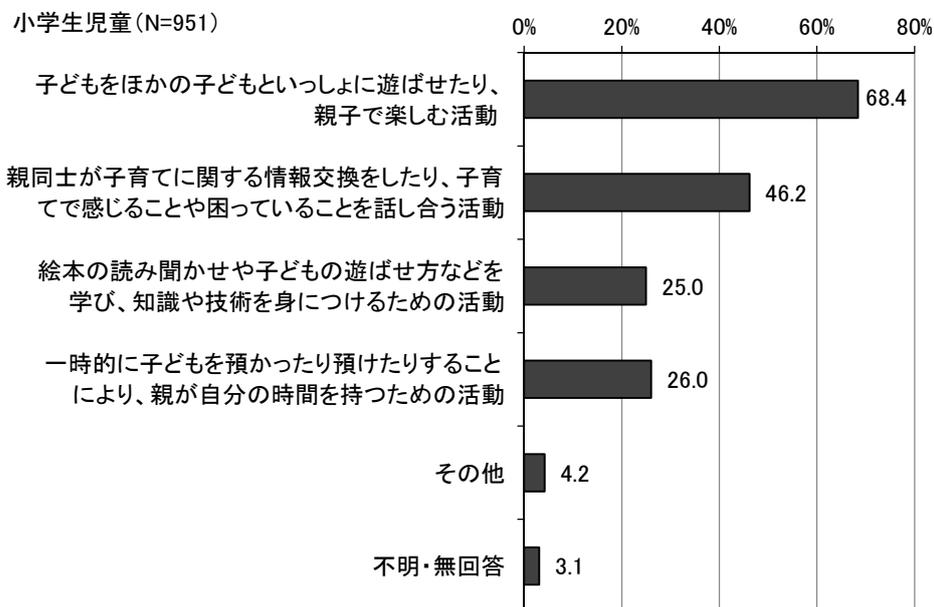
子育てに関するサークルなど、自主的な活動への参加状況についてみると、「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が67.9%と最も高く、次いで「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が22.8%となっています。



(9) で「現在参加している」または「今後機会があれば参加したい」を選んだ方

(10) 今後実施したい自主活動、参加したい活動〈複数回答〉〔小学生児童調査…問 10-6〕

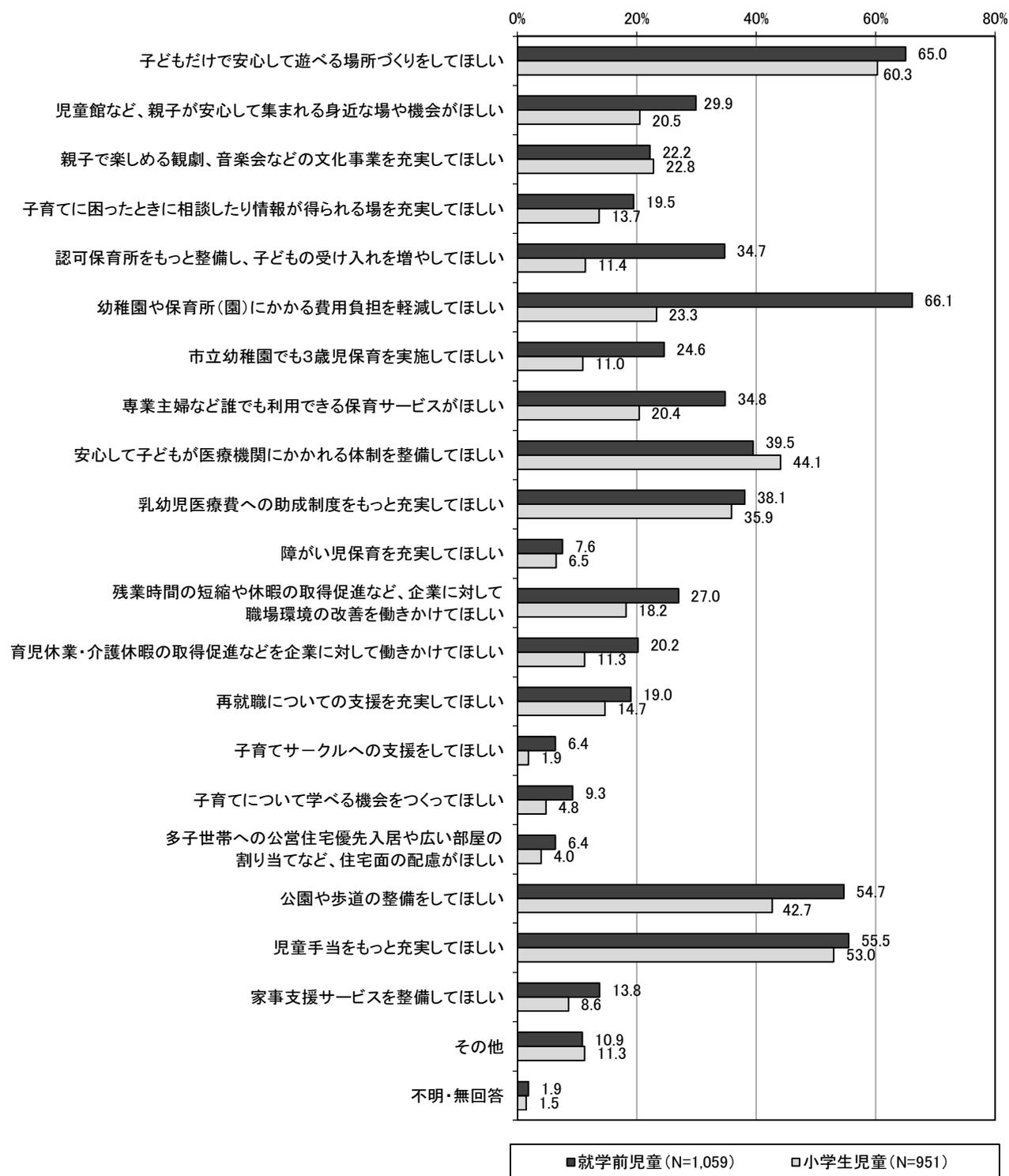
今後実施したい自主活動、参加したい活動についてみると、「子どもをほかの子どもといっしょに遊ばせたり、親子で楽しむ活動」が68.4%と最も高く、次いで「親同士が子育てに関する情報交換をしたり、子育てで感じることや困っていることを話し合う活動」が46.2%となっています。



(11) 子育て支援について、川西市でもっと力を入れてほしいもの〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 13-1、小学生児童調査…問 11-1〕

子育て支援に関して川西市でもっと力を入れてほしいものについてみると、就学前児童では「幼稚園や保育所（園）にかかる費用負担を軽減してほしい」が66.1%と最も高く、次いで「子どもだけで安心して遊べる場所づくりをしてほしい」が65.0%となっています。小学生児童では「子どもだけで安心して遊べる場所づくりをしてほしい」が60.3%と最も高く、次いで「児童手当をもっと充実してほしい」が53.0%となっています。

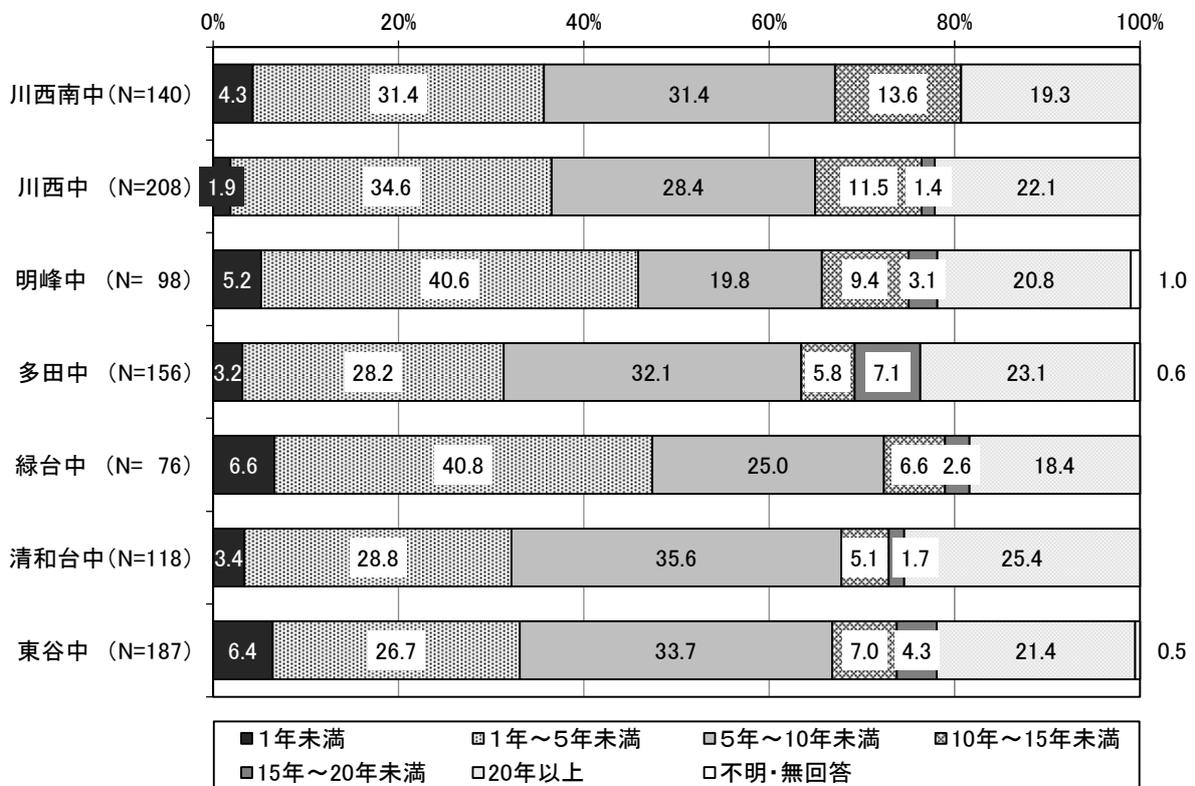


Ⅲ. 追加分析

1 就学前児童調査

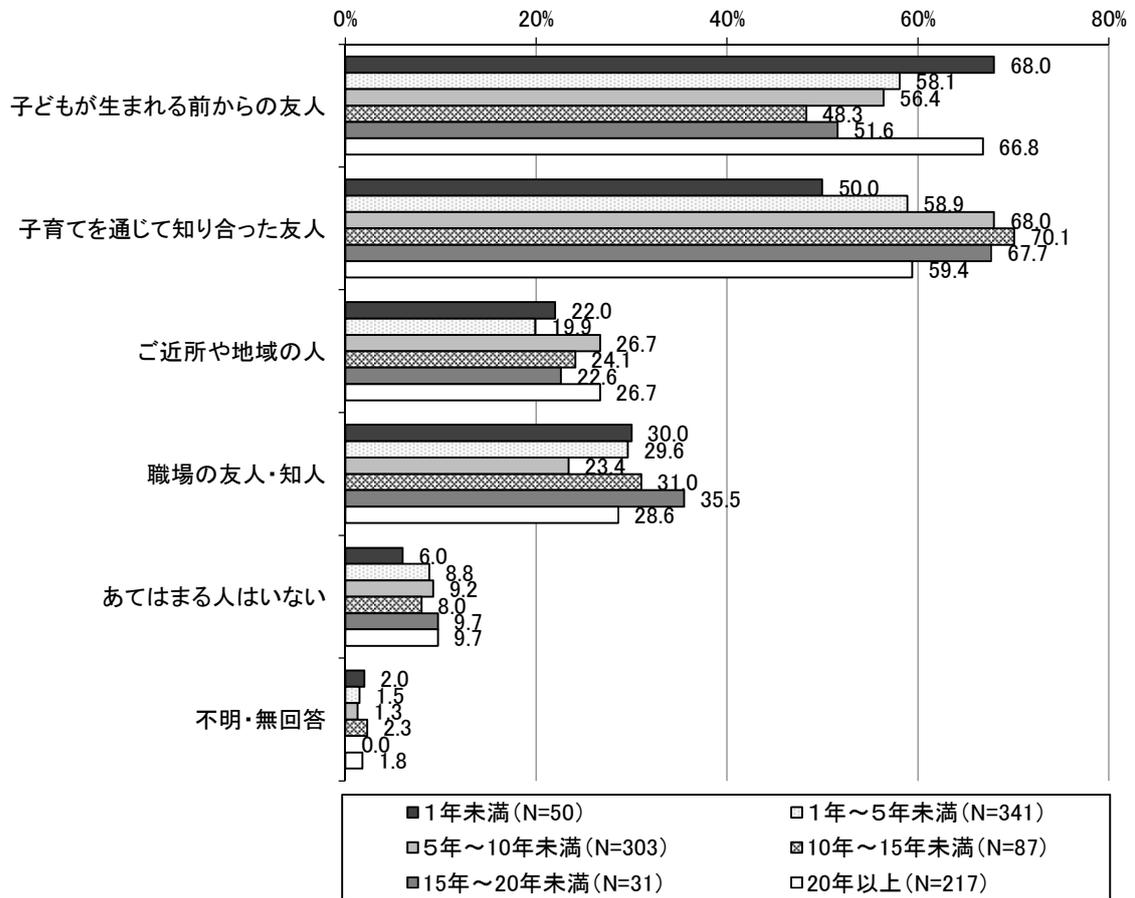
(1) 地区別にみる回答者の居住年数 [就学前児童調査…問1-3×問1-2]

明峰中学校区や緑台中学校区では、他地区と比較して、川西市での居住年数が短い方の割合が高くなっています。一方、多田中学校区や清和台中学校区では、居住年数が「20年以上」の方の割合が高くなっています。



(2) 居住年数別にみる「子育てについて相談できる人」 [就学前児童調査…問3-5×問1-3]

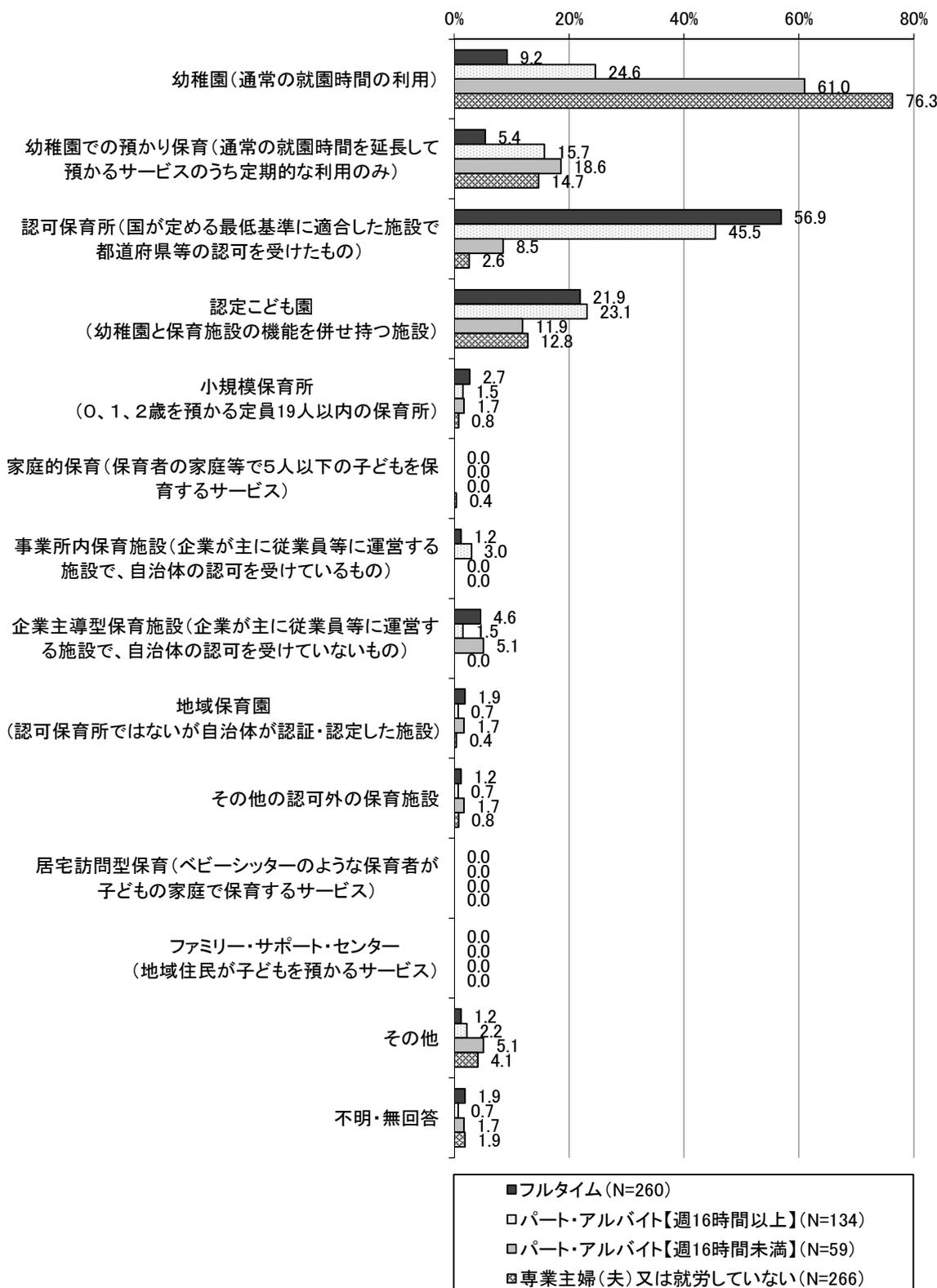
居住年数が「1年未満」の方でも、「子どもが生まれる前からの友人」「子育てを通じて知り合った友人」「ご近所や地域の人」「職場の友人・知人」など、子育てについて相談できる人がいると回答しています。一方で、居住年数が長い方でも、「あてはまる人はいない」と回答している方が一定数いることがわかります。



(3) 母親の就労状況別にみる教育・保育サービスの利用状況

〔就学前児童調査…問4-4×問5-1〕

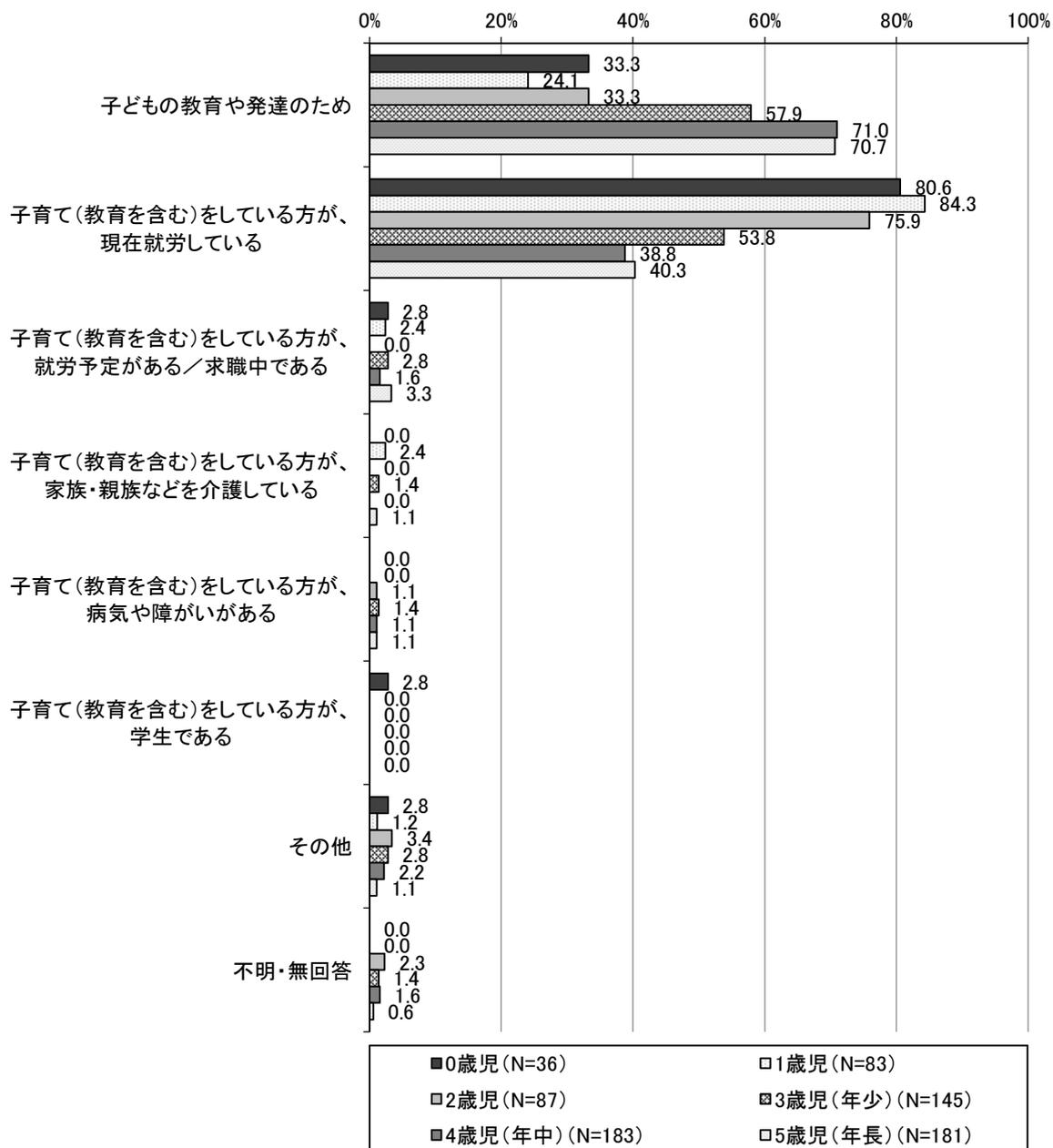
母親がフルタイムや長時間のパートタイムで就労している場合には、認可保育所や認定こども園を利用している割合が高く、短時間のパートタイム就労や就労していない場合には、幼稚園を利用している割合が高くなっています。一方で、母親がフルタイムで就労している場合でも、約1割の方は幼稚園を利用していることがわかります。



(4) 子どもの年齢別にみる教育・保育サービスを利用する理由

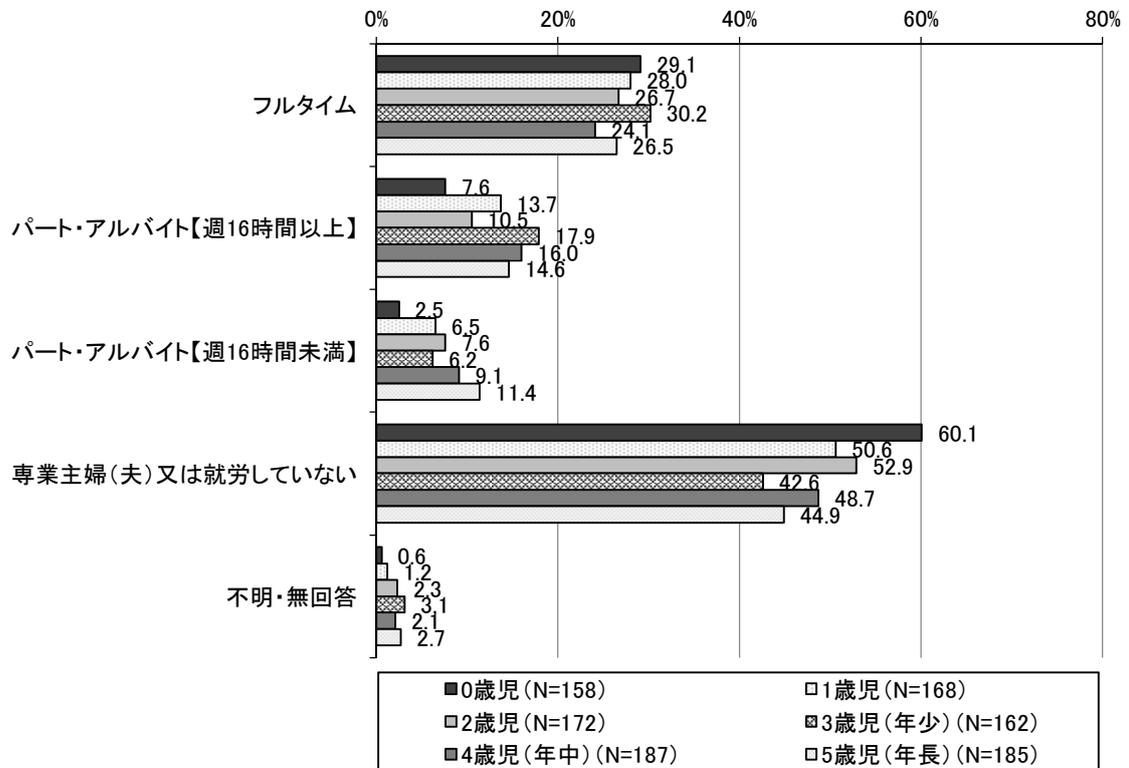
〔就学前児童調査…問4-3×問2-1〕

教育・保育サービスを利用する理由として、就労以外に、「子どもの教育や発達のため」を挙げる方の割合が高くなっています。0歳児のときであっても、約3割の方は、子どもの教育や発達を意識して、教育・保育サービスを利用していることがわかります。



(5) 子どもの年齢別にみる母親の就労状況 [就学前児童調査…問5-1×問2-1]

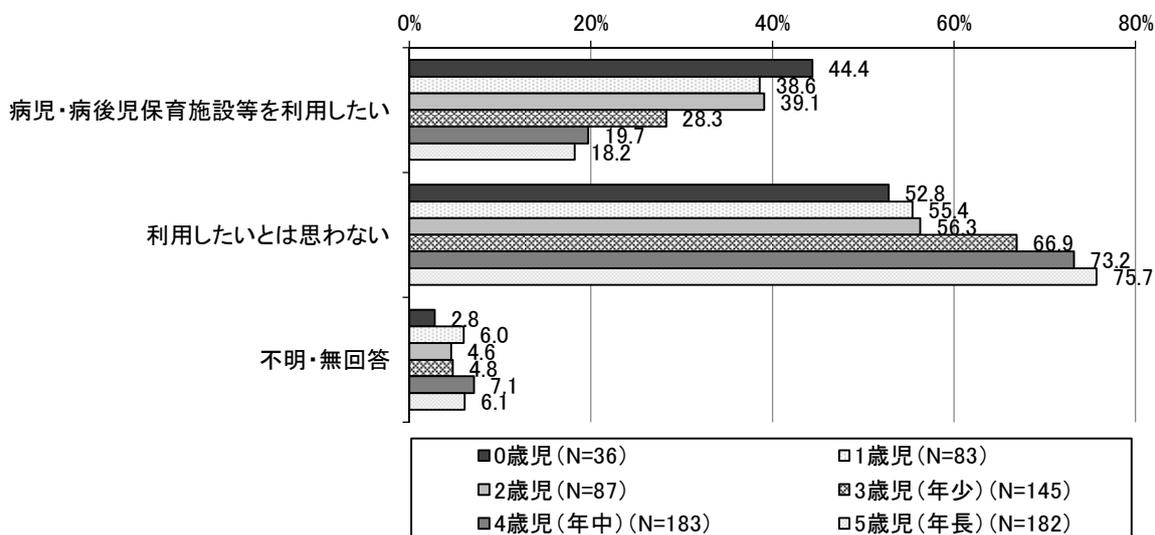
子どもの年齢が高くなるほど「専業主婦又は就労していない」という割合が低くなり、パート・アルバイトが高くなっていることがわかります。「フルタイム」の割合については、子どもの年齢による変化はみられません。



(6) 子どもの年齢別にみる病児・病後児保育施設の利用希望

[就学前児童調査…問8-2×問2-1]

子どもの年齢が高くなるほど、「病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合は低くなっています。



(7) 現在平日に利用しているサービス別にみる就学後の放課後の過ごし方の希望

〔就学前児童調査…問10-1×問4-4〕

幼稚園を利用している世帯では、「自宅」「習い事」の割合が高くなっています。認可保育所を利用している世帯では、「留守家庭児童育成クラブ」の割合が高く、約8割に留守家庭児童育成クラブの利用ニーズがあることがわかります。

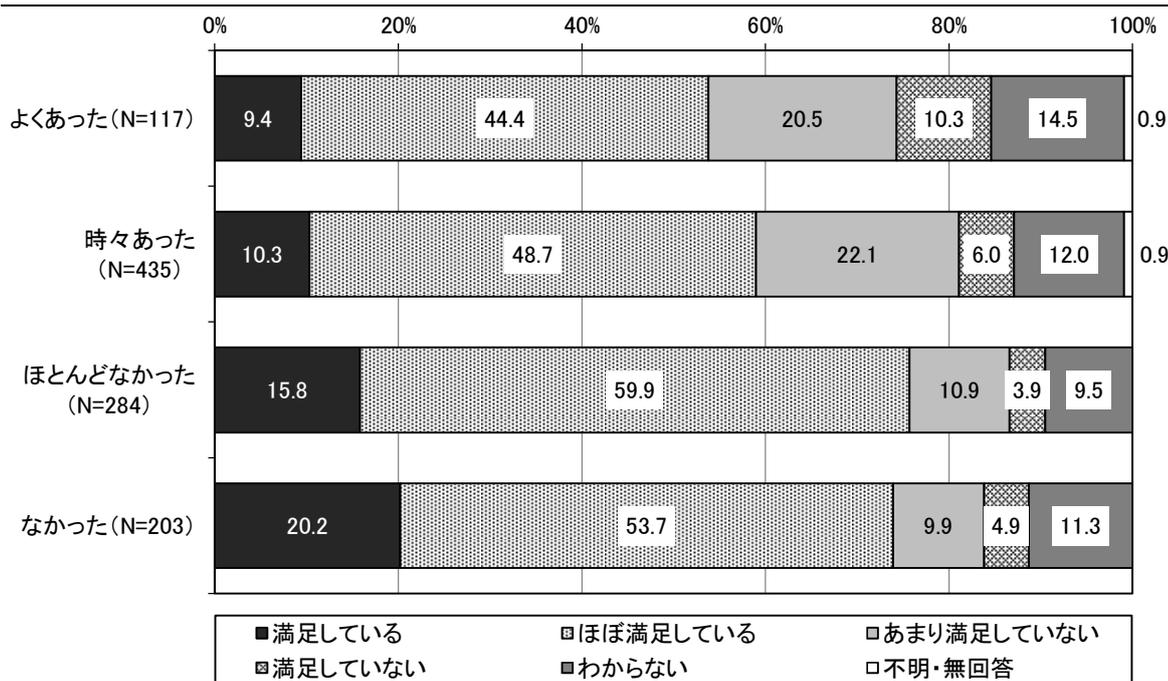
【就学前児童】 (小学校1～3年生の間) 放課後の時間を 過ごさせたい場所 × 定期的に利用している 教育・保育サービス	幼稚園 (N=302)		保 幼 育 稚 園 での 預 かり (N=88)		認 可 保 育 所 (N=227)		認 定 こ ども 園 (N=132)		小 規 模 保 育 所 (N=12)		家 庭 的 保 育 (N=1)		事 業 所 内 保 育 施 設 (N=7)		設 企 業 主 導 型 保 育 施 設 (N=17)		地 域 保 育 園 (N=9)		保 其 他 他 の 認 可 外 の (N=7)		其 他 (N=22)			
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	自宅	226	74.8	52	59.1	64	28.2	55	41.7	4	33.3	1	100.0	4	57.1	5	29.4	2	22.2	5	71.4	14	63.6	
祖父母宅や友人・知人宅	69	22.8	13	14.8	39	17.2	16	12.1	2	16.7	0	0.0	1	14.3	3	17.6	0	0.0	1	14.3	3	13.6		
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	218	72.2	54	61.4	83	36.6	65	49.2	4	33.3	1	100.0	1	14.3	4	23.5	5	55.6	7	100.0	13	59.1		
児童センター	11	3.6	4	4.5	3	1.3	4	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	9.1		
留守家庭児童育成クラブ(いわゆる学童保育)	57	18.9	30	34.1	182	80.2	75	56.8	6	50.0	0	0.0	2	28.6	11	64.7	7	77.8	4	57.1	5	22.7		
放課後子ども教室	49	16.2	16	18.2	38	16.7	24	18.2	3	25.0	1	100.0	1	14.3	1	5.9	1	11.1	0	0.0	5	22.7		
ファミリー・サポート・センター	2	0.7	0	0.0	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他(公民館、公園など)	70	23.2	19	21.6	9	4.0	11	8.3	2	16.7	0	0.0	1	14.3	2	11.8	1	11.1	1	14.3	5	22.7		
不明・無回答	6	2.0	4	4.5	4	1.8	6	4.5	0	0.0	0	0.0	1	14.3	2	11.8	0	0.0	0	0.0	1	4.5		

※「居宅訪問型保育」「ファミリー・サポート・センター」の回答はありませんでした。

(8) 妊娠中・出産後の精神的な不安定さの有無別にみる母子保健・医療サービスへの満足度

〔就学前児童調査…問11-1×問11-3〕

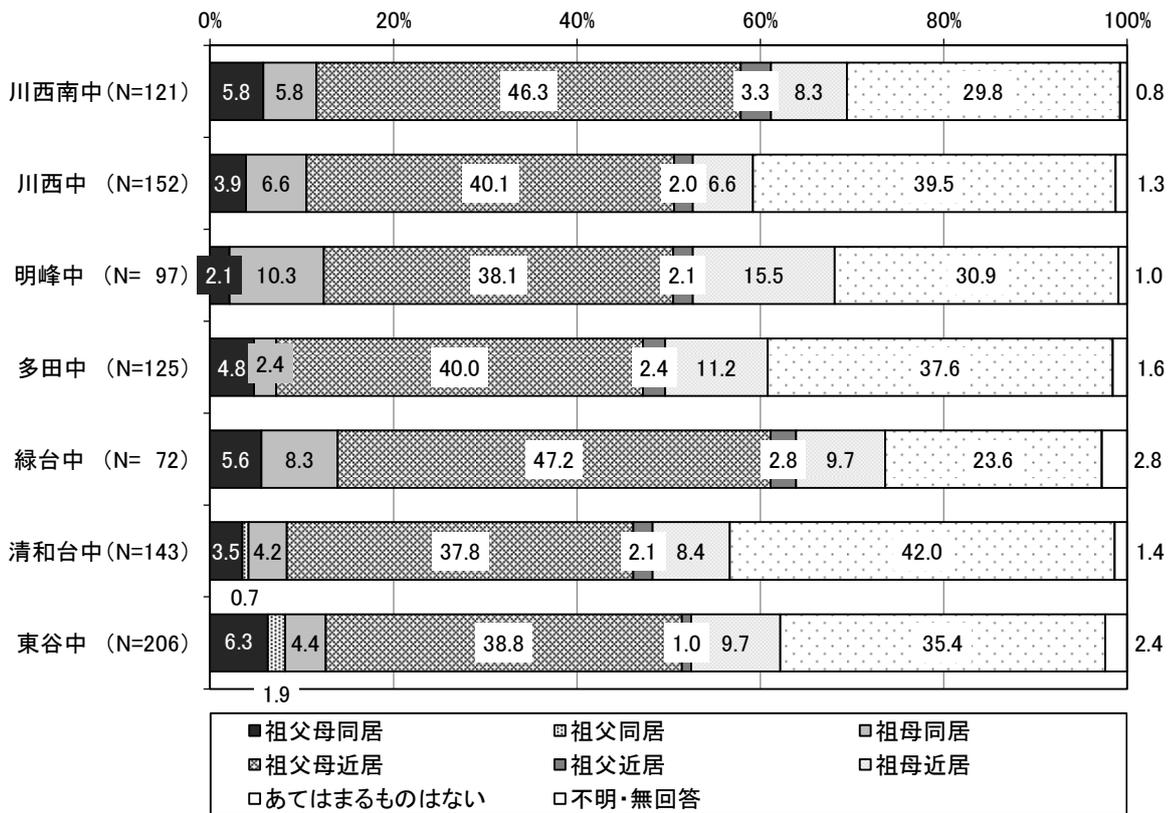
妊娠中・出産後に、母親が精神的に不安定になったことが「あった」という方ほど、母子保健・医療サービスへの満足度が低い傾向がみられます。



2 小学生児童調査

(1) 地区別にみる祖父母の同居・近居の状況 [小学生児童調査…問3-1×問1-2]

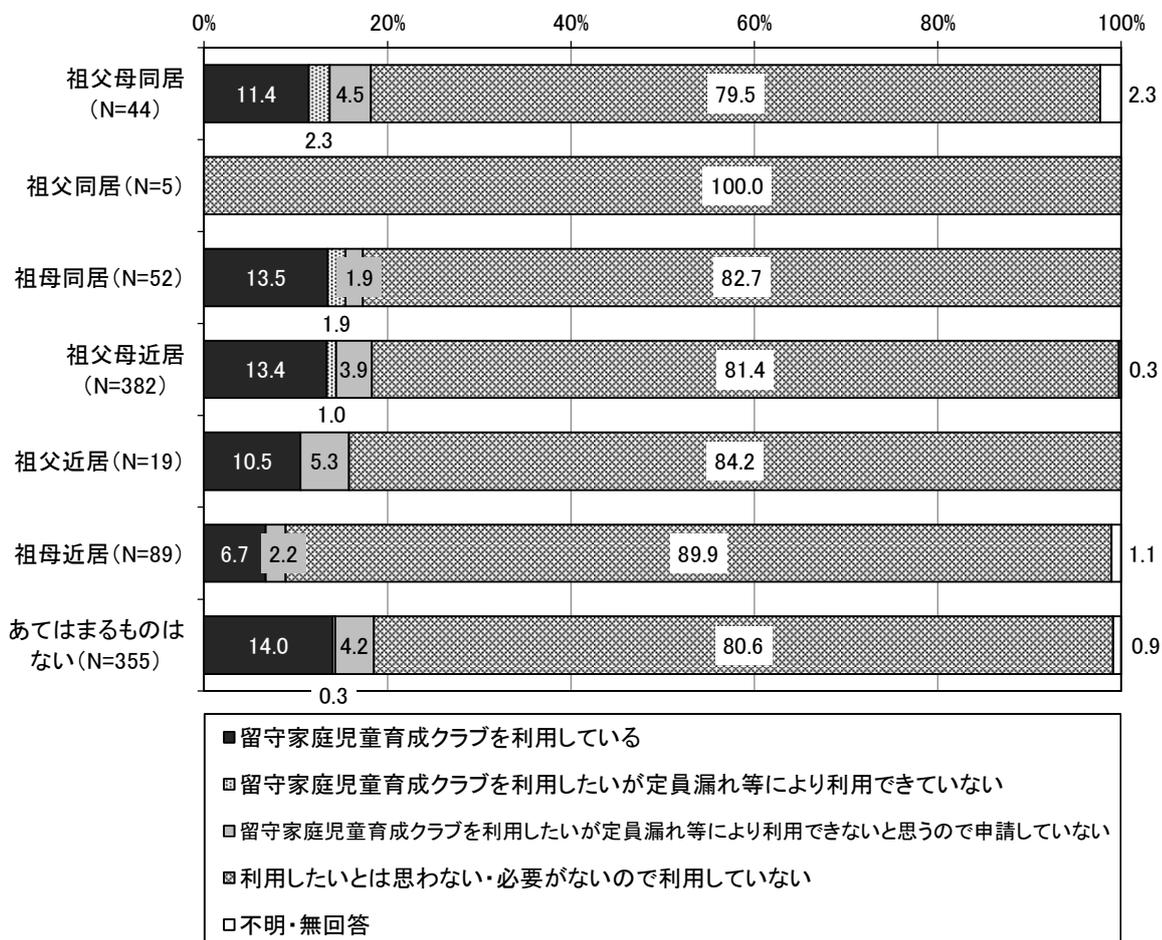
緑台中学校区や川西南中学校区では、他地区と比較して、祖父母やいずれかとの同居や近居をしている方の割合が高くなっています。一方、清和台中学校区では、「あてはまるものはない（祖父母やそのいずれとも同居・近居していない）」の割合が4割を超え、最も高くなっています。



(2) 祖父母の同居・近居の状況別にみる留守家庭児童育成クラブの利用状況

〔小学生児童調査…問8-1×問3-1〕

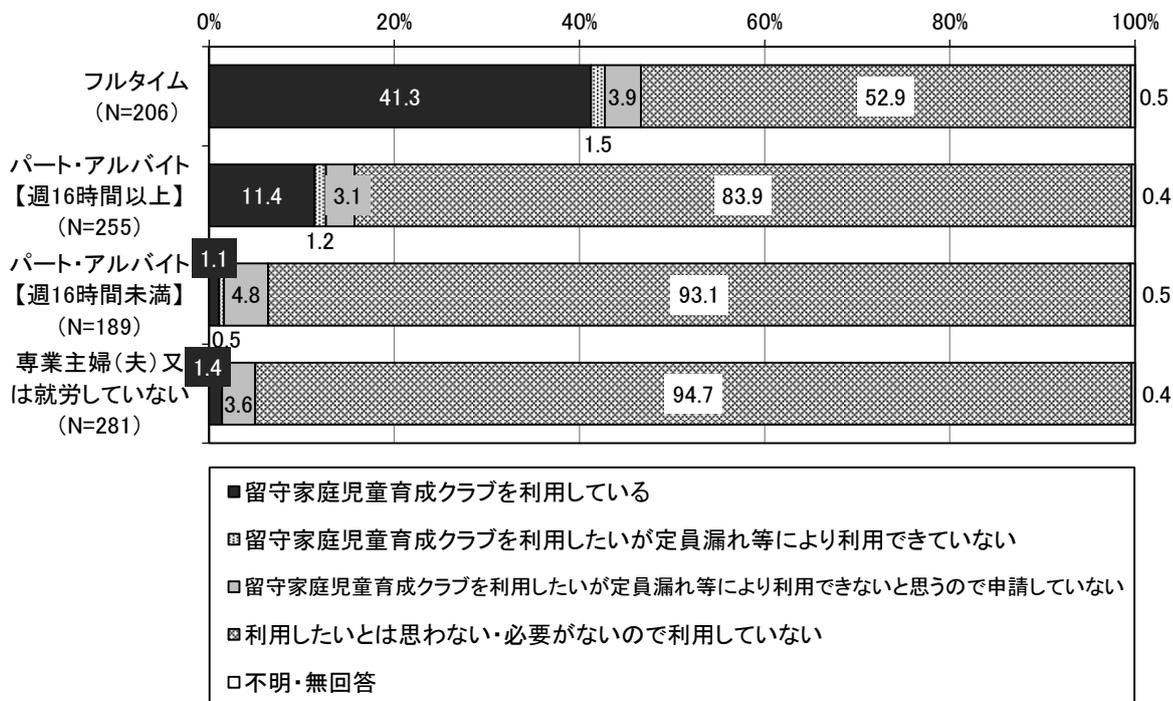
「あてはまるものはない（祖父母やそのいずれとも同居・近居していない）」方では、留守家庭児童育成クラブを利用している割合が高くなっています。



(3) 母親の就労状況別にみる留守家庭児童育成クラブの利用状況

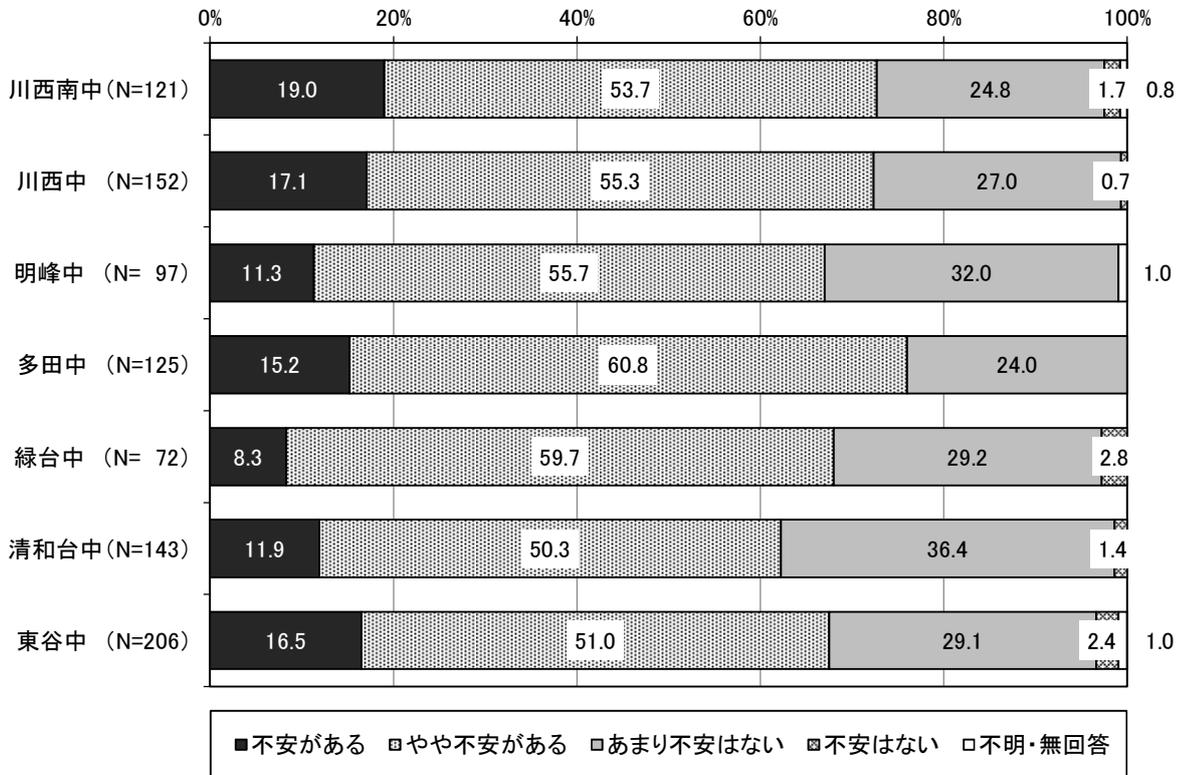
[小学生児童調査…問8-1×問4-1]

母親の就労状況が「フルタイム」の方では、留守家庭児童育成クラブを利用している割合が高くなっています。一方で、「フルタイム」であっても、約半数の方は利用していないことがわかります。



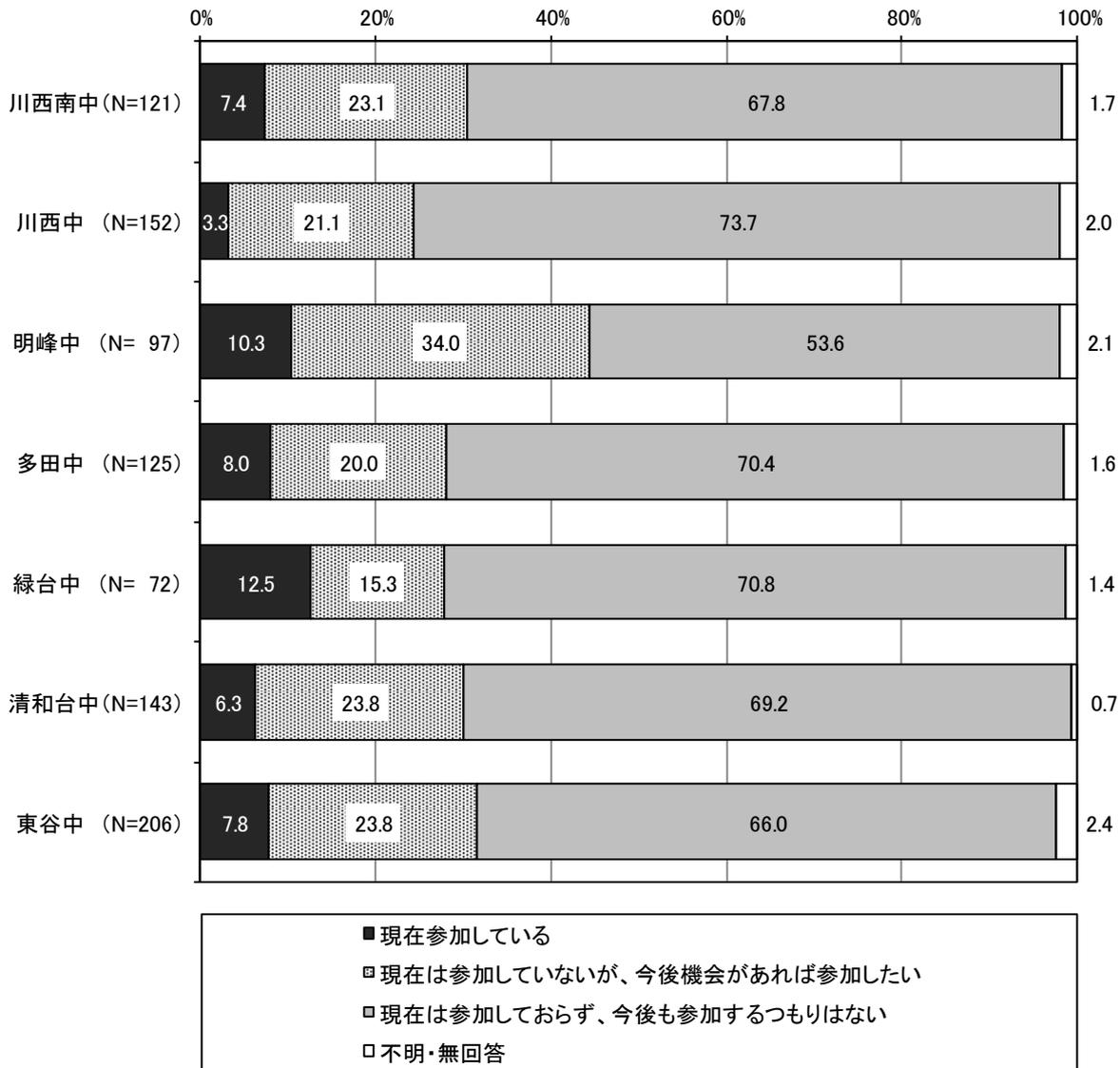
(4) 地区別にみる地域の安全についての感じ方 [小学生児童調査…問10-2×問1-2]

清和台中学校区と明峰中学校区では、地域の安全について「あまり不安はない」と回答した方の割合が比較的高くなっています。



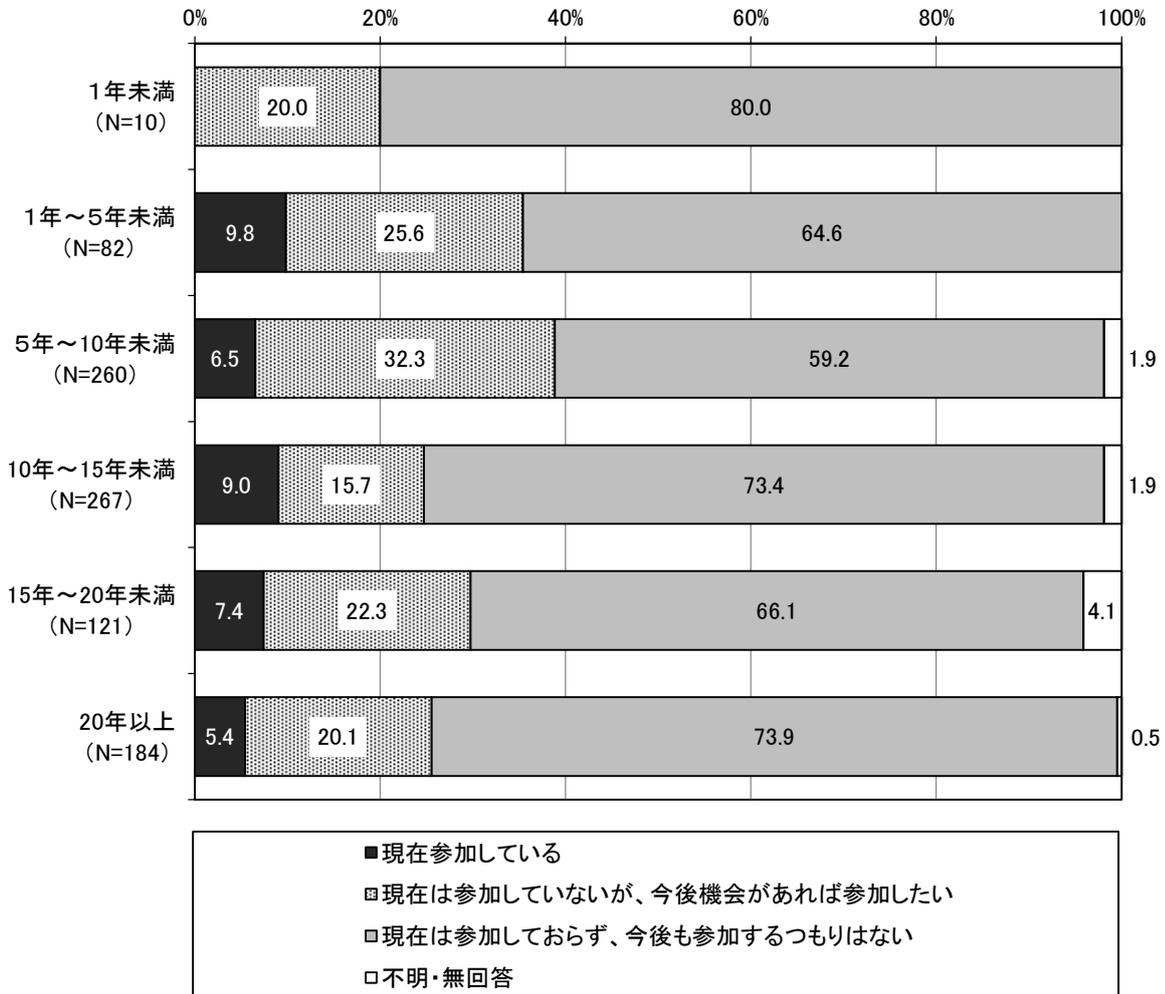
(5) 地区別にみる自主的な活動への参加状況 [小学生児童調査…問 10-5×問1-3]

明峰中学校区では、子育てに関するサークルなどの自主的な活動に対する参加意欲のある方の割合が高くなっています。また、緑台中学校区でも、現在参加している方の割合が高いことがわかります。



(6) 居住年数別にみる自主的な活動への参加状況 [小学生児童調査…問 10-5×問1-3]

「5年～10年未満」の方では、子育てに関するサークルなどの自主的な活動に対する参加意欲がある方の割合は高いものの、多くの方が実際の参加に至っていないことがわかります。



(7) 母親の就労状況別にみる自主的な活動への参加状況 [小学生児童調査…問 10-5×問4-1]

母親の就労時間が長いほど、子育てに関するサークルなどの自主的な活動に参加している方の割合が低いことがわかります。一方で、母親が「フルタイム」就労の方でも、参加意欲のある方が一定数みられます。

